評値	西対象年度	平成 21年度	事	ろうりゅう りゅうしゅう りゅうしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう ちゅう かんしゅう かんしゅう かいしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	価 表	<一般用	>				様式1
-	事務事業		務善	丁者表彰事業				担		総務部	
	コード 政策名		業名 ^{普1} 協働のまちつ					担		総務課 市民運動	 作准字
	施策名			ってら				•	話番号	45-5111	
基	本事業名	1 1 1 1 1	くりに関する						線番号	1145	
	会計	一般会計	•		VII/	□単年原	きのみ				
	予款	2 総務費	ť		事業期間	■ 単年原	度繰返	(開始年度	₹ S 44	年度~))
	算項	1 総務管			XX11=0	□ 期間	艮定複	数年度(~)
		1 一般管	理費		根拠法令・	特になし					
	コード	701120			条例等						
	関連計画			4D: \							
1.	現状把握	(1)事務事業の)日的と指標	< Do >				平成2	1年度実績		
に混 表章 自治	恵的に極めて最 動されている がは、毎年2月 台公民館、学校	個人・団体を表彰 第3土曜日に開催 交、社会教育団体	する。 している道義 等に依頼し、地	されている方や地域 高揚・豊かな心推進 地域で積極的な活動な 試計し、表彰を決定す	大会の中で行・ をされている方	っている。地区 を推薦いただ	主な	事務事業の	概要と同様		
	世界同場 豆木の表彰も行っ			REJU、XVPVでいたり	(J.) XX(I=1)	(41) 201	活動	平成2 前年度と同	2年度計画 様	Ī	
	活動指標(事務事業の活動量	量)			単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	表彰者数					人		18	26	70	70
1											
ゥ											
	対象策	隹、何を け象にしているのか	対象:	指標 ^{(③対象の} ま	大きさを 長す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	市民		人口			人		127,450	127,662	128,640	128,868
1											
ゥ											
	意図(対	対象を どうしたいのか	成果:	指標 (⑤意図の 達成度	を表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	善行者として	表彰される。	表彰を受け 人数)	けた市民の数(合併後		人		30	50	70	90
1	善行団体とし	て表彰される。		けた団体の数(合併後	後からの延べ	団体		19	25	31	37
ゥ											
	結果 (と	ごんな結果に 結び付けるのか)	上位		課の達成度 表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	まちづくり活動	めに関心を持つ。	まちづくりi 割合	活動に参加したいと	考える市民の	%		59.2	64.0	66.0	68.0
1											
(2)	事業費		単位∶千円	(3)事務事業の3	環境変化·住	民意見等					
		21年度	22年度	この事務事業 きっかけで開始				事務事業を は5年前と1			
	当初予算額	(決算) 頁 280	(予算) 280	市民のボランティア			<u></u> 特にな		L' (C C):	交1 万万亿0万	7,5 :
予			200	促すため、昭和44年							
算額	補正予算額		000								
	予算合計	280	280								
	国庫補助金			この事務事業				この事務事	業に対する	る議会から	出された
,,	県支出金	0		見や要望が寄				意見 			
決算	地方債	0		地道な活動を推進し う、道義高揚・豊かれ			特にな	:L			
額	その他	200		地区自治公民館長							
	一般財源	78									
	支出合計	278									

	条事業 ード	701120	事務事業名	善行者表彰	事業				担 当 部 担 当 課	総務部 総務課	
			平	成21年度 ((決算)	平成	22年度 (当社	切予算)		23年度	
		単位∶千円	単独	補助	合計	単独	補助	合計	単独	補助	合計
1	報	酬									
2	給	料									
3	職員	1 手 当 等									
4	共	済 費									
7	賃	金									
8	報	償 費									
9	旅	費									
10	交	際費									
11	需	用 費	278	3	278	28)	280	280		280
	消		278	3	278	28)	280	280		280
	燃	料費									
	食										
		刷製本費									
		熱水費									
	修	繕 料									
12	役	務費									
		信運搬費									
	広	告 料									
	手										
	保										
13	委	託 料									
14		科及び賃借料									
15		請負費									
16		材料費									
17		財産購入費									
18		購入費									
19		補助·交付金									
20	扶	助費									
21	貸	付 金									
22		填及び賠償金									
23		利子·割引料 及び出資金									
25	積	立金									
26	 寄	<u></u> 附 金									
27	<u></u> 公										
28	 繰	出 金									
20	が不		278	3	278	28)	280	280		280
		国			2.0	20		200	200		200
		 県									
	地	<u>方</u> 債									
B→	辺										
財源	過										
内		併特例債									
訳											
	そ	の他	200)	200	25)	250	250		250
		般 財源	78		78	3		30	30		30
		計	278		278	28		280	280		280
_	±04+++-	国									
*	甫助率	県									
補	助	基本額									
平	当	初 予 算		_	280 千円		平成 21 년	年度 財源内	訳の「その他	の内訳	
成		E 予算									
	第1			第5回			霧島商工会議所	奇竹玉			
21	第2			第6回			参加費等	の事業実施の	のための収 <i>)</i>	、説明	
年	第3			第7回							
度	第4			第8回							
	予〔	算 合 計			280 千円						
				_			-				

	事務事業 コード 701120 事務 善行者表 事業名 善行者表				背表彰事業 ————————————————————————————————————			担 当 部 総務部 担 当 課 総務課		
2	評価の音	阝 <see></see>				評価		評価理由		
A	・この (基ス	本シートの結	目的は基本事果)に結びつく		_	ついている す必要がある		極的にボランティア活動等を推進している個人や団体 として表彰されることは、まちづくりに関心をもつことに ている。		
目的妥当	・この	?	当性 市が行わなけ; 、達成する目的		■ 妥当	である す必要がある		表彰することは市の役割であり、共生・協働のまちづく こつながることから、目的として妥当である。		
性評価		・意図の安 象や意図を限	当性 見定又は追加す	ナベきか?		である を見直す必要がある を見直す必要がある		く全市民としており、適切である。 意図としても、本事業で表彰を行うものなので、 適切である。		
В	•成5	の向上余 り 果指標の現場 せることができ	:値をあるべき	水準まで向	(十分	余地はない 分に成果が出ている) 余地がある		極的にボランティア活動等を実践している方を、基準 出し、表彰している。		
有効性	事剂		果への影響 :又は休止した か?		■影響		地域で積機会がなっ	極的にボランティア活動を実践している方を表彰する くなる。		
評価	・目 外の	的を達成する 手段はないな	沈廃合・連携 (ためには、この い? 廃合や連携を)事務事業以	■他に	手段がない		(他に手段がある場合の事務事業名等) 霧島市民表彰事業 霧島市民表彰は、市勢の発展及び市民生活の向上に顕著な功績が あったもの又はこれに永年貢献したもの並びに各種大会等で優秀な		
	り成	果の向上が其	明待できるか?			充合できない □ 連携 充合できる □ 連携 余地がない	できる	成績を収めたものを表彰するものであり、善行者表彰事業の被表彰者 と対象が重ならない。 こては、表彰状と記念品(楯)購入のための必要最小限		
効率	か? ど) 人作	(仕様や工法 費(延べ業	の適正化、住 務時間)の 間	民の協力な 削減余地	□削減	余地がある	の経費で	あり、削減の余地はない。		
性評価	を削 ・成! でき	減できないか 果を下げずに ないか?	職員以外の対	†応や委託を		余地がない 余地がある	主に業務	・豊かな心推進協議会代議員会での表彰者の検討で 時間を要している。表彰者を決定する重要な部分なの <地はない。		
D公平性評価	・事業不公	業の内容が- :平ではないな	負担の適正 -部の受益者に - 	に偏っていて	□見直す必要がある					
Т	(1)1 次	マ評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全体総括(振	り返り、反	省点)		
総括	B 有 C 効	的妥当性 効性 率性 平性	■ 適切 ■ 適切 ■ 適切	□ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必	必要がある 必要がある	善行表彰は、地域 極的にボランティラ し、霧島市民表彰 今後とも、基準に従	ア活動等を打 とのすみ分			
3		方向性 <pl< th=""><th></th><th>7027</th><th>-</th><th></th><th></th><th></th></pl<>		7027	-					
(1)	□ 廃止 □ 休止 □ 目的	-	[目的妥	性 当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑥の結果	効性⑤の の結果]	結果]	ては休止す	「べきとした場合の理由		
	— □ 効率 □ 公平	性改善	ト削減) [効	平性⑨の結果	- 告果] - -					
		な改善計画				けし、具体的にどのよう	に取り組む	うのか		
	平成22年	ᆍ度の取組	み概要及び	期待される交	加果	平成23年度に耳	又り組むべ	き具体的な内容		

	事務事業	701	120	事系		遠高揚・豊かな	心推進協議	会運	営事業		担		総務部	
	コード			事業名	4						担		総務課 市民運動	# / # / =
	政策名 施策名	6			のまちつ	うくり らづくりの推進	:					がって		
身	基本事業名	1				意識の醸成	:					引線番号		
	会計	—- f	般会計		1,47	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		112	□単年原	きのみ		- IIII	ı	
	予 款 算	2	総和	务費			事 期		■ 単年原	度繰返	호 (開始年	度 S 44	年度~)
	科具	1		务管理			7031	,	□期間	艮定複	数年度(~)
		1		投管理?	費		根拠法		特になし					
	コード 関連計画	701	1120				条例	寸						
		/ 1 \ T	E/3 E	半 の日(的と指標	< Do >								
١,	手段(事務				ארם נייני	1007					平成	21年度実約	主	
** 7					よっま米。	の年光日マッサン	+ht:11:	1-24-2- i			市民の自	と的学習やは	実践活動(ボ	ランティア
本音	邓役員会、代議	員会、	推進会	議を開	催し、協議	の運営及び推進 養会を運営する。					活動等)へ		参加を促する	
下台 本内	™役員会は、本 内容を協議し、『	部長(ī 事業を	市長)、 実施す	副本部長 る。	長(議長、自	自治公民館代表	等)•事務局長	(部長)が出席し、事	土	の開催。			
訂	養員会は、各地				らなる会で	:、協議会の運営	営及び事業に	ついて	審議し、議決	な活	亚战	22年度計画	B i	
	進会議は、市民	の代表	長者から	なる会っ	で、住みよ	い郷土の発展を	を図るため、必	要な基	基本事項を協	動	1 132		=	
義っ	ける。										前年度と同	1/全		
											刊十及こ	1138		
											20年度	21年度	22年度	23年度
	活動指標(事務事	業の活	動量)					単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	会議の開催数								日		2	2	2	2
1	出席者数								人		42	42	80	80
	H/III 11 3/X											12		
ウ	(-4													t= ==
		、何を 象にし	· ている(のか)	対象	指標(③	け象の大きさを 表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	本部役員(市長			ī長、							(1 11 17	(1.1.1.)	(==-,	(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
_	教育長、自治生代議員(各地区			進団体 .	七如须具	なの					200	200	200	200
1	の代表者)	로 224 괴괴	主小/		平部仅具:	等の役員数			人		200	200	200	200
ウ	推進委員(生涯 成·環境美化等	ま子省 等の市	民代表	者)										
	意図(対	·象を どう	したい	のか)	成果	指標 ^{(⑤意}	図の 試度を表す指	(煙)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	協議会の推進	する事	業•運	営に	議案の承		E1901又已公 /] F	I'WN/			25	(1 1111)		
	ついて協議を	-	(認する	0										
1	推進策を協議	する。			推進策の	数 			本		3	3	3	3
ウ														
		んな結		- 2 \	上位	成果指標	(⑦結果の達成		単位		20年度	21年度	22年度	23年度
_			付けるの			活動に参加した	を表す指標	• •			(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
<i>y</i> ′	まちづくり活動	に関ル	ンを持つ		割合				%		59.2	64.0	66.0	68.0
1	活動参加の機	会(場)が得ら	かれる。	まちづくり	活動に参加して	いる市民の割	合	%		47.9	51.6	60.0	62.0
(2) 事業費			単	位:千円	(3)事務事業					"		1	
			21年度		2年度		事業は、いつ で開始された						環境は、開始 変わったの	
	当初予算額		(決算) 11	33	予算) 100		ける連帯感や							
予算	補正予算額		10	0	100		召和44年10月)宣言を行った						ンボランティア な議会の役割	
額	予算合計		1.9	33	100	議会が発足し			114 (_ 0) []]	きてい		<i>></i>	<i>и</i> их д • 7 (С г	112760
	1、井口町		10	50	100									
	国庫補助金			0		この事務	事業に対して	誰か	らどんな意		この事務事	業に対す	る議会から	出された
	県支出金			0			が寄せられ				意見			
決	地方債			0			最高揚という言			特にな	2L			
算額	その他	\top		0		の広がりが足りいった意見が	りない、成果が <i>し</i> ある。	ょつき	かいよりへと					
						Ī								

支出合計

124

	事務事業 701120 事務 コード 701120 事業名 道義高揚・豊かな心推進協議会運営事業								担当部 総務部 担当課 総務課				
			平	·成21年度 (決算)		平成2	2年度 (当初]予算)		23年度 ()	見込)	
		単位∶千円	単独	補助	合計	È	<u> </u>	補助	合計	単独	補助	合計	
1	報	酬											
2	給	料											
3	職員	負 手 当 等											
4	共	済 費											
7	賃	金											
8	報	償 費					10		10	10		10	
9	旅	費					90		90	90		90	
10	交	際費											
11	需	用 費	2	4	2	24							
	消		2	4	2	24							
	燃	料費											
	食												
		刷製本費											
		熱水費											
	修	繕 料											
<u> </u>	/5	75											
12	役	務 費	10			00							
		信運搬費	10	0	10	00							
	広	告 料											
	手												
- 10	保												
13	委	託 料											
14		科及び賃借料											
15		請負費											
16		材料費											
17		財産購入費											
18		購入費											
19	扶	補助·交付金 助 費											
21	<u>K</u>												
22		<u>・</u> 填及び賠償金											
23		利子·割引料											
24		及び出資金											
25	積	立 金											
26	 寄	<u> </u>											
27	公	課費											
28	繰	出金											
		 計	12	4	12	24	100		100	100		100	
		玉											
		 県											
	地	方 債											
財	辺	地 債											
財源	過	疎 債											
内	合	併特例債											
訳													
	そ	の他											
	— ;	般 財源	124			24	100		100	100		100	
		計	12	4	12	24	100		100	100		100	
ż	甫助率	国											
		県											
補		基本額			=-			- n		*D = ' = · · ·	=		
平		初 予 算			133 千	<u> </u>	4	半成 21 年	F度 財源内	訳の「その他	りの内訳		
成		正 予 算		<u>مح</u> د ت									
21	第1			第5回				公司	の事業党を	カナル グリロン	. ≐X CD		
年	第 2			第6回			\bot	沙川賀寺	の事業美施(かための収 <i>入</i>	\就明		
年度	第3			第7回			$\exists \mid$						
1,2	第 4			第8回	122 T	П	$\parallel \parallel$						
	ア .	算合計			133 千	J							

務事業 コード	701120	□ 事 務 □ 事業名	道義高揚	・豊かな心)推進協	議会運営	事業				総務	
評価の語	部 <see></see>				評価				評			
政 第	東体系との の事務事業の	目的は基本事					を促すため 項を実施し	の様々な推進第 ていくことにより、	で事業 市民が	能につい がまちつ	ハて協議 づくり活動	決定してもらい、決定 かに関心を持ち、参加の
・このか	の事業をなぜで 、?	ー <u>ー</u> 市が行わなけ				ある			りのた	<u>:</u> めの:	会議の領	実施であり、目的と
			^ト べきか?	□ 対象を	見直す		議員、推議への積極	進委員となって 的な参加を促	もらいすため	、市戸	その自主	E的学習や実践活動
成。	果の向 上余地	tt			. <u>70 H</u> 7 7	031100		2		- 0		
•成 上さ	果指標の現状	さ値をあるべき きるか?		(十分	に成果か	が出ている)						
・事よう	務事業を廃止な影響があるた	:又は休止したか?	場合にどの				ための会	議であり、市民 を喚起するため	がまり りの協	っづく! 議をす)に積極 トること	函的に参加しようとす ができなくなる。
·目 外 <i>0</i>	的を達成する う手段はないか 似事業との統	ためには、この い? 廃合や連携を)事務事業以 ・図ることによ	□ 他に手	○段があ 合できな	る い □ 連携		(他に <u>-</u>	手段が	があるり 	易合の事	₹務事業名等)
・成 か? ど)	果を下げずに ・(仕様や工法	事業費を削泥 の適正化、住	民の協力な	■削減余	≷地がなり	L I	事業費に		骨の実	費支約	合分がヨ	上なものであり、削減
・や を肖 ・成	り方を工夫して 川減できないか 果を下げずに	(事務事業に	系る業務時間								終の会議	ほ 営が主な業務で
·事 不么	業の内容が一 公平ではないか	·部の受益者に	に偏っていて	的な参加を促すため各種会は広く市民となる。また、受益						髪を開	催しては	おり、最終的な受益
(1)1 <u>2</u>	欠評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全	体総括(振	り返り、反	省点)				
ΑĘ	目的妥当性	■ 適切	□ 見直す必	要がある								
В₫	剪効性	■ 適切	□ 見直す必	要がある	引続き	各種会議を	開催し、市民	民の自主的学	習や第	尾践活	動への	積極的な参加を促
СŻ	加率性	■ 適切	□ 見直す必	要がある	すため	の協議をし	ていただく。					
D 2	∖平性	■ 適切	□ 見直す必	要がある								
			性			(2)廃止5	ては休止す	べきとしたち	s合σ.)理由		
			-			(-/	<u> </u>				-	
□ 休」	Ł	[目的妥	当性①②、有	効性⑤の絹	告果]							
	的再設定	[目	的妥当性①③	の結果]								
		=		_								
		=		=								
■ 2元1		7 (0) X M	がない日刊回り	4.1.女	ļ							
具体的	な改善計画		(1)のチェック	項目に対し	、 具体 的	うにどのよう	に取り組む	のか				
									内容			
	「	「「「「「「「「」」」」」	** ** ** ** ** ** ** *	701120	1011/20	101120	19	1	1	19	理解の部	1

評値	面対象年度	平成 2	1年度	事:	務事 美	美 評 価	表	<一般用	>				様式1
}	事務事業 コード	701 ⁻	120 事	孫 務 道郭 [業名]	- 長高揚啓発	用看板の設	置管理			担		総務部	
	 	6		* 乗石 協働のまちつ	づくり					<u>担</u>	<u>ョ 課</u> ループ	総務課 市民運動	4准字
	施策名	1		参加によるまな							話番号	45-5111	
基	本事業名	1		くりに関する							線番号	1145	
	会計	一般	安計	. , , , ,				□単年	度のみ				
	予 款	2	総務費	ŧ			事業 期間	■ 単年	度繰返	(開始年月	麦 S 45	年度~)
	异 科 二	1	総務管	管理費			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	□ 期間	限定複	製年度(~)
		1	一般管	管理費			処法令·	なし					
	コード	701	120			新	系例等						
	関連計画	/4\\	空心 百官 半半 八		4 Do N								
	現状把握			D目的と指標	< Do >					平成2	21年度実績	E	
	手 段(事									1 7-22		_	
道義に啓	最高揚連動が打 な発着板が設置	推進する 骨されて	事業(あい いる。この	ハさつ運動、実)看板を設置及	・践目標、祖介 が管理する	先敬愛 等)の/ 事務。	啓発を図	るため、市内		事数事業の	概要と同様		
				とや、古くなった			いる。		主	事伤事来り	「帆安と門体		
									な		- 	_	
									活動	半成2	2年度計画	1	
									3213				
										前年度と同	様		
	活動指標(事務事	業の活動	量)				単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	看板の撤去数	τ						箇所		(天順)	(天順)	(光区)	(光区)
1	看板の書き換	え数						箇所		1	1	0	(
ウ	看板の新設数	ζ						箇所		0	0	0	(
		É、何を ・象にし	ているのか	対象	指標	到対象の大きさ 表す指		単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	道義高揚啓舜	月看板	į	道義高揚	啓発用看板の	の既設数		箇所		45	45	45	45
1													
ウ	(4-	12			(6	*==				20年度	04年度	00年度	00年度
	意図	†象を どうし	したいのか	成果	指標(⑤	意図の 達成度を表っ	ナ指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	適切に管理さ	れる。		不都合の	ある看板の数	ά		箇所		0	0	0	(22.2)
,	*適切に⇒安	全面に	問題がな	<u>ر ا</u>									
	看板表記にも			**									
ウ													
	結果 (と	んな結		上位	成果指標	(⑦結果の)		単位		20年度	21年度	22年度	23年度
	まちづくり活動		けるのか) を持つ)		を表す打たいと考える				(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
٦'				割合			.,,,,,	%		59.2	64.0	66.0	68.0
1													
(2)	事業費			単位∶千円	(3)事務	事業の環境変	変化·住	民意見等					
			21年度	22年度		務事業は、 けで開始され				事務事業を			
	当初予算額		<u>決算)</u> 60	(予算) 50		こおいて、道義				は5年前と こし。	ルベくとう	受わうにい) /J'
予				50	祖先敬愛看	旨板を昭和45							
算額	補正予算額		0		いる。								
42	予算合計		60	50									
	国庫補助金		0			務事業に対				この事務事	業に対する	る議会から	出された
	県支出金		0		見や要	望が寄せら	れている	るか?		意見			
決	地方債		0			重動が関係する			特にな	ìL.			
算 額	その他		0		敬愛看板の 設置希望が	D設置について ぶある。	(地区目	信公氏館から					
ᄪᄍ	一般財源		41										
	支出合計		41	-									
	ᆺᆈᆸᇚ		11	I					1				

事剂	务事業 ード	701120	事務事業名	直義高揚啓	発用看板の記		担 当 部 担 当 課					
			平	成21年度(決算)	平	成22	年度 (当初]予算)	平成	23年度	(見込)
		単位∶千円	単独	補助	合計	単独		補助	合計	単独	補助	合計
1	報	西州										
2	給	料										
3		負手 当等										
4	共	済 費										
7	賃	金										
8	報	償 費										
9	旅	費										
10	交	際費							=0			
11	需	用費	4		41		50		50	50		50
	消		4		41		50		50	50		50
	燃食	料費料費										
		刷製本費										
		熱水費										
	修	<u>然 </u>										
	اا	が古 个イ										
12	役											
-		信運搬費										
	広	告 料										
	手											
	保											
13	委	託 料										
14	使用#	料及び賃借料										
15	工事	請負費										
16	原	材 料 費										
17	公有!	財産購入費										
18	備品	片 購入費										
19		補助·交付金										
20	扶	助費										
21	貸	付金										
22		填及び賠償金										
23		利子·割引料										
24		及び出資金										
25	積 字	立 金										
26 27	寄 公	附金課費										
28	 繰	<u></u> 出 金										
20	か本		4′	1	41		50		50	50		50
				•								
		 県										
	地	方 債										
財	辺	地債										
財源	過	疎 債										
内	合	併特例債										
訳												
	そ	の 他										
	— ;	般 財源	4′		41		50		50	50		50
		計	4		41		50		50	50		50
衤	補助率	国										
補		県 基本額										
					00 T.M			₩₩ 04 /	中 叶海土	= の「スの生	1 A th ±D	
平		初 予 算正 予 算			60 千円			平成 21 年	- 皮	訳の「その他	いの別式	
成	第 1			第5回								
21	第 2		-	第6回				参加費竿/	の事業実施が	のための収 <i>)</i>	\ 章 贷用目	
年	第3		-	第7回				シル貝守	ツ 尹 未 天 心	J/C 47 47 4X/	くロル・ドフ	
度	第 4			第8回								
		算合計		No El	60 千円							
		. н			VV 113		Ь					

務事業 コード	701120	事務 事業名	道義高揚	啓発用看	板の設	置管理事務	务	<u>担当</u> 誤総務部 担当課総務課
評価の語	筝 <see></see>				評価			評価理由
政 第	東体系との翌 の事務事業の	目的は基本事					及び設置を愛する	運動、実践目標や啓発看板及び祖先敬愛看板を管理 計ることにより、様々な事業の啓発を図り、郷土や祖先 心を醸成することは、市民がまちづくり活動に関心を持
・このか	の事業をなぜで	市が行わなけ				ある	まちづくり 板を管理 が様々な	の原点であるあいさつ運動、祖先敬愛運動の啓発看 のの原点であるあいさつ運動、祖先敬愛運動の啓発看 及び設置して、様々な事業の啓発を図ることは、市民 事業に参加しようとする心を醸成し、まちづくり活動に つことにつながるので、目的として妥当である。
対	ま・意図の妥	当性		□ 対象を	見直す		啓発看板り、様々な	を不都合なく管理し、その機能を発揮させることによる事業の啓発や、祖先を愛する心の醸成を狙った事務け象・意図ともに適切である。
 成	単の向 ト会が	H1		□ 思凶?	兄且9	必要かめる		
•成 上さ	果指標の現状	さ値をあるべき きるか?		(十分	に成果な	が出ている)		古くなり安全面で問題がある看板があった場合に補修 行っている。現状、補修や撤去の必要な看板はない。
・事 よう	務事業を廃止な影響があるな	:又は休止したか?	場合にどの				啓発看板 なくなる。	を不都合なく管理し、その機能を発揮させることができ
·目 外 <i>0</i> ·類	的を達成する り手段はないか 似事業との統	ためには、こ <i>0</i> ^? 廃合や連携を)事務事業以 ・図ることによ	□ 他に手	€段があ 合できな	る い □ 連携		(他に手段がある場合の事務事業名等)
・成 か? ど)	果を下げずに ? (仕様や工法	事業費を削減 の適正化、住	民の協力な	■ 削減分	戻地がな	L1	現在は、事行う際の費	事業費のほとんどが、啓発看板の撤去及び書き換えを 費用である。啓発看板を不都合なく管理する上で必要 経費であり、削減の余地がない。
・や を削 ・成	り方を工夫して リ減できないか 果を下げずに	系る業務時間					なものは、地域からの申請に基づく現地確認と撤去・ の処理である。業務時間としてはわずかであり、削減の い。	
できないか? 受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏ってい 不公平ではないか? ・受益者負担が公平公正になっているか								いるすべての啓発看板について管理している。また、 た看板であり、市以外に負担を求めるのは適切ではな
(1)12	欠評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全	体総括(振	り返り、反	(省点)
ΑE	目的妥当性	■ 適切	□ 見直す必	がある				
B₫	可効性	■ 適切	□ 見直す必	が要がある				き換えや、古くなった看板の撤去を主に行っている。 「っていく。新設については、必要性があるかを含め、
C交	加率性	■ 適切	□ 見直す必	が要がある			> B ATC II	12 C. COMPETED TO CHANGE LANDING ELECTION
D 2	公平性	■ 適切	□ 見直す必	が要がある				
今後のフ	方向性 < PL/	AN>	_					
評価結	果にもとづく	今後の方向	性			(2)廃止又	ては休止す	すべきとした場合の理由
		2,		,,				
					吉果」			
		= :						
				_				
□ 公平	P性改善	[公	平性⑨の結果	<u>[</u>]				
■ 現状	_	⇒(3)具体的	りな改善計画に	は不要				
目体的			(1)のチェック	酒日に砂り	,自体包	なに どの トラ	(二百V i) 4日 **	ን ው ታላ
		み概要及び						
	on any province						-	
		「中では	「一下 701120 事業名	101120	101120	701120	19	京化の部

評信	面対象年度	平成 21年	■度	事は	傍 事	業評	価 表	<一般月	月>				様式
-	事務事業	701120		務道	遠高揚·5	豊かな心推	進大会運営			<u>‡</u>		総務部	
	コード 政策名	6		業名 	i/n						旦 当 課ブループ	総務課	4准安
	施策名			加によるまち		り推進					<u>ルーフ</u> 『話 番 号	45-5111	
基	本事業名			りに関する							引線番号	1145	-
_	会計	一般会		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>			□単年	度の <i>a</i>		3 1.50 124 3		
	予款		総務費				事業 期間	■ 単年	度繰迟	(開始年	度 S 61	年度~)
	算 項	1 #	総務管	理費			知间	□ 期間	限定额	製年度(~)
		1 -	一般管	理費			根拠法令・	特になし					
	コード	701120)				条例等	10100					
	関連計画	/ 4 > T	T SIK										
1.	現状把握			目的と指標	< Do) >				1 平成	21年度実績	E a	
	手 段 (事)									1 /3%		₹	
	高揚・豊かな のあり方を考え									事效事类	が無い日本		
入場	は無料。								+	争務争業	の概要と同様		
	ドは、開会行事 うある。	- 、善行表草	ら、化い	っはいコング	ールの表	:彰やホフンフ	アイア活動等6	り事例発表の	な			_	
また	、記念講演会	として著名	な方の記	講演を実施し	ている。				活動	半 及	22年度計画	1	
									=/3				
										前年度と同	7様		
	活動指標(事務事業の	活動量	()				単位	<u> </u>	20年度	21年度	22年度	23年度
_			,,,,,,							(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	推進大会参加]者数 						人		900	700	900	900
1	大会のプログ	ラム数								16	11	11	1
ゥ													
	 4 (計	(何を		***	H2+E	(③対象の)	大きさを	H4 /-		20年度	21年度	22年度	23年度
		象にしてい	るのか)	対象	11 信味		をす指標)	単位	L	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	市民			人口				人		127,450	127,662	128,640	128,868
1													
_													
ウ						(O = = = = = = = = = = = = = = = = = = =				00/T E	04/5 19	00/T E	00/T E
	意図	ナ象を どうした	いのか)	成果	指標	(⑤意図の 達成度を	を表す指標)	単位	<u>Z</u>	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ァ	道義高揚運動		考える機	参加した市	方民の数			人		900		900	900
	会が得られる。	0						7.					
1													
ゥ													
	結果 (と	んな結果に		Ι·位	成果指		果の達成度	単位	ī	20年度	21年度	22年度	23年度
_		結び付ける	. ,			を加したいと考	表す指標)			(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
<i>y</i> ′	まちづくり活動	がに関心をが	守つ。	割合				%		59.2	64.0	66.0	68.0
1	活動参加の機	会が得られ	1 る 。	まちづくり	活動に参	加している市	方民の割合	%		47.9	51.6	60.0	62.0
(2)	事業費		1	単位∶千円	(3)	務事業の環	境変化·住	民意見等		"			
		21年		22年度			は、いつ頃、 台されたのか				を取り巻〈環:比べてどう		
	当初予算額	(決 ¹	昇) 205	(予算) 205			進するボラン		特に対			攵1ノノにい	, /J. :
予			-	ZU0	生涯学	習活動を率気	先して推進さ	れた方の表彰					
算額	補正予算額	Į .	0			発表の場とし おいて開催さ	て、昭和61年 された。	一段かり旧国					
HX	予算合計		205	205									
	国庫補助金	;	0		- ~	市の市平	- カナ・ <u>*</u> #	いたじょれ辛		ーの声が言	₽₩¦╾┷╌	7 羊人かり	山 → → →
	県支出金		0				こ対して誰だ せられてい	からどんな意 るか?		この事務員 意見	事業に対する	の譲会から	山された
決								かる。					
算	地方債		0				からの意見か						
額	その他		0										
	一般財源		119										
	支出合計		119										

事務事業 701120 事務 道義高揚・豊かな心推進大会運営事業						担当部 総務部 担当課 総務課						
	<u> '</u>			成21年度 (油笛 \	ग त	つつ午	度(当初	1名質)		23年度 (見	3:λ)
		単位∶千円	単独	補助	合計	単独	,22+,	補助	/ <u>」,并</u> 合計	単独	, <u>23 年 反</u> (<u>5</u> 補助	合計
1	報		1 324	1113-23				1113-73		- 7-	115-75	
2	給	料										
3	職員	負 手 当 等										
4	共	済 費										
7	賃	金										
8	報	償 費	115		115							
9	旅	費										
10	<u>交</u> 需	際 費 用 費	2		2		-			-		
11		用 費 耗 品 費	3		3		5		5	5		5
	燃燃											
	食		3		3		5		5	5		5
		刷製本費										
		熱水費										
	修	繕 料										
12	役	務 費	1		1							
		信運搬費										
	広	告 料										
	手		1		1							
10	保					00	0		000	000		000
13	委	託 料 科及び賃借料				20	U		200	200		200
14 15		ままり 費										
16		材料費										
17		財産購入費										
18		開入費										
19		· M / 文 <u> </u>										
20	扶	助費										
21	貸	付 金										
22	補償補	填及び賠償金										
23		利子·割引料										
24		及び出資金										
25	積	立金										
26	寄	附金										
27	<u>公</u> 繰	課費出金										
28	綵	<u> </u>	119		119	20	5		205	205		205
			113		113	20	5		200	200		200
		 県										
	地											
財	辺	地債										
源	過	疎 債										
内	合	併特例債										
訳												
	そ	の他										
	_	般 財源	119		119	20			205	205		205
		計	119		119	20	5		205	205		205
衤	補助率	国 県										
補												
		参数数据数据数据数据数据数据数据数据数据数据数据数据数据数据数据数据数据数据数			205 千円		7	区成 24 年	帝 时酒市	<u></u> 訳の「その他	1. の内部	
平成		<u>別 ア 昇</u> 正 予 算			200 下门	 -	<u>.</u>	ᆔᇪᆚ	皮 别源内	即(ひ)てひり	プログラン	
	第1			第5回								
21	第 2			第6回		—— -	Ą	参加費等(の事業実施の	のための収 <i>)</i>	、説明	
年	第3			第7回		—— -						
度	第4			第8回								
		算合計			205 千円							

_	務事業 コード	701120	事 務 事業名	道義高揚	・豊かな心	心推進大会運営事	業	担 当 部 総務部
2	評価の語	那 <see></see>				評価		評価理由
A	政 第	東体系との の事務事業の				フいている す必要がある	良い霧島	・豊かな心推進大会を開催し、生き生きと暮らせる住み 市をつくるとともにより良い市民としてのあり方を考える られることは、まちづくり活動に関心を持つことに結び
目的妥当	・このか	<i>i</i> 5	当性 市が行わなけれ 、達成する目的		■ 妥当で	ごある す必要がある	道義高揚 良い霧島	・豊かな心推進大会を開催し、生き生きと暮らせる住み 市をつくるとともにより良い市民としてのあり方を考える られることは、まちづくり活動に関心を持つことに結び
性評価		泉・意図の妥 象や意図を限	当性 限定又は追加す	~べきか?		ごある E見直す必要がある E見直す必要がある	から、市民また、意図	の大会が住み良いまちづくりを考える機会であること そとしており、適切である。 引についても、まちづくりへの積極的な参加を促すもの から、適切である。
В	•成	果の向上余り 果指標の現り なせることができ	犬値をあるべき	水準まで向	(十分	会地はないに成果が出ている)	表彰・ボラ	民に参加してもらい、善行表彰・花いっぱいコンクール ランティア活動等の事例発表・記念講演会を観てもらっ、会場の座席数の関係上、これ以上参加者を増やすこない。
有効性部	•事		果への影響 :又は休止した か?		■影響が			ランティア団体の事例発表や善行行為を知る機会や、 市民としてのあり方を考える機会が減少する。
評価	・目	的を達成する	充廃合・連携(ためには、この			手段がない		(他に手段がある場合の事務事業名等)
	•類 り成	果の向上が其	廃合や連携を 明待できるか?	図ることによ	□統	F段がある 合できない □ 連携 合できる □ 連携		
C 効	·成		余地 二事業費を削減 よの適正化、住			余地がない 余地がある	表彰の経	費、講師謝礼が主なものであり、削減余地がない。
率性評価	・や を削 ・成	人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して事務事業に係る業務時を削減できないか? ・成果を下げずに職員以外の対応や委託できないか? 受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏ってい				余地がない 余地がある	当日の式典 地がない。 い。また、会	の連絡調整や会場準備、当日の式典運営が主な業務である 東運営については、正規職員の関与が望ましいため、削減の分 発表者との連絡調整も、先方あっての業務なので削減は難し 会場準備についても、式典を成功させる上では入念に行うべき 、これ以上の削減余地はない。
D公平性評価	・事 不少	業の内容が一 公平ではないた	一部の受益者に	に偏っていて		公正である	いっぱい: ど、同じ市	れば誰でも参加できるので、受益機会は公平。また、花コンクールの表彰やボランティア活動等の事例発表な 可民の活動成果を、多くの市民に見ていただくことを意るので、特に受益者負担を求めていない。
総		欠評価者(課 目的妥当性	!長)としての ! ■ 適切	評価結果 □ 見直す必	い声がある	(2)全体総括(振	り返り、反	(省点)
括	B 有 C 交	ョロダーに 可効性 力率性 シ平性	■ 適切 ■ 適切 ■ 適切	□ 見直す必□ 見直す必□ 見直す必□ 見直す必	要がある 夢がある	ティア活動等の事	列発表・記/	てもらい、善行表彰・花いっぱいコンクール表彰・ボラン 念講演会を観てもらいたい。 『減少したのは、新型インフルエンザの流行等が影響し
3	今後のフ	方向性 < PL	AN>	_				
<u>(1)</u>	□ 廃」 □ 休」 □ 目的 □ 事	上 上 り再設定 養統合·連携	[目的妥 [目)	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑥の結果	効性⑤の約 の結果] :]	吉果]	ては休止す	すべきとした場合の理由
	□ 公平	P性改善	、 卜削減) [効· [公· ⇒(3) 具体的	平性⑨の結果	:]			
(3)		な改善計画		• •		し、具体的にどのよう		
	平成22	年度の取組	み概要及び算	期待される対]果	平成23年度に取	双り組むべ	さ具体的な内容

評個	四对家牛度	平成 21年度	₽ ₹	勝 事 葉 評	11四 表	<一般用	>				様式1
1	事務事業 コード	701120 事	事務 新養	事市民のつどいの 関	開催事業			担 担		総務部 総務課	
	 政策名		協働のまちつ	うくり						市民運動	推 推字
	施策名								話番号	45-5111	
基	本事業名		くりに関する						線番号	1145	-
	会計 予 算 科	一般会計 2 総務費 1 総務管	\$	ELVINGS -> FRANÇS	事業期間	単年原単年原財間	度繰返	. (開始年度)
	目目	1 一般管	管理費		根拠法令・	特になし					
	コード	701120			条例等	171-00					
	関連計画										
1.	現状把握	(1)事務事業の	り目的と指標	< Do >				T (4.左连京/6	=	
元 市長 拝み	い年の記念すりの早朝に国気をの年頭のあいます。参加者の一ちとしては、①	分城山公園で開催 いさつ、各地区の/ -年の計を立てる。 各地区の小・中学	崔。 小・中学生代表 生代表者の選	新年の決意と希望を 者の新年の抱負発表 出、②必要物品を揃	長の後、初日の		主な活	事務事業の	21年度実績機要と同様		
公園	国への運び込み	み、④会場設営、(⑤元旦当日の	運営、がある。			動	前年度と同	22年度計画 様		
	活動指標(事務事業の活動	量)			単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度	23年度
ア	シャ シャ シャ シャ シャ					Į.		(1.111)	(1 111)	(見込) 700	(見込)
,	参加者数					人		600	400	700	800
1											
ゥ											
	<u> (i</u>	生、何を		104 (3対象の)	大きさを	22/ /2-		20年度	21年度	22年度	23年度
		象にしているのか	対象		まず指標)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	市民		人口			人		127,450	127,662	128,640	128,868
1											
ウ											
	意図(対	対象を どうしたいのカ	」 成果	指標 ^{(⑤} 意図の 達成度	を表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
		を新たにすることにより			乙秋 7 旧尔/	%		0.47	0.31	0.54	0.62
	民活動への参加意	意識を高める	少加石 奴	·>=1 □		/0		0.41	0.51	0.01	0.02
1											
ゥ											
	結果 (원	んな結果に 結び付けるのか	上位		果の達成度 表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	まちづくり活動	かに関心を持つ		活動に参加したいと考	きえる市民の	%		59.2	64.0	66.0	68.0
1	活動参加の機	後会(場)が得られ	割合 まちづくり	活動に参加している市	 市民の割合	%		47.9	51.6	60.0	62.0
(2)	事業費		単位∶千円	(3)事務事業の環	境変化·住	民意見等					
		21年度 (決算)	22年度 (予算)	この事務事業						境は、開始 変わったの	
7	当初予算額		100	昭和47年、元旦の日			特にな	:L			
予算	補正予算額	6 3		遠くから拝み、郷土に、特に青少年が年							
額	予算合計	206	100	心身を養うために旧	国分市で始め	らわた。					
	1 21 [1 [1]	200	100				L				
	国庫補助金	0]	この事務事業に	 に対して誰か	いらどんな意	i	この事務事	業に対する	る議会から	出された
	県支出金	0	1	見や要望が寄				意見			
決	地方債	0	1	元旦には市内の各地			特にな	:L			
算額	その他	0		行事が開催されてま なりがあるので調整							
7.1	一般財源	206	=	民からある。							
	支出合計	206	1								
	~~~ HII	200	I	1			l				

	务事業 ード	701120	事務	新春市民の	つどいの開催	事業				担 当 部 担 当 課		
	<u> </u>			成21年度			式つつ	年度 (当初			総務課 23年度 (身	<b>Ξ;λ</b> )
		単位∶千円	単独	補助	合計	単独		神及(ヨガ	<u>/ ]′ 异 /</u> 合計	単独	補助	合計
1	報							110-75				
2	給	料										
3		1 手 当 等										
4	<u>共</u>	済費									<del>                                     </del>	
7	賃	<u>金</u> 償 費	_	0	F.0		<b>50</b>		<b>50</b>	50	<del>                                     </del>	50
8	報 旅	<u>償</u> 費	5	U	50	'	50		50	50		50
10	交											
11	需	用費	4	8	48		30		30	30		30
	消	耗 品 費	4	8	48	;	25		25	25		25
	燃											
	食						5		5	5		5
		刷製本費									<u> </u>	
	危	熱 水 費 繕 料										
		が音 个十										
12	役	務費		7	7							
		信運搬費										
	広	告 料										
	手			2	2							
	保			5	5							
13	委	託 料	8		84		20		20	20	<del>                                     </del>	20
14		科及び賃借料 計 負 費	1	/	17	+						
16		材料費										
17		財産購入費										
18		開入費										
19	負担金	·補助·交付金										
20	扶	助費										
21	貸	付 金									<del> </del>	
22		填及び賠償金 利子・割引料									<del>                                     </del>	
23		型型: 利力: 割別科 及び出資金										
25	積	立 金										
26	寄	 附 金										
27	公	課費										
28	繰	出 金										
		計	20	6	206	1	00		100	100		100
											<del>                                     </del>	
	地	<del>凉</del> 方  債				+						
B <del>-/</del>	辺											
財源	過											
内	合	併特例債										
訳												
	そ	の他	_				0.5				<del>                                     </del>	
	<u> </u>	<u>般 財源</u> 計	20 20		206		00		100	100 100		100
		国		U	200		UU		100	100		100
衤	補助率	県				+						
補	助	基本額										
平		初 予 算			143 千円			平成 21 年	度 財源内	<u></u>	ュの内訳	
成		正予算			63 千円							
21	第1		(	63 第5回								
	第2			第6回				参加費等(	の事業実施の	のための収え	、説明	
年度	第3			第7回								
汉	第 4			第8回	206 工皿							
	ア.	算 合 計			206 千円							

	務事業 ]ード	701120	事 務 事業名	新春市民	のつどに	の開催事業		担 担 追	当部総務部当線総務課	
2	評価の音	阝 <see></see>				評価		評化	<b>西理由</b>	
A	・こ <i>の</i> (基ス	本シートの結	目的は基本事果)に結びつく		_	ついている す必要がある	希望を新	の記念すべき初日の たにするとともに郷± を持つことに結びつ	上の発展を願うことに	
目的妥当:	・この	?	<b>当性</b> 市が行わなけ; 、達成する目的		■ 妥当	である す必要がある	より、参加	内に住む小・中学生  者の新たな決意を仮 、新たなまちづくりに	足すことは、市民活!	動への参加意
性評価		<b>・意図の妥</b> 象や意図を限	<b>当性</b> 定又は追加す	[⊢] べきか?		である を見直す必要がある を見直す必要がある	た、意図と	には、市内全域の参加では、本事業が市っているので、適切で	1民の新年の決意と	
В	·成!	<b>の向上余り</b> 果指標の現状 せることができ	:値をあるべき	水準まで向	(十分	余地はない 分に成果が出ている) 余地がある	決意や希り、結果と	民が参加し、市長や市望を聴くことで、参加 して市民活動へ参加 るので、成果の向上:	ロ者が一年の計を考 叩したいと考える市」	きえる機会とな
有効性	·事		<b>果への影響</b> :又は休止した か?		■影響			どもたちの決意や希 ことができる機会が少		自らも一年の計
評価	・目自	的を達成する	<b>応廃合・連携</b> ( ためには、この			手段がない		(他に手段が 正月に開催されるほ	ぶる場合の事務事 まかの各種事業	業名等)
	・類( り成	果の向上が期	廃合や連携を 明待できるか?	·図ることによ		手段がある 充合できない ■ 連携 充合できる □ 連携			)各種事業と違い、初日の 学生の新年の決意や希望 うる。	
C	·成		<b>余地</b> 事業費を削湯 の適正化、住			余地がない 余地がある		は、会場設営費であ Eのところ経費削減の		<b>圣費を計上して</b>
効率性評価	<b>人作</b> ・やりを削・成りでき	)方を工夫して 減できないか 果を下げずに ないか?	職員以外の対	系る業務時間		余地がない	営が挙げ 削減の余	として、参加者等との られるが、式典開催い 地がない。 1の朝早くからの開作 れる。	のため必要不可欠	な業務であり、
D公平性評価	・事業不公	業の内容が一 :平ではないな	<b>負担の適正</b> ・部の受益者に か? 、平公正になっ	に偏っていて		・公正である。	ても市内	参加できる事業であ 全域から参加してもら  負担を求める性質の	っているので、受容	—
	(1)1次	(課価者)	長)としての	評価結果		(2)全体総括(振	り返り、反	(省点)		
総括	B 有 C 効	的妥当性 効性 率性	■ 適切 □ 適切 ■ 適切	<ul><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	必要がある 必要がある	り より多くの市民の参 民の関心はあって		ことにより、成果は向」 民参加までは至って		事でもあり、市
2		·平性 <b>「向性</b> < PL/	通適切	□ 見直す必	が安かので	) <u> </u>				
	評価結	果にもとづく	今後の方向	<b>性</b> 当性①②、有	: #\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		くは休止す	「べきとした場合の	理由	
	■ 有效 □ 効率 □ 公平	:  再設定  統合・連携  性改善(成果  性改善(コス  性改善	[目的妥 [目 [有 <b>【向上</b> ) [有 <b>卜削減</b> ) [効	当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑥の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結果 平性⑨の結果	効性⑤の の結果] - - - - - - - - - - - - - - - - - - -					
		な改善計画				し、具体的にどのよう				
			み概要及び! 意欲を高めるた		すう。 弓	平成23年度に場合である。中成23年度に場合である。 日き続き、市民の参加が できた、22年度の状況を	意欲を高め			

評1	<b>山对冢</b> 年度	<b>平</b> 成 2	21年度	,	争る	勝 争	<b>活薬</b> ・	<b>ド 伽 表</b>	< .	一般用	<b>&gt;</b>				様式1
-	事務事業 コード	701	120	事 務 事業名	建国	圓記念₫	D日祝賀行	<b>丁事開催事</b> 第	Ę					総務部 総務課	
	 政策名	6			のまちつ	うくり							ュョ <del>味</del> ブループ		推進室
	施策名	1			よるまち		 の推進						了 配話番号		
基	本事業名	1	まち	づくりに	関する	意識の	醸成					P	内線番号	1145	
	会計	一角	设会計					事業		〕単年原	度のみ	<i>,</i>			
	予 款	2	総務					期間				(開始年	<b>度</b> S 40	年度~	)
	科	1		<b>答理</b>						」期間	限定複	数年度(	~		)
		701	<u>一</u> 般 120	设管理費	<u> </u>			根拠法令 条例等		なし					
	関連計画	701	120					자//ਰ							
		(1)	粉事第	柳田田	りと指標	< Do	o >								
	<b>手段</b> (事務	タル ちゅう ちゅう ちゅう ちゅう ちゅう ちゅう かいし ちゅう ちゅう ちゅう ちゅう かいしゅ かいしゅ かいしゅ かいしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	の概要)									平成	21年度実績	<b>主</b> 貝	
2月 旧国	)誕生を祝い、 11日建国記念 国分市での開催 島市となり各地	の日に	こ開催。 は、パレ	市内7地 ードを行	区の持ない、式典	5回りで    参加者/	開催し、公見 だけでなくī	民館や市民会市民皆で祝う行	館など		主な	隼人地区 [°]	で開催		
	典の主な内容										活	平成	22年度計画	1	
	-プニング、国記 湯は無料	飲	、主催者	<b>省及び来</b>	<b>賓挨拶、</b>	楽丸野	太刀目顕流	<b>允演武、郷土芸</b>	<b>宗能等</b>		動	福山地区	で開催		
	活動指標(	事務事	業の活	動量)						単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	参加者数									人		500	(1.1.1.)		500
1	プログラム数											12	2 12	12	12
ウ															
		、何を 象にし	ているの	つか)	対象	指標	(③対象)	の大きさを 表す指標)		単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	市民			J	\ \					人		127,450	127,662	128,640	128,868
1															
ウ															
	意図(対	象を   どう	したいの	ンダブ)	成果	指標	(⑤意図の	う 度を表す指標	)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	国の誕生を祝				記賀行事!	に参加し	た人の割合		,	%		0.39		0.23	0.39
1	新市や地域を	知る		衫	記賀行事!	 に参加し	た人の割合	<del></del>		%		0.39	0.20	0.23	0.39
ウ															
	<b>結果</b> (ど	んな結結が	果に けけるの	<b>カシ</b> )	上位	成果指		結果の達成度 を表す指標)	:	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	まちづくり活動	.,,,		j	きちづくりi ii合	活動に参		と考える市民の	)	%		59.2			68.0
1	 活動参加の機	会(場)	)が得ら			 活動に参		る市民の割合		%		47.9	51.6	60.0	62.0
(2)	事業費			単位	位∶千円	(3)	務事業の	)環境変化・(	主民意	見等					
			21年度 (決算)		年度 予算)			業は、いつ頃 開始されたの		ような			を取り巻〈環 :比べてどう		
予	当初予算額		15	<del> </del>	110			、国の誕生を初 愛する心を養			特にな	ù.			
算	補正予算額	i		0		平和な	日本を築く	ために旧国分	市で実						
額	予算合計		15	8	110	さた。乍	∮併俊も引:	続き実施してい	<b>い</b> る。						
	国庫補助金			0			カ事務事	<b>業に対して誰</b>	からど	んな意		この事務	事業に対す	る議会から	 出された
	県支出金			0				寄せられてい				意見			
決	地方債			0				この持ち回りで			特にな	il I			
算額	その他			0		場所か 加者に		との意見が旧	<b>国</b> 万巾	かりひ梦					
	一般財源		14	7											
	支出合計		14	.7											
						1									

	务事業 ード	701120	事 務 事業名	建国記念の	の日祝賀行事	開催事	業			担 当 部 担 当 課	総務部 総務課	
	<u> </u>			<u> </u> 	: (法質)		亚战2	2年度 (当初	子質			<b>Ξ:λ</b> )
		単位∶千円	単独	補助			_ <u>干ルと</u> 単独	4件及(37) 補助	合計	単独	, <u>23                                    </u>	合計
1	報										110-75	
2	給	料										
3	職員	手当等										
4	共	済 費										
7	賃	金										
8	報	償 費	(	60		60	30		30	30		30
9	旅	費										
10	<u>交</u> 需	際   費     用   費		47		47	30		30	30		30
''		耗品費		47		47	30		30	30		30
	燃燃			71		+1	30		30	30		30
	食											
		刷製本費										
		熱水費										
	修	繕 料										
12	役	務 費		40		40	20		20	20		20
		信運搬費	4	40		40	20		20	20		20
	広	告 料										
	手											
12	保 委	険料     託料					10		10	10		10
13		<u> 武 科</u> 4及び賃借料					20		20	10 20		10 20
15		請負費					20		20	20		20
16		材料費										
17		財産購入費										
18		購入費										
19		補助·交付金										
20	扶	助費										
21	貸	付 金										
22		填及び賠償金										
23		利子·割引料										
24		及び出資金										
25	積	立 金										
26	寄 公	附   金     課   費										
27	 繰	<u></u> 出 金										
20	亦木		14	47	1	47	110		110	110		110
		国										
		 県										
	地	方 債										
財	辺											
源	過											
内訳	合	併特例債										
n/\		- 61										
	そ -	の 他		47		47	440		440	440		440
	_	<u>般 財源</u> 計		47 47		47 47	110 110		110 110	110 110		110 110
		国		71		71	110		110	110		110
衤	甫助率	- 県										
補	助	基本額										
		初多算			158 千	H	7	平成 21 年	E度 財源内	<u> </u>	しの内訳	
平成		正多算			.50		<b>┤├</b>	1 12%	·~ ************************************	,,,,, C 07 IC	r JH/\	
	第1			第5回	1		<b>┤</b>					
21	第2			第6回			<b>   </b>	参加費等	の事業実施の	のための収 <i>)</i>	、説明	
年	第3			第7回			╛					
度	第4			第8回			]					
	予:	算 合 計			158 千	円						

	務事業 ]ード	701120	事 務 事業名	建国記念	の日祝賀	<b>員行事開</b>	催事業			<u>担当</u> 担当		総務部 総務課	
2	評価の語	那 <see></see>				評価				評価理	里由		
А	<b>政策</b> ・この (基	版体系との数 の事務事業の本シートの結	<b>を合性</b> 目的は基本事 果)に結びつく			ついている す必要が		より豊かでは、市民か	を祝い、先人の で平和な日本と がまちづくり活! とに結びつい	の偉業には :霧島市を 動への関	感謝・築く	ため、祝賀行	<b>亍事を行うこと</b>
目的妥当	・こ ⁽ のか ・税	ゝ? 金を投入して	市が行わなけ 、達成する目 <b>6</b>			す必要が	ある	と霧島市を築 祝う機会が得	くため、祝賀行事を	を持ち回りで 関する意識の	行うこと	とは、地域を知る を図られることで	豊かで平和な日本 とともに国の誕生を 、まちづくり活動へ
性評価		<b>泉・意図の妥</b> 象や意図を限	<b>当性</b> 別定又は追加す	⁻ べきか?		を見直す	必要がある 必要がある	意図として	とともにまちづ	行事をとま	さして	まちづくりに	異する意識を
В	•成	<b>果の向上余り</b> 果指標の現状 せることができ	:値をあるべき	水準まで向	(十分	余地はなり 分に成果か 余地があ	ざ出ている)	である。各祝う機会が		とにより、 このまちづ	地域に	を知るととも 5動への関ル	こととした事業 に国の誕生を いが広がること
有効性評	・事よう	務事業を廃止な影響があるが		場合にどの	■影響			国の誕生	を祝う機会が)				
価	·目 外0 ·類	的を達成する )手段はないな 似事業との統	<b>た廃合・連携(</b> ためには、この か? 廃合や連携を 期待できるか?	)事務事業以	□他に□級	手段がない 手段があっ を合できな を合できる			(他に ⁼	<b>手</b> 段がある	6場合	合の事務事	案名 等) 
C 効	・成 か? ど)	(仕様や工法	事業費を削減 の適正化、住	民の協力な	■ 削減	余地がな			は、会場設営				
率性評価	・や を削 ・成 でき	り方を工夫して  減できないが 果を下げずに ないか?	職員以外の対	系る業務時間		余地がなり		営が挙げる 削減の余ま また、開催	として、参加者 られるが、式典 地がない。 皆日が建国記念 は、好ましくな	は開催のた 念の日であ	こめ必 あると	公要不可欠な	な業務であり、
D公平性評価	·事 不少 ·受	業の内容が一 公平ではないな 益者負担が公	や平公正になっ	に偏っていて かているか?		・公正であ	ある	の誕生を	こ参加を呼びた 呪う行事であり				
			長)としての				体総括(振	り返り、反	省点)				
総		的妥当性	■適切	□ 見直す必									
括	C 交	i 効性 加率性 2. 平性	<ul><li>適切</li><li>適切</li><li>■ 適切</li></ul>	<ul><li>■ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>		■ 隼人地 ■	!区で実施し	た。引き続	き市内各地区	を持ちま	わり、	実施していく	、必要がある。
3 -	今後のス	方向性 < PL/	AN>	_									
(1)	評価結	果にもとづく	今後の方向	性			(2)廃止又	くは休止す	べきとした均	骨合の理	曲		
	<ul><li>事業</li><li>有交</li><li>効率</li><li>公平</li></ul>	と 5再設定 美統合・連携 か性改善(成果 ^変 性改善(コス ⁷ 性改善	[目的妥 [目 [有 <b>[向上</b> ) [有 <b>卜削減</b> )[効	率性⑦⑧の結 平性⑨の結果	効性⑤の )の結果] - - - - :果] - - !]								
	- 170	1	. (=/>(1)	* 0.91   1.1									
		な改善計画		(1)のチェック		し、具体的	りにどのよう	に取り組む	のか				
		<b>年度の取組</b> は、福山地区	<b>み概要及び</b> で開催する。	期待される対	1	成23年月	度は、国分地	也区で開催っ	<b>き具体的な</b> する。平成23年 するか等を含め	F度で一i		るので、会場	を一箇所に

評价	<b>町対象年度</b>	平成	21年度		事	ろうしゅう りゅうしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう かいしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう いっぱい ひょうしゅう いっぱい ひょうしゅう しゅうしゅう しゅう	業評	価	表	< —	般用	>					様式1
Ī	事務事業	703	3112	事務	市正	女功労者	表彰事務	į								総務部	
	コード 政策名	6		事業名	のまちつ											秘書広報	
	が 施策名	1				つくり 5づくりの	り推進								番号		
基	本事業名	1				意識の質									番号		
_	会計	<u> </u>	般会計		-1747 32	7 <u>0</u> (1990 -> F					単年度	きのみ		1 3 1100	ш ,	1211	
	予款	2	総務						事業 期間				5 (開始年	度	H 19	年度~	)
	算項	1	総務	<b></b> 客管理費	₽ E			- ;	别间		期間阻	艮定複	数年度(		~		)
	目目	1	一般	设管理費	ŧ				処法令·	雲皀市	7.民妻育	紅と関っ	する規則				
	コード	70:	3112					条	€例等	粉四川	八八八八千	ハロ内	) JATRI				
	関連計画																
1.3	現状把握	(1)	粉。其	の目的	りと指標	< Do	>					1	I <del></del>	<del>L</del> O4Æ	· 由宁/3	Ē	
	手 段 (事)	务事業	の概要)										<del>+</del> 7	<u> </u>	度実績	₹	
のあ づく	市の行政、教 ったものを11 りの意識の醸 務手順(対象:	月7日 成をは	の市制施かる。	施行日に	表彰し、	その功績	責を讃える。·	そのこ。	とにより、			主な活	優秀部門	(61名		動続部門(4 対状(1名) [	
												動	平力	X224	-	4	
													前年度と 行なう予算		ただし、	5周年記念3	犬典の中で
	活動指標(	事務事	耳業の活動	動量)							単位		20年度 (実績)		年度 実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	表彰式開催回	数									旦		(大順)	1	大順) 1	(光区)	(元匹)
1																	
ゥ																	
		焦、何を		6 7 )	対象	指標	(③対象の				単位		20年度		年度	22年度	23年度
	市政功労者	家にし	ているの		十象者数			表す指	f標)		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		(実績) 10		<b>実績</b> ) 112	( <b>見込</b> ) 110	(見込) 11(
1	1,1313434				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,						-		10	-			
ウ	<b>* =</b> (\$	対象を			-4	410.1 <b>5</b>	(⑤意図の				W/ /1-		20年度	21	年度	22年度	23年度
			うしたいの	つか)	成果	指標			す指標)		単位		(実績)		実績)	(見込)	(見込)
ア	表彰される			0	つべ被表	彰者数				,	人•団体	:	24	7	359	469	579
1																	
_																	
ウ	()		Len				(0)	L. III	) de 1) de				00/T E		左击	00左座	00左座
	結果(と	んな糸 結び(	音果に 付けるの:	カュ)	上位	成果指		音果の: :表す!	達成度 指標)		単位		20年度 (実績)		年度 実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	まちづくり活動	かに関っ	心を持つ	) -	ミちづくり; 削合	活動に参	加したいと	考える	市民の		%		59.		69.4	66.0	68.0
					1170												
1	<b>直光</b>			224	<u>は, イm</u> 1	(2) T	<b>邓尔斯米</b> (4)	in later	你/火_台	1=F÷1=	<b>44</b>						
(2)	事業費		21年中				務事業の )事務事業						<b>事</b> 終重学	を取り	)券/瑨	境は、開始	おいままり
			21年度 (決算)		2年度 予算)		かけで開				J. G.					変わったの	
予	当初予算額	Į	49		499		に各市町で市として継続					特にな	2L				
算	補正予算額	į		0			巾として継続こ規則を制造				一万人 1						
額	予算合計		49	9	499												
	国庫補助金	.		0					1 4 "		4			<b>—</b> 311			
	国			0			)事務事業 や要望がき				な意		この事務 意見	事業	こ対する	る議会から	出された
決						特になり			- •			特にな					
算	地方債			0		1, 7, 1-6,	-						<del>-</del>				
額	その他			0													
	一般財源		46														
	支出合計		46	7		1											

	事業 ード	703112	事務	市政功労者	<b>香表彰事務</b>					担当部担当課		7 ≐⊞
	<u>-r</u>						TI CT O	o左座 /ソンジ	n マ 笠 \		秘書広朝	
		単位∶千円	単独	² 成21年度 補助			半成2	2年度 (当初 補助	リプ昇) 合計	半 単独	23年度 (月 補助	元 <u>込)</u> 合計
1	報	<u> </u>	干红	刊列			千江	THEAL		干红	刊中以	
2	給	料										
3		手 当 等										
4	共	済 費										
7	賃	金										
8	報	償 費	37	7	37	7	370		370			
9	旅	費										
10	交	際費										
11	需	用費		37		37	123		123			
		耗品費	8	30	3	30	96		96			
	燃食											
		刷製本費		7		7	27		27			
		熱水費		1			21		21			
	修											
	12	e⊟ 11										
12	役	務費	1	3		3	6		6			
		信運搬費		3		3	6		6			
	広	告 料										
	手											
	保											
13	委	託 料										
14		科及び賃借料										
15		請負費										
16 17		材 料 費財産購入費										
18		別性勝八員										
19		ューログ - 真_ 注補助・交付金										
20	扶	助費										
21	<u>贷</u>	付 金										
22		<u></u> 填及び賠償金										
23		:利子·割引料										
24	投資	及び出資金										
25	積	立 金										
26	寄	附 金										
27	公	課 費										
28	繰	出金	40	77	46	`~	400		400			
		計	46	07	46	07	499		499			
	地	<del>.</del> 宗 方  債	<del> </del>									
D-+	辺											
財源	過											
内		併特例債										
訳												
	そ	の 他										
		般 財源	46	57	46	67	499		499			
		計	46	57	46	57	499		499			
*	補助率	国										
		県										
補		基本額					<del></del>					
平		初多算	ļ		499 千日	<del>"</del>	<b>⊣</b>	平成 21 年	F度 財源内	訳の「その他	」の内訳	
成		正多算		**	, 1		_					
21	第1		-	第5回			$\dashv$	会加建筑	の車器字符	カため ハ III ソ	· ≐兴 □□	
年	第 2			第6回			$\dashv \vdash$	<b>梦</b> 川賀寺	い争業美施(	のための収 <i>)</i>	、	
度	第3 第4			第7回 第8回			+					
.~		<u>四</u> 算 合 計		⋦ ٥ 凹	   499 千	П	+					
	J' .	开 ㅁ 히			455 T	J						

	务事業  一ド	703112	事 務 事業名	市政功労	'者表彰事	務		<u>担当部</u> 総務部担当課 担当課 秘書広報課
2	評価の音	S < SEE >				評価		評価理由
Α	• = 0		<b>経合性</b> 目的は基本事 果)に結びつく		<u> </u>	ついている す必要がある	市政功労結びつい	者を表彰することにより、市政の発展や公益の増進に ている。
目的妥当:	・この	?	<b>当性</b> 市が行わなけた 、達成する目的		■ 妥当で	である す必要がある	市政の発あり妥当で	展に功労にあった方々を表彰することは、市の責務で である。
性評価		・意図の妥 象や意図を限	<b>当性</b> 定又は追加す	[⊢] べきか?		である を見直す必要がある を見直す必要がある		基準を設けており、対象者や意図を拡大縮小すること ないと考える。
В	•成身	<b>の向上余り</b> 果指標の現状 せることができ	で値をあるべき	水準まで向	(十分	余地はない とに成果が出ている) 余地がある		保つために基準を設けていることからも、被表彰者の 的に増やすことは適当でないと考え、向上余地はない とる。
有効性評	・事え ようた	务事業を廃止 よ影響がある7		場合にどの	■ 影響7		市民に市	政への関心が薄れ、連帯感を弱めることになる。
価	・目的 外の ・類(	内を達成する 手段はないた 以事業との統	<b>に廃合・連携(</b> ためには、この い? 廃合や連携を 明待できるか?	)事務事業以	□ 他に	手段がない 手段がある :合できない □ 連携		(他に手段がある場合の事務事業名等)
C 効	<b>事</b> 第	<b>達費の削減</b> 免 果を下げずに			■削減泵	<u>合できる □ 連携</u> 余地がない 余地がある	被表彰者	への賞状・額縁・袋・記念品などの必要最小限の費用 の、削減は困難である。
率性評価	・やり を削 ・成り でき	)方を工夫して 減できないが 果を下げずに ないか?	職員以外の対	系る業務時間		余地がない 余地がある		務時間については、最小限の時間で対応できている 或は困難である。
D公平性評価	<ul><li>事業</li><li>不公</li><li>・受益</li></ul>	業の内容が一 平ではないな 益者負担が公	※平公正になっ	に偏っていて かているか?		公正である す必要がある	市が表彰	けることで公平性を確保している。 するものであり、受益者負担を求めるものではない。
**	(1)1次	(評価者)	長)としての	評価結果		(2)全体総括(振	り返り、反	省点)
総括	B 有 C 効	的妥当性 効性 率性	■ 適切 ■ 適切 ■ 適切	<ul><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	必要がある 必要がある	て、著しい功績の	あった方を1	産業、経済、社会事業及びその他の公益の事業に関し 11月7日の市制施行日に表彰し、その功績を讃えたこ の意識の醸成が図られた。
		平性	■適切	□ 見直す必	少安かめる			
_		う向性 <pl <br="">果にもとづく</pl>	-(N > 今後の方向	性		(2)廃止又	ては休止す	「べきとした場合の理由
	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	再設定 統合・連携 性改善(成果 性改善(コス 性改善	[目的妥 [目的妥 [目 [有 <b>[向上</b> ] [有 <b>卜削減</b> ] [効	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑥の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結果 平性⑨の結果	効性⑤の約 の結果] - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	結果]		
(2)	目体体。	かか羊牡茅		(1) A = + +	75 D I-44	日仕かにせるに	.   <b>-                                    </b>	)
<ul><li>・平原</li><li>・単成す</li><li>・れた</li></ul>	平成22 ⁶ 対22年度 開催する る機会に 対22年度 方も表彰	は市制5周年 ことにより、な なる。 の表彰は合例	み概要及び の年であり、表 お一層のまち 併後の旧自治 所市霧島市の	期待される数 長彰を5周年記 っづくりへの意 体間の融合に	<b>か果</b> は念式 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		双り組むべ	まき具体的な内容 検証しながら事業を継続していく。

評価対象	年度	平成 2	1年度	事務事	業評	価 表	<補助金·負担金用	>			様式2
事務事	-	773°	116 事 務	青年団育成	支援事業			担当		教育部	
コー	٢	l	事業名					担当	:誤	生涯学習詩	ŧ.
政策:	名	6	共生・協働の	まちづくり				グル	ー プ	生涯学習な	ブループ
施策	名	1	市民参加に。	よるまちづくり <i>0</i>	)推進			電話:	番号	42-1111	
基本事	業名	1	まちづくりに	関する意識の暦	譲成			内線	番 号	5103	
	会計	一般	受会計			中米	□ 単年度のみ				
予	款	10	教育費			事業 期間	■ 単年度繰返 (開始	年度		不明)	
算 科	項	6	社会教育費			7431-3	□ 期間限定複数年度	.(	~		)
目	目	1	社会教育総積	<b>务費</b>		根拠法令·	霧島市補助金等の種類及び	(油田家)	- 関寸	て西郷	
	コード	773	116			条例等	務局川畑別並寺が埋焼及し	竹門切干で	-  夫  ソ	○安神	
補助: 負担金			団体の運営支持	援 □団体	本の活動支	援 □	イベント等の補助	協議会	等負	担金	
1.現状把	巴握	(1)	務事業の目的	と指標 < Do	>						
手段		<b>务事業</b> の									
青年団の活する経費を			美々な研修活動や	や地域活動を通	して,青年の	自己啓発やす	こやかな郷土づくりを進める	ため,霧!	島市連	合青年団の道	運営に要

霧島市の合併を機に、5つの青年団が合併して誕生した霧島市連合青年団は、支部制を経て平成22年度より一元化される。若者の地元離れや個人主義により、全国的に青年団組織が弱体化し、団員が減少する中、人と人とのつながりを大切にし、地域を盛り上げるために様々な活動を展開している。団員は減少傾向にあるが、多くの団体と連携を図りながら地域とのつながりを大切にした活動を積極的に行なっている。 主な事業:立情活動・海澤市・日本の交流事業・竹子盆畑のタダ・リャンタ大作・地区内馬踊り・子ども会う理解・機会の連携事業・鮎祭り・霧

主な事業: 立哨活動・海津市青年団との交流事業・竹子盆踊りのタベ・サンタ大作戦・地区内馬踊り・子ども会育成連絡協議会との連携事業・鮎祭り・霧島国分夏祭り・溝辺夏祭り・サマースポーツフェスタ・天降川音楽祭・県青年大会・隼人生涯スポーツ祭・霧島隼人浜下り・溝辺ふるさと祭り・成人式・初午祭・前玉神社祭り等

補	助金・負担金の	交付先 霧島	市連合青年	<u></u>	補助	加金の対象経	費	霧島市連合			
	<b>活動指標</b> (事務	務事業の活動量	)			単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	役員会・定例会の	)開催回数(指導	<b>∮•</b> 助言)			田		12	18	12	1
1											
ゥ											
	対象 (誰、何対象)	可を こしているのか)	対象	<b>指標</b> (③対象の大きさを 表す指標)		単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度
ア	青年団		青年団員			人		55	38	40	4
1											
	意図(対象	を どうしたいのか)	成果:	指標 (⑤意図の 達成度を表す指	/煙)	単位		20年度 (実績)	21年度	22年度	23年度
ア	活発な活動が行わ		主催・共催	·参加事業数	1/4//	田		25	18	18	1
1											
ゥ											
		な結果に び付けるのか)	上位	成果指標 (⑦結果の達成		単位		20年度	21年度	22年度	23年度
ア	まちづくり活動に	- , , , ,		を表す指標 活動に参加したいと考える市民		%		(実績) 59.2	(実績) 69.4	( <b>見込</b> ) 66.0	( <b>見込</b> ) 68.
1			割合								
	)事業費	į	単位:千円	(3)事務事業の環境変化	·住	民意見等					
		21年度 (決算)	22年度 (予算)	この事務事業は、いつきっかけで開始された				事務事業を は5年前と			
予	当初予算額	603	567	社会教育法の制定後,各社成・指導助言が強く求められ				こより, 旧1市 1月1日に霧			
算 額	補正予算額			100 10 100 100 100 100 100 100 100 100	200)	(2.2.272	10	1711 11 (-439)	10 11 A	Тысося	1,2072
다	予算合計	603	567								
	国庫補助金			この事務事業に対して	誰か	いらどんか音		この事務事	業に対する	る議会から	出された
	県支出金			見や要望が寄せられて				意見	*(C)	ин ДП Э	ЩСЧИС
決算額	地方債			特に無し			特に無	€U			
額	その他										
	一般財源	603									
	支出合計	603									

事務事業<br/>コード773116事務<br/>事業名青年団育成支援事業担当部<br/>担当課教育部<br/>担当課

# 運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

			团	体名	3・協	議会	名		1	会員数	平成21年 (決算)	度	平成22年 (予定		平成23年 (予定)	
	雭	自市	重合青 ²	午団						38 人	補助金	603	補助金	567	補助金	567
1	यञ	אַ כן י ניבבו	± ロ 円・	T14						30 /	自主財源	220	自主財源	317	自主財源	317
.		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	823	合計	884	合計	884
		地区	•								自主財源率	27%	自主財源率	36%	自主財源率	36%
											補助金		補助金		補助金	
2			ı	ı		ı				1	自主財源		自主財源		自主財源	
_		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区							1		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
3			1		1		ı				自主財源		自主財源		自主財源	
Ĭ		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
4			T	T	1	T	T			1	自主財源		自主財源		自主財源	
•		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
5			T	T	1	T	T			1	自主財源		自主財源		自主財源	
ŭ		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
6			T	T	1	T	T			1	自主財源		自主財源		自主財源	
Ĭ		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
7	г			1		1					自主財源		自主財源		自主財源	
-		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区							1		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
8										1.	自主財源		自主財源		自主財源	
		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区							1		自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
9										1	自主財源		自主財源		自主財源	
		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
											補助金		補助金		補助金	
10	Г			- ·	VII.	146	41 -			I 1	自主財源		自主財源		自主財源	
		対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
		地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
				計	-					38 人	補助金負担金合計	603	補助金負担金合計	567	補助金負担金合計	567
											自主財源合計	220	自主財源合計	317	自主財源合計	317
											自主財源率	27%	自主財源率	36%	自主財源率	36%

負担金の状況

単位:千円

	団 体名·協議会名				平成23年度			D支払先	
	四 体 石 · 励 硪 云 石		(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他
1		負担金額							
2		負担金額							
3		負担金額							
4		負担金額							
5		負担金額							
		合計							

## 平成21年度予算の状況

当初予算	603
補正予算	
合 計	603

	<補正予	算内訳 >					単	位:千円
I	第1回		第4回		第7回	回		
I	第2回		第5回		第8回	<b>1</b>		
I	第3回		第6回					

	務事業 ]ード	773116	事 務 事業名	青年団育	成支援事	業				旦当部教旦当課生	育部
2	平価の	部 <see></see>				評価				評価理由	
А	<b>政</b>	(策体系との) この事務事業の			■ 結びつ	いいている		霧島市に			で活力あるふるさと霧島
目的妥当	• 7	<b>共関与の妥</b> よぜ市が補助フ か?	<b>当性</b> 又は負担しなけ	ればならない	■ 妥当で		ある		進む現代におい 地域のリーダー		元を離れていく傾向に ぶ必要である。
性評価		・意図の安 対象や意図をN	<b>妥当性</b> 艮定又は追加す	-べきか?		見直すが	必要がある 必要がある	団員を対象	象として、郷土雲	愛の高揚を目指	<b>追しており適切である。</b>
В	• 反	果の向上余	犬値をあるべき	水準まで向	□ 向上余	き地はない に成果が	しいる)	地域で社会は	会活動を行なっ	っている青年が	舌躍できるような場を提
有効性評	・神 し7	浦助金又は負打 た場合にどの。	<b>以果への影響</b> 担金の交付を廃 ような影響がある	5か?	■ 影響か				められている。		て, 青年の地域活動の活
価	• 他	也に同様の補助	<b>旅廃合・連携(</b> 助金又は負担金 することができな	きはないか?		<b>○段がある</b> 合できない	る ハ 🗌 連携		他に手	段がある場合の	の事務事業名等)
C 効	・ダこと	とができないか	ゝけて、市の負担 ゝ?		<ul><li></li></ul>			青年団は	 急激な団員増加が、   削減の余地		自主財源獲得が容易で
率 性 評 価	٠.٩		<b>養務時間)の肖</b> て事務事業に係 か?		■ 削減余						青年団への指導・助言 ぶしており、削減の余地
D公平性評価	・補 てい	浦助金又は負打 いて不公平で	<b>月負担の適正</b> 担金が一部の受 はないか? 公平公正になっ	を益者に偏っ	■ 公平・ □ 見直す			市内全域	の青年を対象に	こしているため?	公平公正である。
総括	A B	<b>次評価者</b> ( <b>割</b> 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	<b>≹長</b> )としての ■ 適切 □ 適切 ■ 適切 ■ 適切	評価結果 □ 見直す必 ■ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必	必要がある 必要がある		<b>本総括(振</b> 減少が課題		省点)		
3 -2	今後の	方向性 <pl< th=""><th>.AN&gt;</th><th>_</th><th><u></u></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></pl<>	.AN>	_	<u></u>						
	□□□■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	止 止 的再設定 業統合・連携 効性改善(成り 率性改善(コノ 平性改善 状維持・継続	[目的妥 [目 [有: <b>果向上</b> ) [有: <b>【小削減</b> ) [効 [公 →(3) 具体的	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑤の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結果 でな改善計画の	効性⑥の約 の結果] -] -] -] :果] -] よ不要	吉果]	. , , , , , ,		てべきとした場	合の理由	
霧島育団り,地	<b>平成2</b> 市連合 体やボ	・青年団へ指導 ランティア活動 民へ青年団の3	【 <b>・ 財票を行なう</b> 動団体との連携 理解を深めても	中で,他の社 を提案するこ	<b>)果</b> 会教 連 とによ	平成2	3年度に取	刃り組むべ	<b>8のか</b> き具体的な内 できるよう指導印		いく。

事	務事業	770	110	事	₽ P				<一般用		į	<u></u>	当 部	教育部	様式1
	コード	773′	119	事業名	る 成ノ	人式開催事	● <b>美</b> 				1	担 <b>注</b>	当 課	生涯学習	
	策名	6			のまちつ									生涯学習	グループ
	策名	1				らづくりの推							番号		1
基本	事業名	1			こ関する	意識の醸品	戎			± 4.1		内 線	番号	5103	
予	会計	一般 10	安計 教育					事業	□単年月		⊁ 氢(開始年	Ė		不明)	
算	項	6		章 章 全教育 ⁹				期間			≥(開始4 夏数年度(	反	~	714月)	)
科目	目	1			総務費			根拠法令・		- IX AL 1:	×××-1× (				)
Н	コード	773		2017				条例等							
関	連計画														
. 現	状把握	(1)	務事業	(の目)	的と指標	< Do >	,								
手	段(事務	·事業の	り概要)	)							平成	21年	度実績	主 貝	
_					たったこと	・を自覚し.	自らの力で泊	製動する時代	たにたくましく、		1月3日(		디베다.	·牧園地区成	<del>-1-1-</del>
より強く	生き抜くこと	を誓い							霧島市内7地		1月5日(	火)			
₹で成	人式を開催	する。								主	国分地区成人式	ヹ•霧,	島地区・	·隼人地区•	福山地区
										な活		722年	度計画	<del>B</del> i	
										動	1 157	· i	ZHIL	=	
											平成21年	<b>中</b> シェ 同	-11°		
											平成21年	皮にド	引し		
															<del> </del>
活	動指標(	事務事業	業の活	動量)					単位		20年度 (実績)		年度 実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア式	典参加者数								人		1,31	,	1,239		1,200
											1,01		1,200	1,200	1,200
1															
ウ															
<del>3.1</del>		、何を			が金	指標	③対象の大		————— 単位		20年度	21	年度	22年度	23年度
73	对 対	象にして	ているの	か)	7320	3 <b>月</b> 13天	表了	す指標)	+世		(実績)	( !	実績)	(見込)	(見込)
ア新	成人者(市夕	ト対象を	者も含む	(c)	新成人者				人		1,97	6	1,917	1,807	1,800
1															
_															
ウ	(+1	<i>z. z</i>				16	24000				00年度	20	左帝	00年度	00年度
意		象を どうし	したいの	ひか)	成果	指標	う意図の 達成度を	表す指標)	単位		20年度 (実績)		年度 実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア式	典に参加し	てもらい	祝福っ	ナる	参加者の	割合			%		66.		64.6		66.7
1															
ウ															
娃		んな結			⊢份	成果指標		やの達成度	単位		20年度		年度	22年度	23年度
		結び付				活動に参加		す指標)			(実績)	,	実績)	(見込)	(見込)
アまな	ちづくり活動	に関心	をもつ		ょり ノヘリ 割合	白野ルー参加	10/24.24/	(2)    IV(0)	%		5	9	69	66	68
1															
2)	業費			 単	位:千円	(3)事務	事業の環	境変化·住	<b>実意見等</b>						
/ -		2	1年度		2年度	この事	務事業は	、いつ頃、	どのような					環境は、開始	
			決算)		予算)			されたのか						変わったの	
予 当	初予算額		2,21	.3	1,992	国民的な行	仃事で,多く	くの自治体で	実施されて					:人としてのE :市において	
算 補	正予算額			0							ない。		-0 1		
額子	·算合計		2,21	.3	1,992										
	庫補助金			0					らどんな意			事業に	こ対す	る議会から	出された
	支出金			0				せられている			意見				
決質地	方債		_	0						特に発	無し				
算 を を を を を を を を を を を を を						マンシーノノ・	ある一方,新市として一箇所開催を望む声もある。								

1,299

1,299

一般財源 支出合計

単位:千円     平成21年度(決算)     平成22年度(当初予算)     平成23年度(見込)       1     報     補助     合計     単独     補助     合計       2     給     料          3     職員手当等          4     共 済 費          7     賃     金         8     報 償 費     1,018     1,505     1,505     1,470     1,470       9     旅     費          10     交際     費         11     需     用     費     195     327     327     327     345     345       第     料     費     161     161     274     274     292     292       燃     料     費     34     53     53     53     53       印刷製本費     光     ※     ※     ※     ※     ※       12     役     務     費     86     160     160     155     155		多事業	773119	事務成	人式開催	事業					担当部担当課		a ÷m
### 24		<u> </u>					ᄁᄨ	つつ午口	在 / 尘江	1字質)			
1 報酬			単位:千円					2241					
3 競員手当等	1	報		1 32	1113-73				1115-75		- 7	1113-73	
4 技 清 秀   1,018	2	給	料										
7	3	職員	1 手 当 等										
8 報 類 類 1,018													
9 版	7												
10 交 原 典				1,018		1,018	1,50	5		1,505	1,470		1,470
11													
清耗品質   161				105		105	207	7		207	245		245
放 料 費 34	' '												
食料費   34   34   53   53   53   53   53   53				101		101	21-	İ		214	232		232
日刷製本費 機 緒 料				34		34	5:	3		53	53		53
<ul> <li>光熱水質</li></ul>				31		31		-					
12 後 務 費 86 86 160 160 155 155 155 155   通信運搬費 86 86 160 160 155 155 155   正 告 料													
通信運搬費   86													
通信運搬費   86													
広告 料	12												155
手数 料				86		86	160	)		160	155		155
保険 料													
13 要 託 料													
14 使用料及び賃債料	42												
15 工事 請負費													
16 原 材 料 費													
17 公有財産購入費													
18													
19 負担金補助・交付金 20 扶 助 費 21 貸 付 金 23 構織軸及び賠償金 23 構織軸及び賠償金 23 構織軸及び賠償金 25 積 立 金 26 寄 附 金 27 公 課 費 28 繰 出 金 3													
21   貸 付 金	19												
22 補償補項及び賠償金   23 償還金利子制別料   24 投資及び出資金   25 積 立 金   26 寄 附 金   27 公 課 費   28 繰 出 金   28 繰 出 金   29   1,299   1,992   1,992   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,97	20	扶	助費										
23	21	貸	付 金										
24 投資及び出資金   25 積 立 金   26 寄 附 金   27 公 課 費   28 繰 出 金   3													
25 積 立 金   26 寄 附 金   27 公 課 費   28 線 出 金   29   1,992   1,992   1,992   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1													
26 寄 附 金   27 公 課 費													
27 公 課 費   1,299   1,299   1,992   1,992   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970   1,970													
1,299													
計     1,299     1,992     1,992     1,970     1,970       財源     県     地方債     一級財源     1,299     1,992     1,992     1,992     1,970       一般財源     1,299     1,299     1,992     1,992     1,970     1,970     1,970       補助率     国     国     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中     中 <t< th=""><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></t<>													
国		か本		1,299		1,299	1,992	2		1,992	1,970		1,970
中				,		,	,			,	,		,
型 地 債													
<ul> <li>適 疎 債 合併特例債</li> <li>そ の 他</li></ul>		地	方 債										
源 内	財												
ま       の 他       1,299       1,992       1,992       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,970       1,9	源												
その他       1,299       1,992       1,992       1,970       1,970         計 1,299       1,299       1,992       1,992       1,970       1,970         補助率       国       国       国       中原       参加費等の事業実施のための収入説明       参加費等の事業実施のための収入説明	りまれ	合	併特例債										
- 般財源 1,299 1,992 1,992 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,970 1,9	п/\	7	<b>o</b> //-										
計				1 000		1 000	1 000	)		1.000	1.070		1.070
補助率   国								_					
# 明 単 県			-	1,499		1,433	1,992			1,334	1,910		1,310
補助基本額     平成21年度財源内訳の「その他」の内訳       平成 (31年度財源内訳の「その他」の内訳       21 (31年度財源内訳の「その他」の内訳       第1回(6月)     第5回       第2回(9月)     第6回       第3回     第7回       第4回     第8回	衤	補助率											
平 当初予算     2,213千円       成 補正予算     第1回(6月) 第5回       第2回(9月) 第6回     参加費等の事業実施のための収入説明       年度     第3回     第7回       第4回     第8回	補	助											
A   A   A   A   A   A   A   A   A   A	<u> 11</u>	当				2,213 千円		4	死 21 年	度 財源内	訳の「その他	」の内訳	
21							─ <b>│</b>						
第2回 (9月)   第6回   参加貨寺の事業美施のための収入説明   第3回   第4回   第8回   第8回   第6回   第					第5回								
度 第4回 第8回								参	別費等(	の事業実施の	のための収力	\説明	
予 算 合 計   2,213 千円	皮				第8回								
·		予	算合計			2,213 千円							

	务事業 Iード	773119	事 務事業名	成人式開	催事業			<u>担当部教育部</u> 担当課生涯学習課
2 1	平価の き	邓 <see></see>	,			評価		
А	<b>政</b> り・この (基:	<b>長体系との</b> の事務事業の 本シートの結	<b>経合性</b> )目的は基本事 i果)に結びつく		■ 結びつ □ 見直す	ついている F必要がある		を社会人としてスタートする節目に,次世代の担い手 後の活躍を期待し祝福することで、まちづくり参加意欲
目的妥当:	・この のか ・税	ゝ? 金を投入して	市が行わなけ、 ・ ・ 、達成する目的		■ 妥当で	ごある 「必要がある	多くの若っ式である。	者が成人式を人生の節目として考えており、大切な儀。
性評価		<b>泉・意図の3</b> 象や意図をN	<b>そ当性</b> 限定又は追加す	ナベきか?		ごある 日直す必要がある 日直す必要がある		対象に、式典への参加を意図しており適切である。
В	·成	<b>艮の向上余</b> 果指標の現物 せることがで	犬値をあるべき	水準まで向	(十分		魅力ある	式典とすることで,多くの参加が得られる。
有効性評	・事	務事業を廃止な影響がある		:場合にどの	■影響が			人生の節目と考えている若者やその両親, 及び霧島 成人を祝う思いに影響がある。
価	·目 外 <i>0</i>	的を達成する )手段はない。 似事業との統	<b>死廃合・連携</b> かためには、このか? が廃合や連携を 期待できるか?	の事務事業以 ・図ることによ	他に手 □ 統	<ul><li>段がない</li><li>段がある合できない □ 連携合できる □ 連携</li></ul>	馬できない 馬できる	(他に手段がある場合の事務事業名等)
C 効変	・成: か? ど)	(仕様や工法	に事業費を削減 去の適正化、住	民の協力な	■ 削減分	<u>ロでとる                                    </u>	予算内で	全対象者への郵送料, 記念品代, プログラム印刷製 賄っており, 削減の余地は無い。
率性評価	・や を削 ・成	り方を工夫し  減できないか	<b>養務時間)の</b> で事務事業に い? に職員以外の対	係る業務時間		≷地がない	式典をス数で対応	ムーズかつ安全に挙行するためには必要最低限の人にしている。
D公平性評価	·事 不么	業の内容が- なではない	<b>月負担の適正</b> 一部の受益者に か? 公平公正になっ	こ偏っていて		公正である 「必要がある	新成人す	~べてに呼びかけており公平・公正である。
	(1)1%	文評価者(誤	長)としての	評価結果		(2)全体総括(振	長り返り、 反	(省点)
総	B有	]的妥当性 ]	■ 適切	□ 見直す必 ■ 見直す必	必要がある			、成人が自主的に運営する成人式を開催できた。 には参加率が6~7割程度であるため、参加率を高める
括		か率性 ◇平性	<ul><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>		取り組みを検討し	たい。	
3 -	今後のア	方向性 < PL	AN>	•				
_			〈今後の方向	性		(2)廃止	又は休止す	すべきとした場合の理由
	<ul><li>事業</li><li>有效</li><li>効率</li><li>公平</li></ul>	日 日再設定 経統合・連携 対性改善(成り 歴性改善(コス 歴性改善	[目的妥 [目 [有 <b>果向上</b> ) [有 <b><b>사削減</b>) [効</b>	率性⑦⑧の紀 平性⑨の結果	効性⑤の約 の結果] - - - - - - - - - - - - - - - - - - -			
(3)	具体的	な改善計画		(1)のチェック	7項目に対し	、 <b>具体的</b> にどのよ	うに取り組を	3のか
成人の内	平成22: 式運営! 容につ!	年度の取組 こ携わる新成	み概要及び	期待される対 実行委員会に	<b>力果</b>		取り組むべ	さります。 さります。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、

評価対象	年度	平成 2	21年度	事務 事	・ 葉 評	仙 表	<一般用>					様式1
事務事	業	710	110 事 務	二年かえて	らさと再生事	**		担	当	部	企画部	
コー	۲	712	事業名	ル対なかる	さと丹土争	耒		担	当	課	共生協働推進	<b>生課</b>
政策	名	6	共生・協働の	まちづくり				グ	ル	ー ブ	自治組織支援	爰G
施策	内	1	市民参加によ	にるまちづくりの	の推進			電	話:	番号	45-5111	
基本事	業名	2	まちづくりに参	参加しやすい	環境づくり			内	線	番号	1522	
	会計	一角	<b>设会計</b>			# **	□ 単年度のみ					
予	款	2	総務費			事業 期間	■ 単年度繰返 (開始年	E度	ž	H 20	) 年度~)	
予 算 科	項	1	総務管理費			7(1)[-3	□ 期間限定複数年度(			~	)	
目	Ш	10	霧島ふるさと	元気再生事業	<b></b>	根拠法令·	霧島市元気なふるさと再生委	員:	会設情	置要維	1、霧島市集落支	で援員設
	コード	712	110			条例等	置要綱					
関連計	画		•									

	目	目コード	10 霧島ふ 712110	るさと元気再	手生事業費	根拠法令・	霧島市元気な 置要綱	こふるさ	と再生委員	会設置要綱	、霧島市集	落支援員設
	関連計		.12110									
1.	現状把	B握 ('	1)事務事業の	目的と指標	< Do >							
	手段	(事務	事業の概要)						平成2	21年度実績	Į.	
地域 ①累 ②ま	或の現状 霧島市デ キ戸端会	犬と課題を 元気なふる 会議モデノ	・把握し、元気な. るさと再生委員会 レ事業を実施し、	ふるさと再生対 を設置し、限 日常生活の村	台公民館(元気なふる 対策の検討を行う。 界集落対策の検討を もなることを話しある	:行う。 てもらう。		主な	事務事業の	概要と同様	ŧ	
生を	と支援要	長員として:	派遣する。		iする際、市役所職員 巡回や話し合いに参∂		)従業員、大字	活動	65歳以上の 自治公民館 に各地域の さと再生対象 ①井戸端会 の様々なこ	(元気なふ 現状と課題 策の検討を 議モデル事 とを話しあっ	割を超えているさと再生集 を把握し、デ 行う。 事業を実施し でもらう。	落)を対象 元気なふる 、日常生活
	活動技	<b>省標</b> (事	務事業の活動量	:)			単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	霧島市	元気なる	るさと再生員会の	の開催回数			旦		4	2	0	0
1	井戸端	会議モテ	『ル事業の開催回	回数			回		9	15	15	15
ウ	地域の		ぎの開催回数 ニュー				且		2	2	2	2
	対	) 対象	何を !にしているのか)	対象	指標 ^(③対象の) 表	大きさを そす指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	霧島市	ī元気なふ	るさと再生委員会	会限界集落	数		公民館数	汝	5	5	6	6
1	限界集	落		限界集落。	人口/世帯数		人/世帯	ŕ	1161/591	1126/577	1245/663	1245/663
ウ	市民、		の従業員、大学	人口			人		127,450		128,640	128,868
	意图	(対象	をを どうしたいのか)	成果	指標 ^{(⑤} 意図の 達成度	を表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	限界集	落対策の	つとりまとめ	限界集落	対策がとりまとめられた	た提言の数	件		0	1	0	0
1	井戸端	会議を開	催する	井戸端会記	議への参加者数		人		178	220	220	220
ゥ	地域の		<b>¢に参加する</b>	地域の交流	流事業の参加者数		人		18	14	20	20
	結り	表	か結果に 告び付けるのか)			果の達成度 表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	まちづ なる。	くりや地域	<b>述活動がしやすく</b>	まちづくり ² 数	や地域活動を行ってい	いる市民団体	団体		1,196	1,225	1,200	1,200
1												
(2	) 事業			単位:千円	• • • • • • • • •				<b>事办事业</b>	HII 10 244 / -	1±1-1 == '	Λπ+#π <del></del>
			21年度 (決算)	22年度 (予算)	この事務事業	台されたのか	?		事務事業を は5年前と			
子:		予算額	1,707	1,309	市の周辺部に位置 口減少と高齢化の近	<b>進展に伴い、生</b>	E活扶助機能	特に	変化なし			
算額	補正		0		の低下、身近な交通加、森林の荒廃、耕	:作放棄地の増						
	予算1	台計	1,707	1,309	大な問題が生じてい	る。						
		補助金	0		この事務事業  見や要望が寄				この事務事	業に対す	 る議会から	出された
油	県支は		0		見で安望が奇 霧島市元気なふる				<b>意見</b> 支援員を配	置したマレブ	* 佳菠屮汩	に日配りが
決算			0		務島川元気なかる が生きがいを持つ取 アクセスの問題や話	対組みが必要	である。交通		・又抜貝を配 ようになった		、未俗仏仉	パーロ 日に カツュ
額	その位	也 ——— 財源	745		ている。集落の再編							
	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	水/) //示	740		意見があった。							

支出合計

745

事剂	条事業 ード	712110	事 務 事業名	元気なふ	るさと再生	事業					担 当 部 担 当 課		  働推進課
	J.			P成21年度	(決算)		平月	戊22:	年度 (当初	]予算)		23年度	
		単位:千円	単独	補田		合計	単独		補助	合計	単独	補助	合計
1	報	酬											
2	給	料											
3		手当等											
4	共	済 費											
7	賃	金	0.0	20		000	4.04	00		1.000			
9	報旅	<u>貸</u> 費	69	99		699	1,30	09		1,309			
10	交												
11	<u>~</u> 需	<u></u>		16		46							
	消			26		26							
	燃	料費											
	食												
		刷製本費	2	20		20							
		熱水費											
	修	繕 料											
12	役	務 費											
12		信運搬費											
	広	告料											
	手	数料											
	保												
13	委	託 料											
14		料及び賃借料											
15		請負費											
16		材料費											
17		財産購入費品 購入費											
18		1											
20	扶	助費											
21	貸	付 金											
22	補償補	填及び賠償金											
23		利子·割引料											
24		ひ出資金											
25	積	立 金											
26	寄	附金課費											
27 28	公繰	<u></u>											
20	沁木	計	74	15		745	1,30	09		1,309			
		国					, -			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
		県											
	地	方 債											
財源	辺	地 債											
源	過												
内訳	台	併特例債											
\	そ	の他											
			74	15		745	1,30	09		1,309			
		計	74			745	1,30			1,309			
,	出口小女	国											
	<b>前助率</b>	県											
補					. =:			_	TT = 1 5 : 1	- ct- 11.15	±0.6 / = = :	l. = 1 +=	
平		初 予 算			1,707	7 千円			平成 21 年	- 度 財源内	訳の「その作	也の内訳	
成	補 3	E 予 算 回 (6月)		第5[	П								
21	第 2			第6[					参加費等の	の事業宝施の	のための収ん	入説明	
年	第3			第7[					> NH 52 CT \			THATTI	
度	第 4			第8[									
		章 合計				7 千円							

	務事業 ]ード	712110	事 務 事業名	元気なふ	るさと再生	 上事業		<u>担当</u> 担当	部 企画部 洪生協働推進課
2	評価の音	阝 <see></see>				評価		評価3	里由
A	・こ <i>の</i> (基ス	本シートの結り	目的は基本事果)に結びつく			ついている す必要がある	要であり、		、行政と地域住民の連携が必 上施策を実施することは市民参 いつく。
目的妥当	・このか	?	<b>当性</b> 市が行わなける 、達成する目的		■ 妥当で	である す必要がある	況、その作		マニーズ、地域資源の管理状 把握し目配りを行うことが必要 である。
性評価	対象	え・意図の妥				である を見直す必要がある を見直す必要がある	各集落の 図は妥当	2 THE	実施する必要があり、対象、意
	成身	の向上余り	也						
В	上さ	せることができ			(十分	余地はない た成果が出ている) 余地がある	業を開始		ペワー支援事業については、事 後、周知を図ることにより、参加
有効性	·事		<b>果への影響</b> :又は休止した か?		■ 影響7		近な交通	手段の不足、空き家の などの課題解決のため	い、生活扶助機能の低下、身増加、森林の荒廃、耕作放棄 、引き続き限界集落対策を実
評価	・目自	内を達成する	<b>応廃合・連携(</b> ためには、この		■他に	手段がない	<i>NE 7 02</i> .	- ( = 0	る場合の事務事業名等)
	・類( り成	果の向上が期	廃合や連携を 明待できるか?	·図ることによ	□統	手段がある 合できない □ 連携 合できる □ 連携			
C 効	·成		<b>余地</b> 事業費を削減 この適正化、住			全地がない 全地がある	集落対策	のための経費であり、↓	<b>公要最低限の経費である。</b>
双率性評価	<b>人作</b> ・やりを削・成り	)方を工夫して 減できないか	<b>務時間)の間</b> て事務事業に付ける。 ・? ・職員以外の対	系る業務時間		余地がない 余地がある	事務処理	に係る現在の業務時間	引は必要最低限である。
D公平性評価	・事 不公	業の内容が一 :平ではないか	<b>負担の適正</b> ・部の受益者に か? <平公正になっ	に偏っていて	■ 公平·	者となるが、地区自治公民館及 するものであり、加入をすればい ので、公平・公正であると考えら			
	(1)1 <b>次</b>	(課価者)	長)としての	評価結果	•	(2)全体総括(振	り返り、反	省点)	
総括	B 有 C 効	的妥当性 効性 率性 平性	■ 適切 □ 適切 ■ 適切 ■ 適切	<ul><li>□ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	か要がある か要がある	ついての提言を市	へ行った。 った。これ	井戸端会議モデル事業	島市元気なふるさと再生対策に とマンパワー支援事業は、地 体的に集落の活性化策を協議
3 4	今後の方	j向性 < PL/	AN>	_					
(1)	評価結	果にもとづく	今後の方向	性		(2)廃止又	ては休止す	「べきとした場合の理	曲
	■ 有效 □ 効率 □ 公平	:  再設定  統合・連携  性改善(成果  性改善(コス  性改善	[目的妥 [目 [有 <b>[向上</b> ] [有 <b>卜削減</b> ] [効	平性⑨の結果	対性⑤の統果] の結果] !] !] !果]				
		な改善計画				し、具体的にどのよう	に取り組を	3のか	
鹿して	児島大学 もらい、広	(農援隊)の学 、場清掃など	<b>み概要及び</b> 学生にマンパり で交流をするこ なると期待され	フー支援事業ことにより、限界	に参加	1 1 1 1 2 1 2 1 2		<b>き具体的な内容</b> パワー支援事業を引続。	き実施し、交流人口を増やす。

評価対	象年度	平成	21年度	事	務事業	<b>業評価表</b>	<一般用	>				様式1
	務事業 ]ード	71	2211   事	務 共同	司墓地環境	整備支援事業			担担		企画部 共生協働	<b>炸</b> 准钾
	· <u>·</u> 【策名	6		ら働のまちつ	 づくり					ーョ <del>麻</del> ループ		
施	策名	1	市民参	加によるませ	らづくりの推	進				話番号	45-5111	
基本	事業名	2		りに参加し	やすい環境	きづくり			内	線番号	1522	
코	会計		般会計			──────────	□単年月				<del></del>	
予 算	款項	1	総務費 総務管	田弗		期間			(開始年度 (数年度)	夏 S 60	年度~	)
科 目	目	11		_{生貝} 動推進費		根拠法令·	□ 期間 霧島市補助会		-		スポタ 電点	
Ħ	コード		12211	初正是英		条例等	瞬補助金の即			男学に関する	る安 榊、務 占	別地域派
関連	車計画											
1.現	状把握	(1)	事務事業の	目的と指標	< Do >							
手	段(事	务事業	業の概要)						平成2	21年度実績	Į	
司墓地 共同	環境整備/ 墓地につい	こ対し ては	、助成(かかっ	った費用の5 で管理組合	割)を行い、	置などの安全対策や災 共同墓地利用者の安全 里・運営を行っているた	とを確保する。	主な	事務事業の	概要と同じ		
D交付 k⑨補	業務の内容 申請②内容 助金の支持 ⑥⑦⑨は市	字審査 ム	查③交付決定(	④事業実施(	⑤実績報告(	⑥検査⑦補助金額確定	三⑧補助金請	活動		22年度計画	<u> </u>	
23(	D()(3)(4)	1//-11	)。 						前年度と同		20年度	00年度
活	動指標(	事務	事業の活動量	)			単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア事	業件数						件数		5	4	5	5
1 補足	助を行った	地区	自治公民館及	び自治会、	 管理組合の教		団体		5	4	5	5
ウ	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,											
	<b>—</b> (計	É、何 ²	<i>を</i>			3)対象の大きさを			20年度	21年度	22年度	23年度
対			_ しているのか)	対象	指標	表す指標)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア地地	域住民			人口			人		127,450	127,662	128,640	128,868
1 "				地区自治	公民館、自治	台会数	団体		958	954	951	951
ウ												
意	文文	象を	· うしたいのか)	成果	指標 (⑤	意図の 達成度を表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
アニタ	ハ て共同		が利用できる	補助を行	った重業数。	(住民からの要望件数	%		100	(天順)	(兄匹)	(光达)
, ,		金地。	かずり11 CGの	JH1707.5.11		正式//*50/安全什么	/0		100	100	100	100
1												
ウ												
結	果 ^{(ど}		結果に が付けるのか)	上位	成果指標	(⑦結果の達成度を表す指標)	単位		20年度	21年度	22年度	23年度
アまち	らづくりや地	-111	動がしやすく	<b>支操制</b> 度	 を活用した†		団体		(実績) 317	(実績) 331	( <b>見込</b> ) 330	( <b>見込</b> ) 340
なる	5.			又1反門反	<u> そ伯用した</u>	八四件奴	国体		317	331	330	040
1												
(2)	業費		04/T/F	単位:千円	•	事業の環境変化・住 務事業は、いつ頃、			事務事業を	17711 类 / 理	計会(十二四)	ム味明ワ
			21年度 (決算)	22年度 (予算)		·楞事素は、いつ頃、 けで開始されたのか			事務事業をは5年前と			
予当	初予算額	į	2,000	2,485		では、昭和60年代から 扱っていたが、自治会			前、制度の意地の環境整			において、
算補.	正及び流	用	-1,170		補助金は紹	窓口を一本化する目的	で、平成9年4	旧市	町により補助	加制度の有無	無や補助率、	
語予	算合計		830	2,485		『課所管の地域振興補 果で実施していたものを ゝろ			々であったも 計市の制度に		7年11月の台	分併により
国	庫補助金	È	0		この事	務事業に対して誰だ			この事務事	業に対する	る 議会から	出された
	支出金		0			望が寄せられている			意見 			
決地算	方債		0			!者から「手すりを設置し 人路の安全が確保され		特にな	rl.			
	·の他	$\perp$	0			った。」との意見があっ						
L	·般財源		830									
支	出合計		830									

事剂	务事業 ード	712211	事務 共	事 務 事業名 共同墓地環境整備支援事業							担当部     企画部       担当課     共生協働推進課		
			平成	21年度 ()	決算)	平月	戊22	年度 (当初	]予算)	平成	23年度 (.	見込)	
		単位∶千円	単独	補助	合計	単独		補助	合計	単独	補助	合計	
1	報	柵											
2	給	料											
3		手当等											
4	共	済 費											
7	賃	金											
8	報	償 費											
9	旅	費											
10	交需	際 費											
11		用費											
	消燃	耗品費料費											
	食	料費											
		刷製本費											
		熱水費											
	修	<u>無為</u>											
	15	#¤ ¶T											
12	役	務 費											
		信運搬費											
	広	告 料											
	手	数料											
	保	険 料											
13	委	託 料											
14		及び賃借料											
15		請負費											
16		才 料 費											
17		財産購入費											
18		購入費	222		200	0.4			0.405				
19		補助·交付金	830		830	2,4	85		2,485				
20	<u>扶</u> 貸	<u>助</u> 費											
22		<u>・」                                  </u>											
23		利子・割引料											
24		及び出資金											
25	積	立 金											
26	寄	附 金											
27	公	課費											
28	繰	出 金											
		計	830		830	2,48	85		2,485				
		国											
	101	県											
	地	方 債				<u> </u>							
財	辺	地債					$\dashv$						
源内	過	<b>疎</b> 債 併特例債					$\dashv$						
訳	F	付   別   頂											
	そ	の他											
		段 財源	830		830	2,4	85		2,485				
	,:	<u>計</u>	830		830	2,4	_		2,485				
	± 0+ .+-	国											
<b>₹</b>	甫助率	県											
補	·助	基本額											
平	当 往	刃 予 算			2,000 千円			平成 21 年	度 財源内	訳の「その他	<u></u> 」の内訳		
成		E 予 算			-1,170 千円								
21	第1			第5回									
	第 2			第6回				参加費等	の事業実施の	のための収 <i>〉</i>	説明		
年度	第3			第7回									
反	第4			流用		1,170							
	<b>予</b> [	章 合 計			830 千円								

	^秀 事業 7122 ]ード 7122	11	共同墓地	環境整備	支援事業		<u>担 ヨ 副 正 国 副</u> 担 当 課 共生協働推進課			
2	評価の部 < SI	E>			評価		評価理由			
А	政策体系と ・この事務事			■ 結びつ	ついている F必要がある	り、その環	は、ほとんどの地域住民に利用される共有の場所であ 境整備に対して市が助成し、協働で実施することは、 によるまちづくりの推進に結びつく。			
目的妥当	<b>公共関与の</b> ・この事業を のか?		ればならない	■ 妥当で		共同墓地 多く、災害 ある。しか	は、山の中腹など不安定な場所に造られているものが で後旧や災害予防、安全対策の措置を講ずる必要が し、使用者が全ての工事費を負担するのは困難であ 民の安全を確保するため助成することは妥当である。			
T性評価	対象·意図			□ 対象を	■ 適切である  □ 対象を見直す必要がある  □ 意図を見直す必要がある  □ 意図を見直す必要がある					
	成果の向」	-全地		□ 思凶を	兄且り必安かのる					
В	・成果指標 <i>の</i> 上させること	・ 現状値をあるべき ができるか?		(十分	向上余地はない (十分に成果が出ている) 同上余地がある					
有効性証	<ul><li>事務事業を ような影響が</li></ul>	廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止又は休止した場合にどのような影響があるか? 類似事業との統廃合・連携の可能性			がある がない	地域住民保できなく				
評価				■ 他に手	 =段がない		(他に手段がある場合の事務事業名等)			
I	外の手段は ・類似事業と り成果の向_	の統廃合や連携を	を図ることによ	□ 統	<b>三段がある</b> 合できない □ 連携 合できる □ 連携	できる				
C 効	か?(仕様や ど)	ずに事業費を削か 工法の適正化、信	主民の協力な		≷地がない ≷地がある	で助成してい、見積調	からの申請に基づき、事業費に対して一定の補助率 ている。住民には、複数の業者から見積を徴してもら 書の内容等については、土木課や耕地課に審査して で事業費の妥当性を図っており削減の余地はない。			
率性評価	人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して事務事業に係る業務時間を削減できないか? ・成果を下げずに職員以外の対応や委託をできないか?				会地がない会地がある	れており、	請から支払までの事務処理手続きは、規則で定めら その手順に従って業務を行っているため、延べ業務 いては削減できない。			
D公平性評価	・事業の内容不公平では	<b>費用負担の適立</b> が一部の受益者 ないか? はが公平公正にな	に偏っていて		公正である 「必要がある	共同墓地は、ほとんどの地域住民に利用される共有の場所でありので、公平・公正であると考えられる。市は事業費の5割を補助し、残りは受益者負担となる。補助率は一定であり、公平性は保たれている。				
***	(1)1次評価者	*(課長)としての	評価結果		(2)全体総括(振	り返り、反	省点)			
総	A 目的妥当	性 ■ 適切	□ 見直す必	必要がある						
	B 有効性	■ 適切	□ 見直す必	が要がある			住民に利用される共有の場所であり、地域からの要望			
括	C 効率性	■ 適切	□ 見直す必	が要がある	に適切に対応して	いる。				
	D 公平性	■ 適切	□ 見直す必	変がある						
	今後の方向性・		•	<u> </u>						
(1)	<b>評価結果にも</b> る □ 廃止 □ 休止	2,	] <b>性</b> 妥当性①②、有 妥当性①②、有	,,	吉果]	スは休止す	「べきとした場合の理由			
	□ 目的再設定 □ 事業統合·項 □ 有効性改善	= -	目的妥当性①③ 可効性⑥の結果 可効性④の結果	<u>[</u> ]						
	□ 効率性改善 □ 公平性改善	(コスト削減) [亥	物率性⑦⑧の結 ☆平性⑨の結果	i果] !]						
	具体的な改善	<b>計画</b> 取組み概要及び			ム <b>具体的にどのよう</b> 平成23年度に関		<b>さのか</b> き具体的な内容			

評価对象	牛度	平成 2	1年度	争 務 争 莱	一件 1	<b>工</b> 表	<補助金·負担金用)	>	様式2	
事務事業		712213 事務 自治公民館連絡協議				<b>軍</b> 堂車業			企画部	
I	۲	7 122	事業名	口口口口以际是点		<b>-</b>		担当課	共生協働推進課	
政策:	名	6	共生・協働の	まちづくり				グルーブ	自治組織支援G	
施策	名	1	市民参加に。	にるまちづくりの推進	<b>進</b>			電話番号	45-5111	
基本事	業名	2	まちづくりに参	参加しやすい環境~	づくり			内線番号	1521	
	会計	一彤	设会計			<del>=</del> **	□ 単年度のみ			
予	款	2	総務費			事業 期間	■ 単年度繰返 (開始年	F度 S 60	) 年度~)	
予 算 科	項	1	総務管理費			7/31-3	□ 期間限定複数年度	(	)	
目	目	11	共生協働推定	<b></b>		拠法令・	霧島市補助金等の種類及び	は 出家 に 思った	ス西郷	
	コード	712	213			条例等	務面印冊切立寺の種類及0~	開助学に関する安神		
補助金 負担金別			団体の運営支持	爰 □団体のシ	舌動支援		イベント等の補助 □	協議会等負	担金	

### 1.現状把握 (1)事務事業の目的と指標 < Do >

補助金・負担金の交付先霧島市自治公民館連絡協議会

#### 手段(事務事業の概要)

霧島市自治公民館連絡協議会は各地区自治公民館連絡協議会の代表者で組織されおり、各地区自治公民館連絡協議会単位で意見交換会や研修 会を実施し、年に数回霧島市自治公民館連絡協議会で意見交換会等を行い情報の共有を図っている。各地区自治公民館連絡協議会には霧島市自治 公民館連絡協議会を通じて助成している。

各地区自治公民館が行っている地域住民の交流、防犯活動、環境衛生活動、青少年健全育成活動など、様々な自治活動が円滑に行えるよう各地区 自治公民館相互の親睦と緊密な連絡調整を行う。

補助金の対象経費 霧島市自治公民館連絡協議会運営

(実績)

単位

20年度 21年度

(実績)

22年度

(見込)

23年度

(見込)

主な業務の内容は次のとおり。

活動指標(事務事業の活動量)

- ①交付申請②内容審査③交付決定④概算払い申請⑤概算払い決定⑥補助金請求⑦補助金の支払⑧実績報告⑨補助金額確定
- 23579は市が行う。

						(1 1111)	,		,	
ア	補助を行った市及	及び各地区自治	公民館連絡	協議会の数	団体	-	8	8	8	
1	市自治公民館連	絡協議会及び名	各地区自治公	民館連絡協議会の研修会数	旦	1:	2 13	16	17	
ウ										
	対象 (誰、何対象)	可を こしているのか)	対象	指標 (③対象の大きさを 表す指標)	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)	
ア	市自治公民館連続地区自治公民館		地区自治2	公民館長の数	人	90	89	89	89	
1			市及び各地	地区自治公民館連絡協議会の数	団体		8	8	8	
	意図(対象	を どうしたいのか)	成果	指標 (⑤意図の 達成度を表す指標)	単位	20年度	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)	
ア	研修会等通じて地 することができる。	也域情報を共有	市及び各地	地区自治公民館連絡協議会数	団体	(1 1111)	8	(12:2)	8	
1				参加した人数	人	234	1 227	421	441	
ゥ										
	<b>結果</b> (どんな結果に <b>上位成果指標</b> (⑦結果の達成度 を表す指標)				単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)	
ア	まちづくりや地域になる。		支援制度	を活用した市民団体数	団体	31	, i	ì	340	
1	<u> </u>									
( 2	事業費	į	単位:千円	(3)事務事業の環境変化・住	民意見等					
		21年度 (決算)	22年度 (予算)	この事務事業は、 いつ頃、 きっかけで開始されたのか		な 事務事業を取り巻〈環境は、開始時期又は5年前と比べてどう変わったのか?				
予	当初予算額	2,195	2,195	地区自治公民館活動を円滑に行 た、地区自治公民館長の資質の[		合併前の旧市 様々であったもの				
算額	補正予算額			に、市に支援して欲しいという館長づき、旧国分市では昭和60年代	長の要望に基	100	様々であったものを平成19年度から統一した。			
台共	予算合計	2,195	2,195	した。	こ 門及で 配収					
	国庫補助金			- o = 20 = 14   - 24   - 24	, > 1° / 4× <del>*</del>	- 0 = 20	= ***  - *	<b></b> ++ ∧ /, >	111-2-1- 4	
	国			この事務事業に対して誰か 見や要望が寄せられている		この事務! 意見	事業に対す	6譲会から	出されに	
決	地方債			特になし。		共生協働のまた				
算額	その他					公民館の果たする。地区自治公民	尺館連絡協議			
	一般財源	2,195				することは大切で	· <i>め</i> る。			
	支出合計	2,195								
				1						

事務事業<br/>コード712213事務<br/>事業名自治公民館連絡協議会運営事業担当部<br/>担当課<br/>担当課<br/>担当課<br/>共生協働推進課

運営支援・活動支援・イベントの補助等の状況

単位:千円

連	営支援	'沽虭3	之援 1	ベント	の佣品	切寺の	<b></b>			- 東代の左	<del>=</del>	亚代尔尔	r <del>ic</del>		位:千円
		4	体名	3・協	議会	名		ź	会員数	平成21年 (決算)	<b></b>	平成22年 (予定		平成23年 (予定	
	<b>=</b>		·	A+>+ 44	1+++ 4					補助金	2,195	補助金	2,195	補助金	2,195
	霧島市	地区自	治公民	館連絡	協議会	Š				自主財源	445	自主財源	445	自主財源	445
1	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計	2,640	合計	2,640	合計	2,640
	地区									自主財源率	17%	自主財源率	17%	自主財源率	17%
									U.	補助金		補助金		補助金	
_										自主財源		自主財源		自主財源	
2	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
	•									補助金		補助金		補助金	
2										自主財源		自主財源		自主財源	
3	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
4										自主財源		自主財源		自主財源	
4	対象	全市	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区									自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
5										自主財源		自主財源		自主財源	
Ĭ	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区	-								自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
6			1	T	T	1				自主財源		自主財源		自主財源	
Ĭ	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区	-								自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
7					144			45.		自主財源		自主財源		自主財源	
	対象		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	地区	-								自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
8			T =	\#+_	144	44 ==		4- 1	1-1	自主財源		自主財源		自主財源	
	対象地区		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	165	•								自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
9		Δ±	园八	: <b>井</b> ' 口	+# 111	## (E)	命白	# 1	<del>&gt;</del> □.1.	自主財源		自主財源		自主財源	
	対象地区		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計		合計		合計	
	165	-								自主財源率		自主財源率		自主財源率	
										補助金		補助金		補助金	
10	<b>م</b> يد	. <b>今</b> 士	国公	(基に)	烘川	<b>仏国</b>	霏白	隼人	短い	自主財源		自主財源		自主財源	
	対象地区		国分	溝辺	横川	牧園	霧島	半人	福山	合計 自主財源率		合計 自主財源率		合計 自主財源率	
	-62		_								0.105		0.105		0.105
			盲							補助金負担金合計	2,195	補助金負担金合計	2,195	補助金負担金合計	2,195
										自主財源合計	445	自主財源合計	445	自主財源合計	445
										自主財源率	17%	自主財源率	17%	自主財源率	17%

負担金の状況

単位:千円

	団 体 名 協議会名		平成22年度	平成23年度			の支払先		
	四 体 石 · 励 硪 云 石	(決算)	(計画)	(予定)	全国	九州	県	その他	
1	負担金額	頂							
2	負担金額	頂							
3	負担金額	頂							
4	負担金額	頂							
5	負担金額	Į į							
	合計								

## 平成21年度予算の状況

当初予算	2,195
補正予算	
合 計	2,195

<補正予算	<b>算内訳 &gt;</b>					単	位:千円
第1回		第4		第7	回		
第2回		第5	回	第8	回		
第3回		第6	回				

	務事業   712213   事 務   ユード   712213   事業名	自治公民館連絡	絡協議会運営事業	型 当 部 企画部 型 当 課 共生協働推進課	
2 🛊	評価の部 <see></see>		評価		評価理由
А	政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は基本事(基本シートの結果)に結びつく	木で心四	吉びついている 見直す必要がある	館長研修や各地区自治情報交換を行うことで、一まちづくりの推進に結び・	台公民館の課題や活動について意見・ -体的な発展がなされ市民参加による つく。
目的妥当	<ul><li>公共関与の妥当性</li><li>・なぜ市が補助又は負担しなけるのか?</li></ul>	1はならない □ 見	妥当である 見直す必要がある	きく、公共性、公益性から	で、地区自治公民館の役割はとても大 ら行政とも密接な関係があるため、地区 営と館長の資質向上のために、協議会 けることは妥当である。
性評価	対象・意図の妥当性 ・対象や意図を限定又は追加す		適切である 対象を見直す必要がある 意図を見直す必要がある	的な発展と館長の資質に 推進することは妥当であ	自を対象とし、地区自治公民館の一体 可上を図り、市民参加によるまちづくりを る。
В	<b>成果の向上余地</b> ・成果指標の現状値をあるべきだ上させることができるか?	k準まで向 (*	可上余地はない 十分に成果が出ている 可上余地がある	活動や課題等を共有する	交換を行い、他の地区自治公民館の ることで、館長の意識の向上や市民参 進につながっているため、これ以上の向
有効性評	廃止・休止の成果への影響 ・補助金又は負担金の交付を廃した場合にどのような影響がある	か? □景	杉響がある 杉響がない	働することは必要不可欠 合、本市全体の地域づく が見込まれず地域間で	を推進する上で、地区自治公民館と協 であり、この事業を廃止・休止した場 りと地区自治公民館の一体的な発展 各差が生じ影響が大きい。
価	類似事業との統廃合・連携の・他に同様の補助金又は負担金・統廃合や連携することができな	はないか? いか? □ 他	也に手段がない 也に手段がある □ 統合できない □ 連打 □ 統合できる □ 連打		E段がある場合の事務事業名等) 
C 効	事業費の削減余地 ・交付先に働きかけて、市の負担ことができないか?	旦を削減する□■ □ 肖	到減余地がない 削減余地がある	市自治公民館連絡協議 会の事業費の多くは、研	養会及び各地区自治公民館連絡協議 修会や総会の日当として支払われてい 催し、館長の資質向上と地域活動の推 の余地はない。
率性評価	人件費(延べ業務時間)の削 ・やり方を工夫して事務事業に係 を削減できないか?	■ 肖 る業務時間	削減余地がない	間の削減は見込めない。	業務を進めており、これ以上の業務時 事務局を外部へ設置することも検討し 、民館へ事務局を設置することは、館長可能である。
D公平性評価	受益機会・費用負担の適正( ・補助金又は負担金が一部の受ていて不公平ではないか? ・受益者負担が公平公正になっ	並者に偏っ ■ <b>2</b>	公平·公正である 見直す必要がある	事業の内容がすべてのである。	)地区自治公民館を対象としており公平
総括	B 有効性 ■ 適切	<b>平価結果</b> <ul> <li>□ 見直す必要がる</li> <li>□ 見直す必要がる</li> <li>□ 見直す必要がる</li> </ul>	ある ある 89人の館長を て意見交換を行っ	ってもらう事で地区自治公民	理事会では地域の現状と課題につい R館の一体的な発展を目指した。 今後と
323	D 公平性 ■ 適切 ■ 適切	<ul><li>□ 見直す必要がる</li><li>□ 見直す必要がる</li></ul>	02/30/30/04/04	を充実していきたい。	
3 4	今後の方向性 < PLAN >	•			
	□ 休止 [目的妥注	当性①②、有効性@ 当性①②、有効性@ 内妥当性①③の結! 动性⑤の結果] 动性④の結果] 率性⑦⑧の結果] 平性⑨の結果]	⑤の結果] ⑤の結果] 果]	又は休止すべきとした場	合の理由
			に対し、具体的にどのよ	うに取り組むのか	
3	平成22年度の取組み概要及び其	用待される効果	平成23年度に	取り組むべき具体的な内	]容

評価	<b>町対象年度</b>	平成:	21年度	事	ろうりゅう りゅうしゅう ひょうしゅう かんしゅう ひょうしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	評価表	<一般用	>				様式1
1	事務事業 コード	712		務市	民活動支援事業	 業			担		企画部	L//. \
	<u>コート</u> 政策名	6		<b>業名 </b>					担		共生協働:	
	施策名	1			<u></u> らづくりの推進					話番号		
寿	本事業名	2			やすい環境づ	<u>ζ</u> η				線番号		
	会計		般会計	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			□単年	度のみ		ж. д. 3		
	予款	2	総務費	₹			■ 単年	度繰返	(開始年月	₹ H 20	年度~	)
	算項	1	総務管	理費			□期間	限定複	数年度(	~		)
		11	共生協	易働推進費		根拠法令	霧島市市民	千動 古:	淫重業補助。	<b>全</b>		
	コード	712	215			条例等		口到人	及爭未而切:	正义门女闸		
	関連計画											
1.	現状把握	(1)	務事業の	)目的と指標	< Do >			_			=	
	手 段 (事)	务事業	の概要)						平成2	21年度実績	- Į	
を補 員会 スク	i助する。審査 において行う	・選考≀ 。 集 →書	ま、公募委 書類審査(一	員·学識経験 ^表	者・市民活動関係	る事業を募集し、 系者らで構成する ン審査(二次審査	方市民活動促進	き主な		概要と同様		
、補団補ル補	助対象団体: 体の要件:市は 助対象事業: ・プのこれまで 助率等:対象	ボランラカに活りなる	ディア団体、 動拠点があ なサービス を拡充する 補助率を乗	っり、構成員が を提供する活 る事業又は新た ほじて得た額で	たに実施する事業	等を有すること 解決に向けた取業 業 ほとする。継続事業			平成2	22年度計画 様		
	活動指標(	事務事	業の活動量	量)			単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	支援制度に応	募した	事業数				事業		20	19		22
1												
ゥ												
	V(T ) 100 ''''	(年)	こているのか	対象		象の大きさを 表す指標)	単位		20年度	21年度	22年度	23年度
ア		多にし	/ ( V 1/20)//	·り 採択され7	 :事業数	衣 9 扫保/	事業		(実績)	(実績) 17	(見込)	( <b>見込</b> )
1												
ゥ												
	意図(対	†象を どう	したいのか	.) 成果	指標 (⑤意) 達	図の :成度を表す指標	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度	23年度
ア	自主的・自立に 活発になる。			/		<b>从及已公</b> / 旧 //	事業		11	17	20	22
1	<b>石光になる。</b>											
ゥ												
	4 <b>-</b> ()	んな紹	き果に	1.25		(⑦結果の達成度	F		20年度	21年度	22年度	23年度
	柏木	結び作	付けるのか)	,	成果指標	を表す指標)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
	まちづくりや地 なる。	型域活動	助がしやす	支援制度	を活用した市民	団体の数	団体		317	331	330	340
1												
(2)	事業費			──── 単位∶千円	(3)事務事業	美の環境変化・	住民意見等					
			21年度	22年度 (予算)	この事務	事業は、いつ頃 で開始されたの	、どのような		事務事業を は5年前と			
_1	当初予算額		( <b>)大异</b> ) 5,000	(J/昇) 5,000	市民ニーズが花	複雑・多様化する	5中で、公益的な	行政課	需要が多様化	心、少子高	齢化が進展	する中、今
予算	補正予算額		0	_,000		ハる団体が増えて わる市民も増えて			しい行財政 ら地域の課題			
額	予算合計		5,000	5,000	援制度を構築す	することにより市E こよるまちづくりを	民活動を促進	みを国	開する市民、公共サービ	による公益的	的な活動がる	ますます注
	7.开口引		0,000	5,000	成20年度に制		<b>述めるにめ、半</b>		、公共サービっていくもの			、い朔何度 
	国庫補助金		0			事業に対して誰			この事務事	業に対する		出された
	県支出金		0			が寄せられてい			意見			
決算	地方債		0			ンケート調査結果 5団体の割合は89			本の取組成界	と 市民の目	に触れるよ	うにしてほ
<del>昇</del> 額	その他		0		として、(1)市民	と行政が一緒に	なって考えてい					
	一般財源		4,249			こいまちづくりはで に押し付けるよう						
	支出合計		4,249		ならない。(3)活 しい。	<b>動費の助成など</b>	市の支援が欲					
					· u							

事	多事業 しょうしん	712215	事務市	民活動支	援事業					担当部担当課		h+A->A-≐⊞
	ード						TI CT O	o左帝 (기)	ロマ笠〉			
		単位∶千円	単独	21年度 補助	(决异) 合計	È	半成2 単独	2年度 (当初 補助	リナ) 合計	単独	23年度 ( J 補助	<b>己心</b> ) 合計
1	報	CII·如 <del>车</del> Mi	<b>平</b> 加	刊刊		_	平75	THEAL		干伍	門切	
2	給	料										
3		. 手 当 等										
4	共	済 費										
7	賃	金										
8	報	償 費										
9	旅	費										
10	交	際費										
11	需	用費										
		耗品費										
	燃金	料費										
	食	料費										
		熱水費										
	修	<u>然。</u> 善繕 料										
	<b> </b>	ma 171										
12	役	務費										
		信運搬費										
	広	告 料										
	手	数料										
	保	険 料										
13	委	託 料										
14		料及び賃借料										
15		請負費										
16		材料費										
17		財産購入費										
18		購入費	4.040		4.04	0	5.000		5.000	5.000		5.000
19 20	扶	補助·交付金 助 費	4,249		4,24	9	5,000		5,000	5,000		5,000
21												
22		<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>										
23		利子·割引料										
24		及び出資金										
25	積	立 金										
26	寄	附 金										
27	公	課費										
28	繰	出 金										
		計	4,249		4,24	9	5,000		5,000	5,000		5,000
		国										
	Ula	県										
	地	方 債										
財源	辺 過	地 債 疎 債										
源内		併特例債										
内訳		N 1寸 17リ 貝										
	そ	の他										
		般 財源	4,249		4,24	9	5,000		5,000	5,000		5,000
	,	<u>計</u>	4,249		4,24		5,000		5,000	5,000		5,000
	ᇔᆎᆓ	国										
	補助率	県										
補	助	基本額										_
平		初 予 算			5,000 千F	]		平成 21 年	F度 財源内	訳の「その他	心の内訳	
成		正 予 算										
21	第1			第5回								
	第 2			第6回			↓ L	参加費等	の事業実施の	のための収え	\説明	
年度	第3			第7回								
反	第4			第8回	F.000		<b>↓</b>					
	予〔	章 合 計			5,000 千F	d						

	務事業 ]ード	712215	事 務 事業名	市民活動	支援事	 :業		担当部企画部担当課共生協働推進課
2	評価の音	S <see></see>				評価		評価理由
Α	<b>政第</b> ・この (基本	体系との 事務事業の 本シートの結!	目的は基本事果)に結びつく		_	びついている 直す必要がある	活動が活結び付く。	活動を支援することにより、自主的・自立的な公益的 行発になり、まちづくりや地域活動がしやすくなることに 。更に、市民参加によるまちづくりの推進が図られるこ 政策体系に結びついている。
目的妥当:	・このか	?	<b>当性</b> 市が行わなけた 、達成する目的			当である 直す必要がある	公益的な すべきも0	r市民活動の活性化を促進させるものであり、市が支援 のである。
性評価		・意図の妥 象や意図を限	<b>当性</b>  定又は追加す	-べきか <b>?</b>	□対	切である 象を見直す必要がある 図を見直す必要がある		自主的かつ自立的に行う公益的な活動を行う市民団 、意図もその活性化にあり、妥当な設定である。
В	·成!	<b>・の向上余り</b> 果指標の現状 せることができ	は値をあるべき	水準まで向	(+	上余地はない 分に成果が出ている) 上余地がある	予算の範 助団体を	は、市民活動の活性化に有効であると判断した。また、 近田内で補助事業を採択するため、優先度評価順に補 決定するなどの制約を受けるが、支援の内容の見直し つることにより、さらなる成果向上が期待できる。
有効性	·事		<b>果への影響</b> :又は休止した か?			響がある 響がない		た活動を行う市民団体の活動が停滞し、共生・協働のま が進まなくなる。
評価	・目自	内を達成する	<b>、廃合・連携(</b> ためには、この			こ手段がない		(他に手段がある場合の事務事業名等)
	・類( り成	果の向上が期	廃合や連携を 明待できるか?	図ることによ		こ手段がある 統合できない □ 連携 統合できる □ 連携		市民企画提案型の補助金であり、本市の他の市民 団体に対する補助金交付事業とは異なる。また、要 綱において重複する支援は行わないとしている。
C 効	·成		<b>余地</b> 事業費を削減 の適正化、住			咸余地がない 咸余地がある	企画提案できる。	その事業内容を精査することにより、コストの削減は期待
双率性評価	<b>人作</b> ・やりを削・成り	)方を工夫して 減できないか	<b>務時間)の削</b> て事務事業にか? 職員以外の対	系る業務時間		咸余地がない 咸余地がある	うための点	は、市民及び市民団体に対し、本事業を認知してもら 広報活動や市民団体からの企画提案を審査する委員 5局及び補助金交付に係る事務を担当しており、削減 い。
D公平性評価	・事業不公	業の内容が一 :平ではないか	<b>負担の適正</b> 部の受益者に い? 、平公正になっ	に偏っていて		平·公正である 直す必要がある	が、市民	多数のための公益活動を行う市民団体への支援である 団体の自主的、自立的活動を基本とするため市民団 分の負担が生じる。
	(1)1次	(評価者)	長)としての	評価結果		(2)全体総括(振	り返り、反	(省点)
総括	B 有	的妥当性 効性 率性	<ul><li>■ 適切</li><li>□ 適切</li><li>□ 適切</li></ul>	<ul><li>□ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li></ul>	が要があ	る本事業は、公益的		動の促進に有効であるが、支援内容の見直し等工夫す が期待できる。
	D 公	平性	■適切	□ 見直す必	め要があ	<b>ర</b>		
_	評価結		今後の方向	=		. ,	スは休止す	すべきとした場合の理由
	<ul><li>■ 有效</li><li>■ 効率</li><li>□ 公平</li></ul>	再設定 ・ 統合・連携 ・性改善(成果 ・性改善(コス ・性改善	[目的妥 [目 [有 <b>【向上</b> ) [有 <b>卜削減</b> ) [効	平性⑨の結果	効性⑤()の結果 	の結果]		
(3)	具体的	な改善計画		(1)のチェック	項目に	対し、具体的にどのよう	に取り組む	じのか
・公市のおいます。	平成22年	<b>丰度の取組</b> 活動への理解 活動への理解 がを高めるこ る。 もできる限り追 できるれる。	<b>み概要及び</b> 解や関心が深っ とにより、次年 直携・協力する 性に配慮しつ	期待される数まるよう啓発を 定度の応募団の応募団のことで、補助事	<b>り果</b> 行い、 本の増 事業の を精査	平成23年度に即・本事業は、平成22年月を進めるには、市民活動の結野を広深まるよう、啓発に取り・市職員の市民活動の自主性・同様のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円の	<b>図り組むべ</b> 度で3年目を 動の積極的 げ、市民の 組む。 の理解が済 自立性に配	べき具体的な内容を迎え、見直しの時期となるが、共生・協働のまちづくり り支援が必要であり、引き続き取り組む。 り参加意欲を高めるため、市民活動への理解や関心が 深まるよう、協働意識の高揚に取り組む。 記慮しつつ、補助団体の事業経費の積算根拠の明確化 で、コスト削減に取り組む。

評任	<b>西対象年度</b>	平成 :	21年度	事	務事業	食 評 個	表	<一般用	>				様式1
	事務事業 コード	712	2219 事	務 地区	区スポーツ振	<b>興会施設</b>	等整備支	泛援事業		担担		企画部 共生協働i	件:往言甲
	 政策名	6		動のまちつ	<b></b>							自治組織	
	施策名	1	市民参加	加によるまな	らづくりの推済	進					話番号	45-5111	
基	本事業名	2		りに参加し	やすい環境・	づくり					線番号	1522	
	会計	-	般会計				事業	□単年			= 0.00	左南	
	予 款 項	2	総務費総務管理	田弗			期間			返 (開始年度 夏数年度(	₹ S 60	年度~	)
	科 <u>場</u> 目 目	11		生頁 動推進費		根	拠法令・	霧島市補助			出家に関す	ス亜細 霏自	<u>/</u> 上市地域振
	コード	712	2219				条例等	興補助金の			<b>分子(C)</b> (大)	J 安 州門 、 799 巴	11月26/300
	関連計画					•		•					
1.	現状把握	(1)	務事業の	目的と指標	< Do >					— K		_	
	手段(事	務事業	の概要)							半成2	21年度実績	į	
増設主な	さ、補修やスポ 業務の内容/	ーツ振 は次のと	乗備品の購 とおり。	入に対し、助	行ううえで必要 n成(かかった) 5実績報告⑥	費用の4割、	上限2007	万円)を行う。	主	事務事業の	概要と同様		
求(9	補助金の支持 3679は計	7		3			7 11 HX FEA	- © 1111-52 772 HH	な活	平成2	22年度計画	ī	
2	30009111	1/0-11/	'0						動	1 72%2		•	
										前年度と同	様		
	活動指標(	事務事	業の活動量	)				単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	事業件数							件		14	4	6	6
1	補助を行った	地区自	治公民館及	び自治会の	 数			団体		14	4	6	6
ゥ													
		生、何を		対象	指標 (③)	対象の大き		単位		20年度	21年度	22年度	23年度
ア	地域住民	「象にし	ているのか)	人口		表す	哲悰)	人		(実績) 127,450	(実績) 127,662	( <b>見込</b> ) 128,640	( <b>見込</b> ) 128,868
1	地区自治公臣	2 館 白	1 沿仝		公民館、自治	· <u></u>		団体		958	954	951	951
	地区日日五口	\EB\ =		地区日日	<b>五八阳、日旧</b>	<b>五</b> 数		四件		330	304	301	
ウ	(1	1.27.3.			(@ 7	* = -				00左座	04/万亩	00亿亩	00万亩
	意図(※	t象を どう	うしたいのか)	成果		意図の 達成度を表	す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	スポーツ活動 う	に取り	組む環境が整	整補助を行	った事業数/作	住民からの	要望件数	%		100	100	100	100
1	<i></i>												
ウ	(1	× ) . } . /-	L III ) =			(@/t= a	> \+\-			20年度	04年度	20年度	00年度
	紀 未	1100	付けるのか)	上位	成果指標	(⑦結果の を表す		単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	まちづくりや坩 なる。	也域活動	動がしやすく	支援制度	を活用した市民	民団体数		団体		317	331	330	340
1													
(2)	事業費			単位∶千円	(3)事務事	業の環境	変化·住	民意見等					
Γ			21年度	22年度	この事剤	務事業は、	いつ頃、	どのような		事務事業を			
	少知又答前	_	(決算)	(予算)		ナで開始さ ・ 動に必要な		・! 西設整備が必		は5年前と			
予	当初予算額		1,000	525	要であり、市	iに支援して	欲しいとい	ら住民要望	スポー	-ツ活動に必			
<b>昇</b> 額	補正及び流	HI	-879	F0F	に基づさ、IP 創設した。	口国分甲 ()	よ164100±	F代に制度を	旧市	ιている。 j町により補助			
	予算合計		121	525	I					きゃであったも 分市の制度に		7年11月の台	が併により
	国庫補助金	Ž	0					らどんな意		この事務事	業に対する	る 議会から	出された
	県支出金		0			望が寄せる				意見			
決算	地方債		0		スポーツ活 民館・自治会			、地区自治公					
額	その他		0				-						
	一般財源		121										
	支出合計		121										

事剂	务事業 ード	712219	事務地事業名地	区スポーツ	振興会施設等	等整備支	援事	<b>■</b> 業		担 当 部 担 当 課		動推進課
			平成	21年度 ()	·····································	平月	戊22	2年度 (当初	]予算)		23年度 (	
		単位∶千円	単独	補助	合計	単独		補助	合計	単独	補助	合計
1	報	酬										
2	給	料										
3	職員	. 手 当 等										
4	共	済 費										
7	賃	金										
8	報	償 費										
9	旅	費										
10	交	際費										
11	需	用 費										
		耗品費										
	燃	料費										
	食	料費										
		刷製本費										
		熱水費										
	修	繕 料										
10	ζЛ	<b>2</b> 5/2 ≠≠								<u> </u>		
12	役	務費										
		信運搬費								-		
	広	告料 料								-		
	手 保	数 料 険 料										
13		託料										
14												
15		請負費										
16		材料費										
17		对 <u>有</u> 材産購入費										
18		購入費										
19		·補助·交付金	121		121	5:	25		525			
20	扶	助費							525			
21	貸	付 金										
22		填及び賠償金										
23	償還金	利子·割引料										
24	投資源	及び出資金										
25	積	立 金										
26	寄	附 金										
27	公	課費										
28	繰	出 金										
		計	121		121	5	25		525			
		国										
	1.0	県										
	地	方 債										
財	辺	地債										
源内	過	疎 債										
内訳	台	併特例債										
ш (	7-	<i>→</i> //L				<u> </u>				-		
	そ - #	の 他 般 財 源	404		404		25		FOF	-		
	— f	<u>設 財 源</u> 計	121 121		121 121		25 25		525 525			
		国	121		121	). 	<b>_</b> U		525			
衤	甫助率	- 県								<del> </del>		
補	i 助											
		切 予 算			1,000 千円	1		平成 21 年	E度 財酒内	<u>.</u> ∣訳の「その他	カ内部	
平成		n jr 异 E 予 算			-879 千円			1 17% 21 4		14/ VOZ C VZ [U	71 47 L 1 D/	
	第1			第5回	2,0 113							
21	第2			第6回				参加費等	の事業実施	のための収え	\説明	
年	第3			第7回				~ Nr. 52 \ J			-H/0.13	
度	第 4				(2月)	879						
		章 合計		/ 13	121 千円							
	, ,	. – +1			113		Щ					

	务事業 Iード	712219	事 務事業名	地区スポ	ーツ振興会	会施設等	整備支援	事業				部 企画部課 共生地		生課
2	平価の音	郡 <see></see>				評価				部	4価理	由		
		を   体系との   ・								や自治会	は地域	或住民に。		活動の中心
A	(基	本シートの結	目的は基本事 果)に結びつく		■ 結びつ □ 見直す			を担うもの 品の整備 ともに、市	に対して助	が成する	ことは	、地域活動	動の活性	動広場や備 化を図ると
目的		<b>も関与の妥</b>			<b>=</b> = u			市民参加	によるまち	づくりの	推進を	を図るため	、地域信	す 民のス
妥	・このか		市が行わなけ	れはならない	■ 妥当で			ポーツ活動	動の拠点と					戈するのは
妥当		•	、達成する目的	<b>勺か?</b>	□ 見直す	一必要があ	ある	妥当である	5.					
性	対	東・意図の妥	当性		■ 適切で	である		運動広場	易の整備や	冷備品購	入等に	は地域住」	民の親閣	をや健康増
評価	1.1	* * * = * =			□ 対象を	見直す必	必要がある							、地区自治
ІЩ	•对	家や恵図を防	限定又は追加す	~~さか?	□ 音図を	日古オル	必要がある	公民館及品購入等						動広場や備
	成星	<b>見の向上余</b> り	Mb			元旦りん	ふ女り.のの	DDAFF/ (1)	-> TE MI	<i>y</i> .(C)/L	·/ C D C	201000	(0)00	
	1242				■ 向上余	き地はない	١	運動広場	易の整備や	冷備品等	を充分	実させるこ	とにより、	地域住民
			犬値をあるべき	水準まで向	(十分	に成果が	出ている)	の親睦と						
В	上さ	せることがで	きるか?		□ 向上余	≷地がある	3	た。						
	-	F・休 IFのft	果への影響											
有					■ 影響が	がある								ため、廃止・
効		務事業を廃止 な影響がある	:又は休止した	場合にどの	□ 影響が			休止したり						曽し、地域住
性評				Al- Isl	□影音刀	,411		八小加土					-	
一個			充廃合·連携(		■ 他に手	段がない	١		(他	也に手段	がある	場合の事	務事業	名等)
		的を達成する )手段はない?	ためには、このか?	)事務事業以	□ 他に手	Eひがあっ	ž							
			, . 廃合や連携を	図ることによ		ーテス៸៸៸៰៸៰ 合できない		できない						
	り成	果の向上が其	明待できるか?			合できる		できる						
		美費の削減:						スポーツ値	造品け 保	健休音	埋で貸	1.出.で	いろもの	も有り、必ず
С			- 事業費を削減 との適正化、住		□ 削減余									を費の削減
効	ル: ど)	(11/13/17/11/12	502週112711、注	氏の勝力な	■ 削減余	≷地がある	3	余地がある	5.					
率	人作	牛費 (延べ業	修務時間)の削	削減余地										
性			て事務事業に	系る業務時間	■ 削減分	≷地がない	1							見則で定めら 、延べ業務
評価		減できないか 里を下げずに	ゝ? 二職員以外の対	広や委託を	□ 削減余	≥thがある	3	時間につ				&11⊃ (∧	10/C0)	、延へ来伤
ТЩ		ないか?	-1945-45001 +200	176. ( <b>A</b> file		(25/3/05/6								
D W	受	≟機会·費用	負担の適正	化余地										治公民館及
公 平			一部の受益者に	1偏っていて	■ 公平・	公正であ	る							、をすればい あると考えら
性評		と平ではない。	か? 公平公正になっ	ナルスかり	□ 見直す	必要がす	ある	れる。市は	事業費の	)4割を補	動し、	残りは受	益者負担	担となる。補
価						(A) A 4		助率は一		公平性的	は保た	れている。	)	
			長)としての	評価結果		(2)全1	本総括(振	リ返り、反	首点)					
総	ΑE	的妥当性	■ 適切	□ 見直す必	が要がある									
	B有	<b></b>	■ 適切	□ 見直す必	が要がある	- /: -			生を図るた	め、運動	広場の	の整備や	設備の修	を繕等に対し
括	C 交	)率性	□ 適切	■ 見直すぬ	が要がある	ての補具	助が必要で	ある。						
	D 2	〉平性	■ 適切	□ 見直す必	必要がある									
3 4	今後のフ	方向性 < PL	AN >	•	-									
			今後の方向	性	•		(2)廃止又	は休止す	べきとし	た場合	の理	曲		
	□ 廃」	_	[目的妥	当性①②、有	効性⑤の絹	吉果]								
	□ 休山	=	[目的妥	当性①②、有	効性⑤の編	告果]								
		再設定	= -	的妥当性①②										
		É統合·連携	=	効性⑥の結果	=									
			<b>県向上</b> ) [有											
			<b>.ト削減</b> ) [効											
		性改善	_	平性⑨の結果	_									
	■ 現初	【維持・継続	⇒(3)具体的	小な以書計画	は小安									
/21	目体的	な改善計画			酒口にかり	. 日壮州	בין מע דו	一日7  14日ナ	·Ω+\\					
			み概要及び				3年度に取			か内容	!			
	1 13%44	一反の状況	V/19M安/X U'5	71 C.1 P.O.X		<u></u> 11X,∠	··一区IC4	√.\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	C → 件山;	בן ניוסיי				
1														
1														

評任	面対象年度	平成	21年度	事	ろうりゅう りゅうしゅう かいしゅう アイス アイス アイス しゅうしゅう かいしゅう しゅう かいしゅう アイス しゅう かいしゅう アイス アイス しゅうしゅう かいしゅう アイス しゅうしゅう しゅう かいしゅう アイス しゅう	評(	西 表	<u>&lt; —</u>	般用 >					様式1
7	事務事業	712	2220 事		区活性化支援	事業					担		企画部	·· • 44.4m
	コード 政策名	6	争	<b>業名 地路</b> 協働のまちつ							担が		共生協働:	
	施策名	1			ハッ 5づくりの推進	É						<u>ルーフ</u> 話 番 号		
麦	基本事業名	2			やすい環境へ							線番号		L
	会計		般会計	131 371110					 単年度の	み		<i>"</i> ,,,,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
	予款	2	総務費				事業 期間	<b>I</b>	単年度繰	返(開始年	丰度	E H 18	年度~	)
	算 項	1	総務管	理費			光川山	☐ <b>j</b>	期間限定	複数年度	(	~		)
	目目	11	共生協	3.働推進費		<b>★</b>	<b>根拠法令</b> ·				補助	カ率に関する	る要綱、地区	活性化事
	コード	713	2220				条例等	業補助	金の取扱	要領				
	関連計画													
1.	現状把握	(1)L	粉事業の	目的と指標	< Do >					1 77	ti o	1年度宝绿	Ē	
	手段(事	務事業	の概要)							4	IJ,∠	1年度実績	₹	
					民が互いに知り	恵を出しる	合い、創意	[夫して注	舌性化					
1		す事の約	迷承事業 ②	②地区住民の1	健康増進のたる			・障がい	者支		色の	概要と同様	:	
	りための事業 な業務の内容			めの事業 ⑤そ	その他地区活性	生化につれ	ながる事業		t _e	ì				
1	交付申請②內			定④事業実施	55実績報告6	前助金額	額確定⑦補	助金請求	₹⑧補 湯		成2	2年度計画	<u>1</u>	
	をの支払 2368は市	が行う。							<b>1</b>	וו				
										前年度と	:同村	策		
	活動指標(	重致重	「紫の汗動!	<u>라</u> )					 単位	20年度	Ŧ	21年度	22年度	23年度
,	/白勁/用係(	事伤事	*来の位割』	<b>■</b>					+111	(実績	)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	事業件数							件		4	11	560	580	600
1	補助を行った	地区自	治公民館、	自治会の数	-			団体		2:	20	298	310	320
ウ					(0)					205			20 /20 /20	
	VT 1889 ''''	隹、何を †象にし	こ ているのか	対象	指標(③対	対象の大 表す	きさを ト指標)		単位	20年度		21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ァ	地域住民	, , , , , ,		人口			711 1/1/	人		127,4		127,662	128,640	128,868
		- A-L ./	. 24 6 244			A 161								
1	地区自治公园	と館、目	1治会数	地区自治	公民館、自治会	会数		団体		9.	58	954	951	951
ゥ														
	意図(対	対象を		成果		図の			——— 単位	20年度		21年度	22年度	23年度
T			うしたいのか	3)	Į	達成度を	表す指標)		T 12	(実績		(実績)	(見込)	(見込)
ア	地域住民間の	)交流	ができる	補助を行っ	った事業件数			件		4	11	560		
1														
ウ														
.,	(1	3) J.	+ 田 ) z			(余)生田	の法書座			20年度	Ŧ	21年度	22年度	23年度
	結果 (2	ごんな糸 結び(	音来に 付けるのか)	上位	成果指標		:の達成度 す指標)		単位	(実績		(実績)	(見込)	23年度 (見込)
ア	まちづくりや地 なる。	也域活動	動がしやすぐ	支援制度を	を活用した市員	民団体数		団体		3	17	331	330	340
	<u>な</u> る。													
1				W// ==		WP ~ === 1								
( 2 ,	) 事業費		04年度		(3)事務事		見変化・任 、 いつ頃、			車級車業	とた	町11券/理	環境は、開始	스마キ바I ♡
			21年度 (決算)	22年度 (予算)			、いっ頃、 されたのか		7/4				変わったの	
7	当初予算額	Ą	19,000	16,957	旧市町によ					に変化なし	0			
予算	補正予算		0		自治会の活動ころもあること									
額	予算合計		19,000	16,957	助制度を平成									
	7 开口口		13,000	10,331										
	国庫補助金	ž	0		この事務	事業に	対して誰か	らどんご	な意	この事務	事	業に対する	る議会から	出された
	県支出金		0				られている			意見		-1		
決	地方債		0		自治会長は									
算額			0		慣れな人が多る要望が多い		+続きの簡	素化を	<b>水め</b>					
디딘	一般財源		17,980		,,	-								
	支出合計		17,980		1				I					

事列	务事業 ード	712220	事務事業名	也区活性化的	支援事業					担 当 部 担 当 課		動推進課
	<u> </u>		平月	成21年度 (	決算)	平月	<b>戈22</b> 年	丰度 (当初	]予算)	平成	23年度 (	-
		単位∶千円	単独	補助	合計	単独		補助	合計	単独	補助	合計
1	報	栖										
2	給	料										
3		手当等										
4	共	済 費										
7	賃	金										
9	報旅	貸 費 費										
10	交											
11	<u>~</u> 需	<u>房</u> 用費										
	消											
	燃	料費										
	食	料費										
		刷製本費										
		熱水費										
	修	繕 料										
40	ζП	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·										
12	役通	務 費 信運搬費					+					
	近	告 選 擬 質										
	手	数料										
	保	険 料										
13	委	託 料										
14		料及び賃借料										
15		請負費										
16		材料費										
17		財産購入費										
18 19		構 入 費 補助·交付金	17.000		17.000	16.0	57		16.057	16.057		16.057
20	^{貝担亚} 扶	助費	17,980		17,980	16,9	31		16,957	16,957		16,957
21	<u>货</u>											
22		填及び賠償金										
23	償還金	利子·割引料										
24	投資源	及び出資金										
25	積	立 金										
26	寄	附 金										
27	公繰	課 費 出 金										
28	綵	<u>山 並</u> 計	17,980		17,980	16,9	57		16,957	16,957		16,957
		国	17,000		17,000	10,00	-		10,007	10,001		10,007
		<u></u>										
	地	方 債										
財	辺	地 債										
財源	過											
内訳	合	併特例債										
п/\	7	nt.					$\perp$					
	そ - 1	の 他 般 財 源	17,980		17,980	16,9	57		16,957	16,957		16,957
	1	<u>取 別 //尔</u> 計	17,980		17,980	16,9			16,957	16,957		16,957
	<b>* - '</b> - <b>'</b>	国	,000		,000	. 0,00				. 5,501		. 5,557
1	補助率	県										
補	助	基本額										
平		初 予 算			19,000 千円			平成 21 年	度 財源内	訳の「その他	の内訳	
成		正 予 算			1							
21	第1			第5回				41=±-	o = W = U	0 ± 11 = 11= 1	+¥ = E	
	第2			第6回				参加費等(	の事業実施の	のための収 <i>)</i>	\説明	
年度	第3			第7回								
1,SE	第 4			第8回	19,000 千円							
	1, †	<del></del>			19,000 77							

	務事業 ]ード	712220	事 務 事業名	地区活性	化支援事	<del></del> 業			企画部 共生協働推進課
2	評価の音	ß <see></see>				評価		評価理由	
A	・この (基ス	本シートの結り	目的は基本事果)に結びつく		■ 結びつ □ 見直す	ついている F必要がある		治公民館及び自治会が、この 民の交流が深まり、市民参加 。	
目的妥当	・このか	?	<b>当性</b> 市が行わなける 、達成する目的		■ 妥当で □ 見直す	ごある 「必要がある	館や自治	加によるまちづくりを推進する ↑会が行う、地域活性化の為の 妥当である。	
性評価		・意図の妥 象や意図を限	<b>当性</b> 定又は追加す	~べきか?		ごある - - - 見直す必要がある - 見直す必要がある	し、地区自	加によるまちづくりを推進する 自治公民館や自治会が行う、 後に対して助成し、地域住民の	地域の活性化につながる
		の向上余均				☆地はない		業を活用している、地区自治2 1程度であるため、年度当初1	
В	上さ	せることができ			, , , , -	に成果が出ている) ≷地がある	館長·自治	台会長会での説明の他にも、 制度をさらにPRしていく必要	さまざまな会合等を通じ
有効性	·事		<b>果への影響</b> 又は休止した か?		■ 影響か □ 影響か		る必要が	継続するためには、会費等の でてくるため、最終的には事 流場が失われる。	
評価	・目自		<b>廃合・連携(</b> ためには、この			三段がない		(他に手段がある場合	うの事務事業名等)
	・類( り成)	以事業との統 果の向上が期	廃合や連携を 目待できるか?	図ることによ		=段かめる 合できない □ 連携 合できる □ 連携			
C 効	·成.		<b>余地</b> 事業費を削減 の適正化、住			è地がない è地がある	を決定し	治公民館や自治会からの申詞 ている。また、申請回数や補助 、削減余地はない。	
率性評価	<b>人作</b> ・やり を削 ・成身	)方を工夫して 減できないか	<b>務時間)の間</b> (事務事業に値つ? 職員以外の対	系る業務時間		<b>☆地がない</b>	れており、	申請から支払までの事務処理 、その手順に従って業務を行 いては削減できない。	
D公平性評価	・事業不公	業の内容が一 :平ではないか	<b>負担の適正</b> 部の受益者に ト? :平公正になっ	に偏っていて		公正である 「必要がある	自治会は でも利益を る。申請書	である地域住民が受益者とな 霧島市全域に存在するもの。 を受けることができるので、公 書に基づき査定し補助金額を る。また、申請回数や補助限	であり、加入をすればいつ 平・公正であると考えられ 決定し、残りは受益者の
総			長)としての			(2)全体総括(振	り返り、反	(省点)	
括	B 有 C 効	的妥当性 効性 ]率性 _` 平性	■ 適切 □ 適切 ■ 適切 ■ 適切	<ul><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li></ul>	め要がある 必要がある	地区自治公民館 を通じてPRして必		こもっとこの事業を活用しても	らうため、さまざまな機会
3 4		 		□ 兄且り化	を小のの				
_			今後の方向	性	•	(2)廃止	又は休止す	すべきとした場合の理由	
	□事業	: ]再設定 :統合·連携	[目的妥 [目 [有	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑥の結果	効性⑤の約 )の結果] :]				
	<ul><li>□ 効率</li><li>□ 公平</li></ul>	性改善(コス 性改善	_	率性⑦⑧の結 平性⑨の結果	i果] :]				
	□ 現状	維持・継続	⇒(3)具体的	りな改善計画の	4个安				
(3)	具体的	な改善計画		(1)のチェック	項目に対し	、具体的にどのよ	に取り組む	このか	
			み概要及び					き具体的な内容	(天)(大)(古)(古)(古)(古)(古)(古)(古)(古)(古)(古)(古)(古)(古)
通じ がり、	て制度を 住民同	PRしていく。そ 土が交流する	怡会長に対して そのことにより、 ことにより、地 生化につながる	地域活動の場 域づくりやまち	揚が広	地区自治公民館長	や自治会長	長に対して、さまざまな機会を	通じて制度をPRしていく。

評価対象	年度	平成 2	21年度	事務事業評	価 表	<一般用	>							様式1
事務事		0:0	90 事 務 事業名	地区自治公民館運営	支援事業				担担				企画部 共生協働i	准進課
政策:	名	6	共生・協働の	りまちづくり					グ	゛ル	- 7	プ目	自治組織	支援G
施策	名	1	市民参加に。	よるまちづくりの推進					電	話	番号	릉	45-5111	1
基本事	業名	2	まちづくりにす	参加しやすい環境づくり					内	線	番号	릉	1521	
	会計	一角	2会計		= **	□ 単年度	のみ	<b>,</b>						
予	款	2	総務費		事業期間	■ 単年度	繰返	(開始	台年周	茰	S 6	60	年度~	)
算科	項	1	総務管理費		771101	□ 期間限	定複	数年	篗(			~		)
目	目	11	共生協働推定	進費	根拠法令・	霧島市補助金	等の種	種類及	び補具	助率に	2関す	ナる	要綱、霧島	h市地域振
	コード	712	221		条例等	興補助金の取	扱要領	領						
関連計	画													
1.現状抵	巴握	(1)	務事業の目的の	と指標 < Do >										
手段	<b>9</b> (事系	条事業の	の概要)					2	平成2	21年	度実	績		
1.現状把握 (1)事務事業の目的と指標 <do></do>														

1.3	コード 関連計画 現 <b>状把握</b> (	712221 1)事務事業の	働推進費	< Do >	根拠法令・条例等	■ 単年度 □ 期間  霧島市補助金の取  興補助金の取	<b>定複</b> 等の和	種類及び補助領	~	る要綱、霧島	)
地間 世帯 主 ① 金請 ※対	割100円)を行うな業務の内容は 交付申請②内容 す求⑦補助金の 地区自治公民館	ぶ円滑な運営を行 う。 は次のとおり。 容審査③交付決分 支払 ②③⑤⑦ 官は、複数の自治	<ul><li>定④補助金の</li><li>は市が行う。</li><li>会によって形</li></ul>	るよう、運営経費の一部 前金払い申請⑤補助 が成された自治組織でな ど様々な自治活動を行	金の前金払いあり、地域住民	/ 决定⑥補助	主な活動	事務事業の平成2	概要と同様 2 <b>2年度計画</b> 様	<u> </u>	
	<b>活動指標</b> (事	務事業の活動量	:)			単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	地区自治公民館	官数 				団体		90	89	89	89
1											
ウ		/		/@···	. 4. 6. 2			20/5-	0.4	00/	00/
		何を とにしているのか)	対象	指標 ^{(3対象の大} 表	てきさを す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	地区自治公民館	官 	世帯数			世帯		53,893	54,295	54,508	55,072
1			地区自治生	公民館数		団体	_	90	89	89	89
ウ					_					_	_
	<b>意 図</b> (対象	象を どうしたいのか)	成果	指標 ^{(⑤} 意図の 達成度を	表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	地域住民の交流	たの場ができる	地区自治公			団体		90	89	89	89
1			地区自治公	公民館に加入している	世帯の割合	%		71	70		
ウ											
		ンな結果に 詰び付けるのか)	上位		果の達成度 きす指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
		或活動がしやすく	支援制度を	を活用した市民団体数		団体		317	331	330	340
1											
(2)	事業費		単位:千円	(3)事務事業の環				<b>由 マタ = ** **</b> *** **	DD 10 244 1	1本1-1 ·	70+#c-
		21年度 (決算)	22年度 (予算)	この事務事業は きっかけで開始	されたのか	?		事務事業を は5年前と	比べてどう	変わったの	か?
予	当初予算額	9,485	9,134	地区自治公民館のきるよう、市に支援して	てほしいという	6住民要望に 月		」金算定基準 質が増額した			
算額	補正及び流用			基づき旧国分市では した。							-
	予算合計	9,097	9,134		_	_		_	_	_	
	国庫補助金	0		この事務事業に				この事務事	業に対する	5議会から	出された
決	県支出金	0		見や要望が寄せ 人口の減少や未加			,	意見 			
算	地方債 その他	0		の減少により、地区自い状況の中で、地区	治公民館の	運営が厳し					
額	一般財源	9,097		館活動を行ううえで、い。」という意見がある	この補助金に						
-	支出合計	9,097		・ 。」 こ・ ノ心 ガル(パーの) 公	~ U						
				<u> </u>						•	

	务事業 ード	712221	事務地	区自治公民	民館運営支援	事業				担 当 部 担 当 課		動推進課
				21年度 (	<del></del>	平原	戊22年	丰度 (当初	]予算)		23年度 (	
		単位∶千円	単独	<u>- : : /之 (</u> 補助	合計	単独	~	補助	合計	単独	補助	合計
1	報	西州										
2	給	料										
3	職員	. 手 当 等										
4	共	済 費										
7	賃	金										
8	報	償 費										
9	旅	費										
10	交	際費										
11	需	用 費										
	消											
	燃	料費										
	食	料費										
		刷製本費										
		熱水費										
	修	繕 料										
12	役	務費					-					
'-		信運搬費										
	広	告料										
	手	数料										
	保	険 料										
13	委	託 料										
14	使用料	及び賃借料										
15	工事	請負費										
16		材 料 費										
17		財産購入費										
18		購入費										
19		補助·交付金	9,097		9,097	9,13	34		9,134			
20	<u>扶</u> 貸	助費										
21		付 金 填及び賠償金										
23		利子·割引料										
24		及び出資金										
25	積	立 金										
26	寄	附 金										
27	公	課費										
28	繰	出 金										
		計	9,097		9,097	9,13	34		9,134			
		国										
	101	県										
	地	方 債										
財源	辺 過	地 債 疎 債					-					
源 内												
訳		VT 1寸 [7] [艮										
	そ	の他										
		段 財源	9,097		9,097	9,13	34		9,134			
		計	9,097		9,097	9,13			9,134			
÷	出日九寸	国										
	甫助率	県										
補		基本額										
平		切 予 算			9,485 千円			平成 21 年	度 財源内	訳の「その他	この内訳	
成		E 予算			-388 千円							
21	第1			第5回				415±	o = W = U	0 + 11 - 11- 1	+¥ = E	
	第2			第6回				参加費等(	の事業実施の	のための収 <i>)</i>	、説明	
年度	第3			第7回	(10)	000	1					
又	第4			流用	(2月)	388						
	Ţ	章 合 計			9,097 千円							

	務事業 コード	712221	事 務 事業名	地区自治	公民館運	営支援	事業			担 ====================================		企画部 共生協	
2	評価の	部 <see></see>				評価				評信	<b>西理由</b>		
Α	<b>政</b> (	<b>東体系との</b> の事務事業の 本シートの結り	目的は基本事		■ 結びつ □ 見直す			であり、そ		を支援す	トること	は地域沿	かの中心を担うもの 活動の発展と市民
目的妥当	・こ	<b>共関与の妥当</b> の事業をなぜi i>?  金を投入して、	市が行わなけれ		■ 妥当で □ 見直す		ある	館との連携		欠であ	るため	、地区自	、地区自治公民 治公民館の運営
性評価	対	<b>象・意図の妥</b> 象や意図を限	当性			見直す	必要がある 必要がある	担うもので		治公民	館活重	かを円滑り	内な活動の中心を こ進めるため、対
	F.T.	果の向上余均	ь			兄旦 9 9	ひ女儿のの						
В	•成 上さ	:果指標の現状 させることができ	が値をあるべき さるか?	水準まで向	■ 向上新 (十分 □ 向上新	に成果が	が出ている)	いることに	より、地域住民	民によっ	って円泊	骨な地区	)金が交付されて 自治公民館の運 上余地はない。
有効性評	・事よう	<b>止・休止の成</b> 務事業を廃止 な影響があるな	又は休止した		■影響が			により財源		公要がて	ごてくる	ため、最	は、会費等の増額 終的にはソフト事 さわれる。
価	·目 外· ·類	<b>似事業との統</b> 的を達成する の手段はないか 似事業との統	ためには、この ^? 廃合や連携を	事務事業以	■ 他に手 □ 他に手 □ 統:	段があ		できない	(他に	手段が	ある場	合の事務	等事業名等)
С	• <b>.</b> 成	は果の向上が期 業 <b>員の削減分</b> 果を下げずに ?(仕様や工法	<b>永地</b> 事業費を削減	できない 民の協力な	■ 削減分	<u>合できる</u> <地がな <>地があ		地区自行あり、これ	を削減すると	自治活	動(ソフ	7ト事業)	ついての補助金で の縮小や自治会 住民によるまちづ
効率性評価	・や を肖 ・成	<b>件費(延べ業</b> ) り方を工夫して 削減できないか 、果を下げずに	で事務事業に係っ?	系る業務時間	■削減分	≷地がな	l I	補助金 ^F れており、		までの [‡] どって業	終を行		は、規則で定めら るため、延べ業務
D公平性評価	<b>受</b> ·事 不么	*ないか? <b>益機会・費用</b> 業の内容が一 公平ではないか :益者負担が公	 部の受益者に ³ ?	に偏っていて	■ 公平·			すればいると考えら (1世帯あ	つでも利益を れる。補助金	受ける。 額の算 算定し	ことがで 定は、 、残りの	ごきるので 均等割( )地区自	のであり、加入を で、公平・公正であ 定額)と世帯数割 治公民館運営費
	(1)12	次評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全	体総括(振	り返り、反	省点)	•		_ 0	
総	ΑE	目的妥当性	■ 適切	□ 見直す必	夢がある								
	В₫	与効性	■ 適切	□ 見直す必	多がある	人口	の減少と少	子高齢化に	より地区自治	公民館	活動を	を取り巻く	情勢は厳しい。行
括	СŻ	効率性	■ 適切	□ 見直す必	夢がある				公民館活動の				
		公平性	■ 適切	□ 見直す必	要がある								
2		方向性 < PL/		_ ,01, 2	, , , , , ,								
_		果にもとづく		性			(2)廃止5	なは休止す	できとした」	場合の	理由		
\ · ·				<u>+</u> 当性①②、有	効性(5)の約	井果]	(-)	(10)	10000	W III ->			
	□休」			当性①②、有									
		的再設定	[目	的妥当性①③	の結果]								
	□ 事業	業統合·連携	[有	効性⑥の結果	<u>:</u> ]								
		动性改善(成果											
		率性改善(コス											
	_	平性改善 犬維持·継続	=	平性⑨の結果	=								
	■ 坑1	人名巴丁寸:名图名70	→(3) 長仲印	ツェ以 晋司 四パ	は小安								
(3)	且休的	な改善計画		 (1)のチェック	項目に441	,且休	句にどのよう	に取り組む	のか				
(3)		年度の取組							き具体的な	内容			

評価対象	<b>在度</b>	平成 2	1年度	車 発 ]	事業評	価 夷	<一般用:	<u> </u>						様式1
事務事	業	7122	車 淼		台公民館等の		*****			担 担	当当		企画部 共生協働指	
政策:	名	6	共生・協働の	まちづくり						グリ	レー	プ	自治組織式	を援 G
施策:	名	1	市民参加によ	こるまちづく	りの推進					電	舌番	号	45-5111	
基本事	業名	2	まちづくりに参	多加しやす	い環境づくり					内糹	泉 番	号	1521	
	会計	一彤	<b>没会計</b>			事业	□ 単年度	を の み	٢					
予	款	2	総務費			事業期間	■ 単年度	<b>E繰返</b>	(開始年	F度	S	60	年度~)	
算 科	項	1	総務管理費			7031-3	□ 期間限	定複	数年度			~	,	)
目	目	11	共生協働推議	<b></b>		根拠法令・	霧島市補助金	等の	種類及び	補助:	率に関	事する	5要綱、霧島	市地域振
	コード	712	222			条例等	興補助金の取	扱要	頏					
関連計	一画													
1.現状批	1 . 現状把握 (1)事務事業の目的と指標 < Do >													
手 段 (事務事業の概要) 地区自治公民館及び自治会が活動を行ううえで必要な集会施設等の新築、増改築、補修及び廃											年度:	実績	E	
棄や備品の 主な業務	の購入に	こ対し、「 は次の	助成(かかった費	用の6割、新	築の場合は上	限1,000万円)	と行う。	主	事務事業	をの根 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	【要と「	司様		

基	基本事	業名	2 まちづく	りに参加し	やすい環境づくり				内	線番号	1521	
		会計	一般会計			= **	□単年月	度のみ				
	予	款	2 総務費			事業期間	■ 単年原	度繰返	(開始年度	<b>夏</b> S 60	年度~	)
	算 科	項	1 総務管理				□ 期間図	艮定複	数年度(	~		)
	Ħ	目		動推進費		根拠法令・	霧島市補助金			助率に関する	る要綱、霧島	h市地域振
		コード	712222			条例等	興補助金の取	双数要值	<b>頁</b>			
	関連計											
1.	現状抵	<b>出渥</b> (1	)事務事業の	目的と指標	< Do >			T	T THE	14年安全	E	
	手段	<b>设</b> (事務事	事業の概要)						十八人2	21年度実績	₹	
を棄 主 ①	や備品の こな業務 )交付申	の購入に対 の内容は	けし、助成(かかっ 次のとおり。	た費用の6割 至④事業実施	必要な集会施設等の線 割、新築の場合は上原 165実績報告⑥検査(	限1,000万円)を	を行う。	主な	事務事業の	概要と同様		
716	2/11114/13	正少久扣		71111111111111111111111111111111111111				活	平成2	22年度計画	Ī	
								動	前年度と同			
	活動	<b>指標</b> (事	務事業の活動量	)			単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	事業件	+数					件		62	46	61	60
1	補助を	:行った地[	区自治公民館及	び自治会の	数		団体		53	34	45	50
ゥ												
_	対 ៛	<b>)</b> (誰、	何を にしているのか)	対象	指標 (③対象の) 表	大きさを	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	地域住		(20 (1 30)//	人口		( ) 10.1/1/	人		127,450	127,662	128,640	128,868
1	地区自	治公民館	i、自治会	地区自治:	公民館、自治会数		団体		958	954	954	954
ウ												
	意	対象	を どうしたいのか)	成果	指標 (⑤意図の 達成度を	を表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	活動の	)拠点が整		補助を行っ	った事業数/住民から	うの要望件数	%		100	100	100	100
1												
ゥ									20 / 5		<del></del>	
	結り		な結果に ¡び付けるのか)	上位		果の達成度 表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	まちづ	くりや地域	活動がしやすく	支援制度	を活用した市民団体数	 数	団体		317	331	330	340
	なる。											
1	N - E13	at the		※ 仕. て田		型本をル み	口在日本					
( 2	) 事業	ĮĮ.	21年度	単位:千円 22年度	(3)事務事業の地				事務事業を	:取1)券〈環	計論け 盟か	台時期▽
			(決算)	(予算)	きっかけで開始				#37			
予	当初	予算額	23,000	18,800	地域の自治活動のであり、市に支援してあり、市に支援して				前、制度の気			おいて、集
算	補正及	及び流用	3,380		基づき旧国分市では		に制度を創	旧市町	丁により補助行	制度の有無	や補助率、	
額	予算	合計	26,380	18,800	設した。				であったもので か制度に統一		1月の合併(	こより旧国
	国庫	補助金	0		この事務事業				この事務事	業に対する	る議会から	出された
	県支	出金	0		見や要望が寄				意見 			
決算	地方	債	0		館長から、「財政が 集会所の修繕や建す							
額	その	他	0		えて非常にありがた							
	一般	財源	23,598									
	支出	合計	23,598									

	条事業 ード	712222	事務地[	区自治公民	民館等の集会が	施設等整	備支持	援事業		担 当 部 担 当 課	企画部 共生協修	動推進課
			平成	21年度 ( )	決算)	平瓦	发22年	度 (当初	]予算)		,23年度 (	
		単位∶千円	単独	補助	合計	単独		補助	合計	単独	補助	合計
1	報	酬										
2	給	料										
3		手当等										
4	共	済 費										
7	賃	金										
8	報	償 費										
9	旅	費										
10	交	際費										
11	需	用費										
	消											
	燃金	料費										
	食	料費										
		熱水費										
	修	然 小 真 繕 料										
	115	2000年										
12	役											
'-		信運搬費										
	広	告料										
	手	数料										
	<del>,</del> 保	険 料										
13	委	託 料										
14	使用料	4及び賃借料										
15	工事	請負費										
16		材 料 費										
17		財産購入費										
18		購入費										
19		補助·交付金	23,598		23,598	1,88	30		1,880			
20	扶	助費										
21	貸	付 金 填及び賠償金										
23		現及び賠債並 利子·割引料										_
24		ひ出資金										
25	積	<del>立</del> 金										
26	寄	附 金										
27	公	課費										
28	繰	出 金										
		計	23,598		23,598	1,88	30		1,880			
		围										
		県										
	地	方 債										
財	辺	地債										
源	過	疎 債										
内訳	台	併特例債										
11/ \	<b>Z</b> -	<i>↑</i>										
	そ - #	の 他 般 財 源	23,598		23,598	1,88	30		1,880			
	Į:	計	23,598		23,598	1,88			1,880			
	n :	国	20,000			1,50			.,000			
<b>i</b>	甫助率	県										
補	助	基本額										
平	当 1	切 予 算			23,000 千円		3	平成 21 年	度 財源内	訳の「その他	」の内訳	
成		E 予 算			3,380 千円							
21	第1			第5回								
	第2			第6回			N.	参加費等(	の事業実施	のための収 <i>)</i>	\説明	
年度	第3			第7回								
度	第4					3,380						
	予算	章 合 計		2	26,380 千円							

	務事業 ]ード	712222	事 務事業名	地区自治	公民館等	の集会	施設等整係	黄支援事業	ŧ	担 当担 当		部 企画部 果 共生協働推進	課
2	評価の音	B <see></see>				評価				評价	西理(		
А	<b>政第</b> ・この	体系との 事務事業の			■ 結びつ	いてい [。] 必要が		品の整備		はすること	とは、	5動拠点となる集会 地域活動の発展と	
目的妥当	<b>公</b> 歩 ・この のか	<b>関与の妥</b> )事業をなぜ ?	当性	ればならない	■ 妥当で	である		及び自治		点となる		を図るため、地区自施設の整備に対し	
性評価	対員	・意図の妥		•		見直す	必要がある	対象を地	域住民とし、:	地域住民	えの ほ	ド自治会活動の拠, 自主的な活動推進 ることは妥当である	を図るた
В	·成	<b>の向上余</b> り 果指標の現場 せることができ	_ :べ値をあるべき	水準まで向	■ 向上余	⇒地はなに成果が	い が出ている)		投等が整備さ るまちづくりか			り、そこを活動の扱	心点として、
有効性	·事		<b>果への影響</b> :又は休止しが か?		■影響が	ずある	<i>ა</i>	域住民がには、まち	話し合いをす っづくりの推進	-る機会 生が滞る	が減 ことに	引滑な活動が阻害る 少し、長期間に及 こなる。支援を行っ ながない場合か	んだ場合 ていない
評価	・目i 外の	りを達成する 手段はないた	97 ?	の可能性の事務事業以	■他に手	段があ	<b>వ</b>					場合の事務事業名	
С	り成 • 成	果の向上が期 <b>愛の削減</b> 類 果を下げずに	明待できるか・ <b>余地</b> 事業費を削え	できない		合できな 合できる <                                                                                                          	□連携	で助成し	ている。住民	には、複	数の	事業費に対して一気	徴してもら
効率性	ど) <b>人作</b> ・やり	<b>- 費(延べ業</b> ) 方を工夫し	<b>務時間)の</b> で事務事業に	主民の協力な <b>削減余地</b> 係る業務時間	□ 削減分	<地があ<地がな		ことで事業補助金甲	<u>と費の妥当性</u> 申請から支払	を図っ [~] よでの!	ている 事務タ	建築住宅課に審査 るため、削減の余地 処理手続きは、規 いでいるため、	<u></u> しはない。 則で定めら
評価	・成り でき	ないか?		対応や委託を <b>化余地</b>	□削減余			時間につ対象者で	いては削減である地域住	できない 民が受	益者	となるが、地区自治	台公民館及
公平性評価	不公 • 受	:平ではないな 益者負担が公	か? 公平公正にな		■ 公平・ □ 見直す	必要が	ある	つでも利え れる。 市に 助率は一	益を受けるこ。 は事業費の6 定であり、公	とができ 割を補助	るの [*] かし、	るものであり、加入さで、公平・公正であ で、公平・公正であ 残りは受益者負担 れている。	ると考えら
総	Α目	的妥当性	<b>!長)としての</b> ■ 適切	□ 見直す必	必要がある	(2)全	体総括(振	り返り、反	(省点)				
括	C 效	効性 率性 平性	<ul><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li><li>■ 適切</li></ul>	□ 見直す必 □ 見直す必 □ 見直す必	必要がある	地域か	らの要望に	対して適切	)に対応でき~	ている。			
		i向性 <pl< th=""><th></th><th></th><th>-</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></pl<>			-								
(1)			今後の方向			L m 7	(2)廃止又	は休止す	けべきとした	場合の	理由	<b>a</b>	
	_	:  再設定	[目的 <del>]</del> [目	妥当性①②、有 妥当性①②、有 目的妥当性①③	効性⑤の絹 の結果]								
	<ul><li>□ 有效</li><li>□ 効率</li></ul>		<b>- P.</b> P. P. P	ず効性⑥の結果 ず効性④の結果 効率性⑦⑧の結果 ♪平性⑨の結果	- ! : : : : : :								
(3)	■現状		⇒(3)具体	的な改善計画 (1) <b>のチェッ</b> ク	は不要	, 具体E	りにどのよう	に取り組む	いのか				
				期待される交					き具体的な	內容			

評価	<b>西対象年度</b>	平成	21年度	事	务事 事	業	評値	西表	<-	·般用	>				様式1
]	事務事業 コード	71:		務 有級	放送旅	施設等團	整備支持	援事業				担		企画部	· <b>4.</b> \+±m
	<u>コート</u> 政策名	6	争	<b>業名  </b> 協働のまちつ								<u>担</u>		共生協働:	
	施策名	1		加によるまち		 の推進							話番号	45-5111	
砉	本事業名	2		りに参加し			<b>i</b> くり						線番号	1522	
	会計	_	般会計					= N/		単年周	きのみ	<del></del>			
	予款	2	総務費					事業 期間		単年周	复繰返	호 (開始年度	₹ S 60	年度~	)
	算項	1	総務管					7431-3		期間	艮定複	夏数年度(	~		)
		11		働推進費			相	見拠法令・				種類及び補助	助率に関す ^さ	る要綱、霧島	片市地域振
	コード	71	2224					条例等	興佣馬	力金の耶	(	<b></b>			
	関連計画	/4\5	<b>三次百米</b> の	그 사고 노래오네즘	<b>4</b> D										
	現状把握			目的と指標	< D	0 >						平成2	1年度実績	E.	
	<b>手段</b> (事											1 /3%2		₹	
	【自治公民館』 背に対し、助成			かな情報伝	達を行う	ううえで必	込要とな <i>。</i>	る有線・無線	泉放送	施設の		古功古光の	·斯爾 ). 回接		
主	な業務の内容	は次の	のとおり。		> -++	n #L @ IA	. + @ 14	ni A derest d		I A 3+	主	事務事業の	恢安と  日休		
	で付申請②内線 の支持 で付申請②内容		(3)交付決定 (2)(3)(6)(7)(9)		0)美績報	<b>技</b> 告(6)検	(査(7)補)	助金額僱瓦	三(8)補助	力金請	な			_	
											活動	平成2	2年度計画	1	
											3//				
											前年度と同	様			
	活動指標(	事務事	事業の活動量	:)						単位		20年度	21年度	22年度	23年度
ア	事. 张 (小 米)								[H- */-			(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
<i>y</i>	事業件数								件数			170	175	80	80
1	補助を行った	地区自	自治公民館及	び自治会の	数				団体			111	114	66	66
ゥ															
	ii ه يد	焦、何を	<u> </u>			(③対	象の大き	きさを		77 / <del>7</del>		20年度	21年度	22年度	23年度
			しているのか)	対象:	旧僚	(0.4	表す	指標)		単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	地域住民			人口					人			127,450	127,662	128,640	128,868
1	地区自治公园	に館、自	自治会	地区自治:	公民館、	自治会	数		団体			958	954	951	951
_															
ウ	(4-	レカン				(⊜ <del>*</del> □	অ ক					20年度	04年度	00年度	00年度
	意図	t象を ど	うしたいのか)	成果:	指標	(⑤意) 達		長す指標)		単位		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込)	23年度 (見込)
ア	住民に必要な	情報	を伝達しやす	く補助を行っ	た事業	数/住	民からの	要望件数	%			100	100	100	100
	なる														
1															
ウ															
	結果 (と		吉果に	上位	成果指	標		の達成度		単位		20年度	21年度	22年度	23年度
	まちづくりや坎		付けるのか) 動がしやすく					計指標)	D144			(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	なる。			支援制度	ど活用し	た市氏	団体剱		団体			317	331	330	340
1															
(2)	事業費			単位∶千円				<b>徳変化・住</b>							
			21年度	22年度				いつ頃、 れたのか		うな		事務事業をは5年前と			
Ī	当初予算額	5	( <b>決算</b> ) 55,000	( <b>予算</b> ) 48,400				い地域に		整備		前、制度のラ			
予				40,400	して欲り	しいとい	う住民要	要望に基づ	き旧国会		無線点	放送施設等σ	整備が行た	こわれている	0
算 額	補正及び流	用	1,372		は昭和	160年代	に制度	を創設した	0		等、桪	ī町により補助 き々であったも	のを平成1		
-^	予算合計		56,372	48,400							旧国纪	分市の制度に	統一した。		
		;	0		- 4	カ事物を	車光口	カー アキル	VE 13.1			- の事必声	**!- シーナーーー	z 詳合から	<b>Ш++&gt;+</b> -
ŀ	県支出金	-	0					対して誰 <i>た</i> られている		いる思		この事務事 意見	・耒に刈り	の議会から	<b>山られ</b> に
決	地方債		0		福山	地区の比	地区自治	分民館長	から「旧	町時					
算					代、防	災行政無	無線放送	会設備は町緯がある。	が、屋内	勺子機					
額	その他		0		なくても	も補助率	を上げ、	、個人負担	を軽減						
	一般財源		56,372		しい。」	という要	望書が	提出された	0						
	支出合計		56,372												

	条事業 ード	712224	事 務 事業名	有線放送施	設等整備支援	事業			担 当 部 担 当 課		動推進課
	<u> </u>		3	平成21年度	(決算)	平成	22年度 (当初	]予算)	平成	23年度 (	
		単位∶千円	単独	補助	合計	単独	補助	合計	単独	補助	合計
1	報	酬									
2	給	料									
3		. 手 当 等									
4	共	済 費									
7	賃	金									
8	報	償 費									
9	旅	費									
10	交	際費									
11	需	用費									
	消燃	耗品費料費									
	食	料費									
		刷製本費									
		熱水費									
	修	無 料									
	152	n <b>⊟</b> 11									
12	役	務費									
		信運搬費									
	広	告 料									
	手	数 料									
	保	険 料									
13	委	託 料									
14		及び賃借料									
15		請負費									
16		材 料 費									
17		財産購入費									
18		購入費									
19		補助·交付金	56,3	72	56,372	48,400	)	48,400			
20	<u>扶</u> 貸	助費									
21		付 金 填及び賠償金									
23		利子 割引料									
24		及び出資金									
25		立金									
26	寄	 附 金									
27	公	課費									
28	繰	出 金									
		計	56,3	72	56,372	48,400	)	48,400			
		玉									
		県									
	地	方 債									
財源	辺	地債									
源	過	疎 債									
内訳	合	併特例債									
ш/ (	7	↑ ht									
	そ - f	の 他 般 財 源	E0 0	72	EC 070	40 400	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	40.400			
		<u>設 財源</u> 計	56,3° 56,3°		56,372 56,372	48,400 48,400	_	48,400 48,400			
		国	00,3	16	50,512	40,400		+0,400			
衤	甫助率	- 県									
補	助										
		切 予 算			55,000 千円		平成 21 年	E度 財酒内	L 訳の「その他	しの内部	
平成		n j'异 E 予 算			1,372 千円	$\longrightarrow$	1 13% 7 1 4	以人类的	#/(07 C 07  L	- 八口にコロハ	
	第1			第5回	.,012     ]						
21	第 2			第6回			参加費等	の事業実施	のための収 <i>)</i>	∖説明	
年	第3			第7回					1017		
度	第4			流用	(2月)	1,372					
	予〔				56,372 千円						

1 -	務事業 ]ード	712224	事 務 事業名	有線放送	施設等整	備支援	事業				的企画部 果 共生協働	推進課
2 1	評価の	部 <see></see>				評価				評価理		
Α	<b>政</b> 5	東体系との数の事務事業の 本シートの結果	 目的は基本事	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	■ 結びつ			迅速に達	成するために	市や地区自 不可欠のも	治公民館、自のであり、その	治会の連絡を の整備に対して 進に結びつく。
目的妥当	・このか	<b>共関与の妥当</b> の事業をなぜi い? 金を投入して、	市が行わなけ		■ 妥当で		ある	及び自治		達の手段と	しての、有総	地区自治公民館 永·無線放送施
性評価		<b>象・意図の妥</b> ・象や意図を限		ナベきか <b>?</b>		見直す	必要がある 必要がある	するための域住民とし	り貴重な情報	伝達手段の	一つであるた	な活動を推進 ため、対象を地 備のニーズに応
В	•成	果の向上余り 果指標の現状 させることができ	は値をあるべき	水準まで向	■ 向上余 (十分)	に成果が	が出ている)	絡が可能	となり、地域活	動の推進が	図れている。	民への迅速な連 今後は、地域 ての活用も期待
有効性評	・事 よう	<b>止・休止の成</b> 務事業を廃止 な影響があるた	:又は休止したか?	場合にどの	■ 影響か			であり、廃	止・休止したり 市民参加に。	場合、地区I よるまちづく	自治公民館及 りの推進が滞	. = 0
価	• 目	以事業との紹 的を達成する り手段はないな	ためには、この		■ 他に手				(他に	手段がある	場合の事務事	¥名等)
	•類 り成	似事業との統 果の向上が期	廃合や連携を 明待できるか?		□ 統1		い 🗌 連携	できない できる				
C 効	・成 か? ど)	<b>業員の削減分</b> 果を下げずに ? (仕様や工法	事業費を削減 の適正化、住	民の協力な	■ 削減分			で助成して		は、複数の	業者から見	て一定の補助率 債書を徴してもら :地はない。
率性評価	・や を肖 ・成	<b>牛費(延べ業</b> ) り方を工夫して り滅できないか 果を下げずに ないか?	て事務事業にか?	系る業務時間	■ 削減余			れており、		Éって業務を		t、規則で定めら ため、延べ業務
D公平性評価	・事 不2	<b>益機会・費用</b> 業の内容が一 公平ではないた 益者負担が公	·部の受益者に	に偏っていて	■ 公平…			び自治会っても利益れる。市に	は霧島市全場 益を受けること	に存在する ができるの がを補助し、	ものであり、 で、公平・公」 残りは受益者	区目治公民館及 加入をすればい 正であると考えら 賃負担となる。補
総		<b>欠評価者(課</b> 目的妥当性	<b>長</b> )としての <b>■</b> 適切	<b>評価結果</b> <ul> <li>□ 見直す必</li> </ul>	必要がある	(2) <del>全</del>	体総括(振				-	
括	СŻ	可効性 効率性 公平性	<ul><li>適切</li><li>適切</li><li>適切</li></ul>		が要がある が要がある が要がある	地域か	らの要望に	対して適切	に対応できて	いる。		
_		方向性 <pl <="" th=""><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></pl>										
(1)	□ 廃」 □ 休」 □ 目 □ 事 □ 効		[目的妥 [目的妥 [目 [有 <b>[向上</b> ) [有 <b>卜削減</b> )[効	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑥の結果 効性④の結果	効性⑤の編 )の結果] ^k ] ^k ] i果]		(2)廃止5	なは休止す	「べきとした」	<b>場合の理</b> 日	<b>i</b>	
(3)	,	大維持・継続 はな改善計画	⇒(3) 具体的	りな改善計画 (1) <b>のチェック</b>		<b>、具体</b> 的	りにどのよう	に取り組む	のか			
	平成22	年度の取組	み概要及び	期待される対	加果	平成:	23年度に取	双り組むべ	き具体的な	内容		

評(	面対象年度	平成 21年度	事	務事業	評価表	<一般用	>				様式1
	事務事業 コード	752219	事務 花文	・ 文字「フクヤマ _!	雄持管理支援事	業		担担		商工観光記	部
			・協働のまちつ	づくり				_	ョ ボープ	観光課	
	施策名		参加によるまな	-					話番号	45-5111	
基	本事業名	2 まちつ	づくりに参加し	やすい環境づ	<b>5くり</b>				線番号	2611	
	会計	一般会計			<del>=</del> 114	□単年月	度のみ				
	予 款 算 項	7 商工	費		事業 期間	■ 単年原	度繰返	(開始年度	₹ S 54	年度~	)
	科   埋	1 商工组			7431=3	□ 期間降	艮定複数	数年度(	~		)
	目目	4 観光	費		根拠法令・						
	コード	752219			条例等						
	関連計画	/ 4 〉 100 20 100 44 /	· ·	4 Do N							
١,	現状把握	(1)事務事業(	の目的と指標	< Do >				平成2	21年度実績		
	• •••	務事業の概要)						1 7202		•	
アルティ	成2年に旧福 つつごを植栽し	山町の活性化を    ふくやま[ぼっ]	図るために惣陣 ナホ。ん会」が主イ	≢ヶ岡の県有地の 体とかり年に数回	の南斜面に「フクヤマ 回草払いや照明等の	ア」という文字 )設置を行って	_	事效 事業の	を はまり はままり はっぱん しょうしん しょうしん しょうしん はい		
いる					(29, 400円/年間)		主	事伤事来り	概要と同様		
る。							な	<del></del>		_	
							活動	平成2	22年度計画	1	
							Ē	前年度と同	様		
	活動指標(	事務事業の活動	量)			単位		20年度	21年度	22年度	23年度
7	草払い回数					[F]		(実績)	(実績) 5	( <b>見込</b> ) 5	( <b>見込</b> ) 5
ア	早払い凹級					旦		4	5	Э	ə
1	照明設置回数	汝				口		2	2	2	2
ゥ											
	<b></b> (i	惟、何を		<b>(3) (3)</b>	象の大きさを	374 \7÷		20年度	21年度	22年度	23年度
	対象炭	対象にしているのだ	<b>対3) 対象</b>	指標	表す指標)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	ぼっけもん会		ぼっけもん	し会の会員数		人		24	25	26	27
1											
ゥ											
.)	(+	対象を		**** (5)意[	W/A			20年度	21年度	22年度	23年度
	意図	すると どうしたいのだ	成果		図の 成度を表す指標)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	花文字を管理すの交流・連携が	けることにより住民相 できる	互   活動に参	加した実人数		人		20	21	22	23
_	V) X (III ) E 1/4//										
1											
ウ											
	結果 ()	ごんな結果に 結び付けるのか	上位	成果指標	(⑦結果の達成度を表す指標)	単位		20年度 (実績)	21年度	22年度	23年度
ア	まちづくりや均	地域活動がやりや	/	や地域活動を行	すなっている市民活	団体		(美領)	( <b>実績</b> ) 1,225	( <b>見込</b> ) 1,200	( <b>見込</b> ) 1,200
,	くなる。		動団体の	数		四件		1,190	1,220	1,200	1,200
1											
(2)	事業費		単位∶千円		美の環境変化・住						
		21年度 (決算)	22年度 (予算)		事業は、いつ頃、 で開始されたのか				取り巻〈環 比べてどう		
	当初予算額	,	29	平成2年に福	届山の活性化を図る	ために花文	合併を	としたことに	より失われて	つつある地域	
予算	補正予算額		0		を実施し、福山の地 かせない事業となっ		ティーを	:形成する/	とめには欠か	っせない。	
額					, c.s. + *C.s.)	C 4 90					
	予算合計	29	29	1							
	国庫補助金	<b>à</b> 0		この重発	事業に対して誰か	いらどんな音	-	の重発重	業に対する	3議会から	出された
	県支出金	0	1		が寄せられている			ジェ <i>が</i> ェ i見	×(C)17	иж <i>Д</i> 13 - 3	шечис
決	地方債	0	-	特になし。			特になし	~o			
算額	その他	0	1								
싅		29	-								
	一般財源	29	-								
		.)4		•							

	多事業 ード	752219	事務花	文字「フク	ヤマ」維持管	雪理支援	事業			担 当 部 担 当 課		<b>七部</b>
	— I ¹							生 年 ( 少 2)	ロマ答 \			<b>=:</b> \ \
		単位∶千円	単独	成21年度 補助	合計		平成22 单独	年度 (当初 補助	リア 昇) 合計	単独	23年度 ( <u>]</u> 補助	完 <u>込</u> ) 合計
1	報		+277	LH177		_	-11A	LHITAN	HRI	+124	(MLM)	HRI
2	給	料										
3		. 手 当 等										
4	共											
7	賃	金										
8	報	償 費										
9	旅	費										
10	交	際費										
11	需	用費										
		耗 品 費										
	燃	料費										
	食	料費										
		刷製本費										
		熱水費										
	修	繕 料										
40	ζЛ	<b>ઝ</b> ⊅ #=										
12	役區	務費										
	遊広	信運搬費告料										
	手											
	保	<u> </u>										
13	委	託 料										
14		            	29		6	29	29		29	29		29
15		請負費										
16		材 料 費										
17	公有!	材産購入費										
18	備品	講 入 費										
19	負担金	:補助·交付金										
20	扶	助費										
21	貸	付 金										
22		填及び賠償金										
23		利子·割引料										
24		及び出資金										
25	<u>積</u>	立金										
26 27	寄 公	附   金     課   費										
28	 繰	<u></u> 出 金										
20	沁木	計	29			29	29		29	29		29
		国										
		<u></u>										
	地	方 債										
財	辺	地 債										
源	過	疎 債										
内	合	併特例債										
訳												
	そ	の他										
	— f	般財源	29			29	29		29	29		29
		計	29		4	29	29		29	29		29
衤	補助率	国 県										
補												
		整本 初 予 算			29 千日		1	亚出 24 年	F度 时流出	<u></u> 訳の「その他	1. の内=	
平成		<u>りりょう                                   </u>			29 Ti	1	$+ \vdash$	一双乙二	riz 别源内	即(い) ていり	がいいい	
	第 1			第5回			┨					
21	第 2			第6回				参加費等	の事業実施の	のための収え	\説明	
年	第3			第7回				- W	2 21271111	//	14	
度	第4			第8回			1					
		<u></u> 第 合 計			29 千日	Э	1					

	务事業  ード	752219	事 務 事業名	花文字 7	クヤマ」維持	持管理支援事業		担当部商工観光部担当課観光課
2	平価の音	ß <see></see>				評価		評価理由
Α	<b>政</b> 第 ・この	<b>体系との</b> の事務事業の			<ul><li>■ 結びつい</li><li>□ 見直すめ</li></ul>	•	支援する	区で地域活動を行っているふくやま「ぼっけもん会」を ととによりまちづくりや地域活動がやりやすくなることに で結びついている。
目的妥当性評	・こ <i>の</i> か・税:	・? 金を投入して、	市が行わなけれ 、達成する目的		□ 妥当であ	必要がある	生協働のが妥当で	加によるまちづくりを推進するための支援であるが、共 側面が強いので地区活性化支援事業へ統合すること ある。(ただし県有地であることから、次期契約(24年) :再協議する必要がある)
評価	•対		見定又は追加す	⁻ べきか?		ある 見直す必要がある 見直す必要がある		它文字を通してまちづくりを行っているボランティア団 住民相互の交流・連携という意図を共生協働へ見直 ある。
В	•成 上さ	せることができ	さ値をあるべき; きるか?		■ 向上余 ^は (十分に □ 向上余 ^は	成果が出ている)		の交流・連携、さらにまちづくりに参加しやすい環境を おり、十分に成果が出ている。
有効性!	·事		<b>果への影響</b> :又は休止した か?		<ul><li>影響がある</li><li>影響がある</li></ul>			本が共生協働の地区活性化支援事業等を利用し、地行えるため影響はない。
評価	• 目 :		<b>免廃合・連携(</b> ためには、この		□他に手具			(他に手段がある場合の事務事業名等)
	・類( り成	以事業との統 果の向上が期	廃合や連携を 明待できるか?	図ることによ	□ 他に手段 □ 統合 ■ 統合	できない 🗌 連携		地区活性化支援事業へ統合できる
C 効	•成	<b>達費の削減分</b> 果を下げずに (仕様や工法	余地 事業費を削減 まの適正化、住	できない 民の協力な	■ 削減余 [±]		借地料の	みであり、削除の余地はない。
率性評価	・や! を削 ・成 でき	り方を工夫して 減できないが 果を下げずに ないか?	職員以外の対	系る業務時間 け応や委託を	■ 削減余 [±]		借地料の	支払い事務のみであり、削減余地はない。
D公平性評価	・事 不公	業の内容が一 、平ではないか	<b>負担の適正</b>  ・部の受益者に    ・?  ・字公正になっ	に偏っていて	□ 公平·公 ■ 見直すが			るまちづくりに対する支援だが、福山地区へ限定され 後は見直す必要がある。
	(1)1%	ママスタックス マスタック マイス マイス マイス マイス マイス マイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス ア	長)としての	評価結果	(	2)全体総括(振	り返り、反	省点)
総括	B 有 C 効	的妥当性 i効性 j率性 x平性	<ul><li>適切</li><li>適切</li><li>適切</li><li>回</li></ul>	<ul><li>■ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li><li>□ 見直す必</li><li>■ 見直す必</li></ul>	必要がある 必要がある	市民によるまちづく	りに対する	側面支援であり、共生・協働で行うことが適切である。
3 -	今後のブ	方向性 < PL/	AN>	_	-			
(1)	□ 廃止 □ 除止 □ 目事有効 □ 公 □ 公	: : : : : : : : : : : : : : : : : : :	[目的妥 [目 [有 <b>[向上</b> ] [有 <b> -</b> [內] [効	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑤の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結 平性⑨の結果	効性⑥の結身〕 の結果] :] :] :果]	果]		<b>「べきとした場合の理由</b> うが効率的である。
	□ 坏1/	(常在1寸、常在物)	→(3)共体中	がない。	よ小女			
		な改善計画				具体的にどのよう		
			<b>み概要及び</b> に向けて、県和					き具体的な内容 能進課と協議を行う。
			4免除等の協力 の協力					

評価対象	年度	平成 2	1年度	事務事	業評	価 表	<一般用:	>				様式1
事務事コー		773	110 事 務 事業名	ボランティ	アセンター選	<b>望事業</b>					教育部 生涯学習課	
政策:	名	6	共生・協働の	まちづくり					ブル		生涯学習G	
施策	名	1	市民参加に。	よるまちづくり(	の推進			Ē	[ 話	番号	42-1111	
基本事	業名	1	まちづくりに	関する意識の	醸成			F	り線	番号	5103	
	会計	一角	2会計			事业	□ 単年度	のみ				
予	款	10	教育費			事業期間	■ 単年度	繰返 (開始年	度	H 15	5 年度~)	
予 算 科	項	6	社会教育費			70100	□ 期間限	定複数年度(		~	)	
目	目	1	社会教育総	<b></b> 務費		根拠法令·						
	コード	773	110			条例等						
関連計	画											
1.現状把	児握	(1)	務事業の目的の	と指標 < D	0 >							
			- (mt)					平成	21年	度実績	<b>±</b> 目	

## **手段**(事務事業の概要) 子ども会やPTA、福祉団体が主催するイベント ボランティア活動に関する市民の理解と関心を深めるため、教育委員会生涯学習課内にボランティ 等へのボランティア派遣 アセンターを開設して、コーディネーターを配置しボランティア登録をおこなう。 ボランティア研修会、養成講座各1回開催 コーディネーターは、ボランティアを必要とする団体にボランティアを紹介したり、イベント等をボラン 主 ボランティアだより1回発行 ティアに紹介する。 な活 また、年1回ボランティアだよりを発行し、登録されたボランティア会員に郵送するとともに、公共機関 平成22年度計画 や人の集まる店舗等に置いて、周知している。 前年度と同様 21年度 20年度 22年度 23年度 活動指標(事務事業の活動量) 単位 (実績) (実績) (見込) (見込) ボランティアだより発行部数 5,000 部 5,000 5,000 5,000 ボランティアを必要とする団体等からのボランティア依頼件数 75 80 件 66 71 ウボランティア研修会、ボランティア養成講座の開催回数 口 21年度 22年度 23年度 20年度 (③対象の大きさを (誰、何を 対象指標 単位 対象 対象にしているのか) 表す指標) (実績) (実績) (見込) (見込) アボランティア活動をした人 ボランティアセンターに登録した人の人数 人 1,382 1,366 1,370 1,380 1 ゥ 21年度 20年度 22年度 23年度 (⑤意図の (対象を 意 図 成果指標 単位 どうしたいのか) 達成度を表す指標) (実績) (実績) (見込) (見込) ボランティアセンターを通じてボランティアに ボランティアに参加してもらう 人 342 353 360 370 参加した人 登録した人の内ボランティア活動に参加でき ボランティアに参加してもらう % 24.7 25.8 26.3 26.8 た人の割合 ゥ 21年度 22年度 23年度 (どんな結果に (⑦結果の達成度 20年度 結 果 上位成果指標 単位 結び付けるのか) を表す指標) (実績) (実績) (見込) (見込) まちづくり活動に参加したいと考える市民の 活動参加の機会(場)が得られる % 59.2 69.4 66.0 68.0 割合 1 (3)事務事業の環境変化・住民意見等 この事務事業は、いつ頃、どのような 事務事業を取り巻く環境は、開始時期又 きっかけで開始されたのか? は5年前と比べてどう変わったのか? 平成15年から3年間、文部科学省の補助事業 ボランティアに対する市民の意識が高まってきてい

(2	事業費		単位∶千円			
		21 ^年 (決	F度 算)	22年度 (予算)		
予	当初予算額	1	,704	1,698		
予算額	補正予算額		0			
	予算合計	1	,704	1,698		
			•			
	国庫補助金		0			

予	37017异创	1,704	1
予算	補正予算額	0	
額	予算合計	1,704	1
	国庫補助金	0	
	県支出金	0	
決算額	地方債	0	
額	その他	0	
	一般財源	1,638	
	支出合計	1,638	

とし旧隼人町が実施していた。補助対象外と なってからも市単独事業として継続している。

る。また、ボランティア団体やNPO法人等も設立され ている。

この事務事業に対して誰からどんな意 見や要望が寄せられているか? ボランティア活動に参加する人やボランティア 特になし

この事務事業に対する議会から出された 意見

を求める人から、感謝の声が寄せられている。

	务事業  ード	773110	事務ボラン	ノティアセンター運営事	事業			担当部担当課		Ħ
	<u> </u>					22年度 (坐)	ロマ質)		生涯学習記 23年度 (見記	-
		単位∶千円	単独	年度 (決算) 付款	単独	22年度 (当初 補助	リア昇) 合計	単独	(23年度 (兒) 補助	合計
1	報	 M	<b>—</b> 324	IHDD DII	+374	I HI LUI	HRI	+124	CATHL	HRI
2	給	料								
3		1 手 当 等								
4	共	済 費								
7	賃	金	1,542	1,542	1,563	3	1,563	1,563		1,563
8	報	償 費	5	5	30	)	30	30		30
9	旅	費								
10	交	際費	2.4	0.4	2/	<b>\</b>	20	20		20
11	需	用 費 耗 品 費	64	64	68		68	68		68
	燃燃	耗品費料費	27	27	30	)	30	30		30
	食		1	1			1	1		1
		刷製本費	36	36	37		37	37		37
		熱水費								
	修	繕 料								
12	役	務 費	27	27	37	7	37	37		37
		信運搬費								
	広	告 料								
	手		0.7	0.7	0.5	,	0.7	0.7		0.7
40	保	険 料     託 料	27	27	37	′	37	37		37
13	委	<u> 武 科</u>      科及び賃借料								
15		請 負 費								
16		材料費								
17		財産購入費								
18		講 入 費								
19		補助·交付金								
20	扶	助費								
21	貸	付 金								
22		填及び賠償金								
23		利子·割引料								
24		及び出資金								
25	 	立金								
26 27	寄 公	附   金     課   費								
28	 繰	出 金								
	mAC.	<u></u> 計	1,638	1,638	1,698	3	1,698	1,698		1,698
		国								
		県								
	地	方 債								
財	辺	地債								
源中	過									
内訳	台	併特例債								
\	そ	の他								
			1,638	1,638	1,698	3	1,698	1,698		1,698
	,	<u>計</u>	1,638	1,638	1,698		1,698	1,698		1,698
	±0+	国								
L	補助率									
補	助	基本額								
平		初 予 算		1,704 千円		平成 21 年	丰度 財源内	訳の「その他	』の内訳	
成		正 予 算								
21	第1			第5回		A)	o = "" - "	0 ± 11 = 11= 1	+ <del>+ + + + + + + + + + + + + + + + + + </del>	
	第 2			第6回		参加費等	の事業実施	かための収え	\詋明	
年度	第3			第7回						
بحرا	第 4		5	<b>第8回</b> 1,704 千円						
	了.	算 合 計		1,704 十円						

	務事業  ード	773110	事 務 事業名	ボランティ	アセンタ-	一運営事業	<u>担当部</u> 教育部 担当課生涯学習課			
2		ß <see></see>				評価		評価理	里由	
A	<ul><li>政策体系との整合性</li><li>・この事務事業の目的は基本事業の意図 (基本シートの結果)に結びつくか?</li></ul>				■ 結びついている □ 見直す必要がある  本種ボランティア活動の機 意欲が高まる。			か旋することで、まちづくり参画		
目的妥当性評	<ul><li>公共関与の妥当性</li><li>・この事業をなぜ市が行わなければならないのか?</li><li>・税金を投入して、達成する目的か?</li></ul>			<ul><li>■ 妥当である</li><li>□ 見直す必要がある</li></ul>		市民が生涯学習の成果を生かし、深める場として必要である。				
性評価	対象・意図の妥当性 ・対象や意図を限定又は追加すべきか?			■ 適切である  対象を見直す必要がある  意図を見直す必要がある		センターをとおして活動した人を対象に、街づくりへの積極的な 参加を促しており適切である。				
	成男	の向上余均	t							
В	・成果指標の現状値をあるべき水準まで向 上させることができるか?			□ 向上余地はない (十分に成果が出ている) ■ 向上余地がある		活動意欲はあっても、ジャンルによっては利用者がなく、活動できない者もいることから、登録者のプロフィール等を市民にPRする必要がある。				
右	廃止・休止の成果への影響									
有効性評	・事務事業を廃止又は休止した場合にどの ような影響があるか? 類似事業との統廃合・連携の可能性			■ 影響がある □ 影響がない		ボランティア活動をしたい人や活用したい人の窓口がなくなる。				
価			<b>で廃合・連携(</b> ためには、この		□ 他に手	<b>三段がない</b>		(他に手段がある 社会福祉協議会のボラ	る場合の事務事業名等)	
	外の ・類( り成	手段はないか 以事業との統り 果の向上が期	か? 廃合や連携を 明待できるか?			E段がある 合できない □ 連携 合できる ■ 連携	できない	社会福祉協議会で登	登録されている福祉ボランティア いたり、こちらのボランティアを	
C 効	か?(仕様や工法の適正化、住民の協力な			できない 民の協力な	■ 削減余地がない ボランティアコーディネーター1人を配置して、 費で運営をしている。			、を配置して、必要最小限の経		
率性評価	・やり を削 ・成り でき	)方を工夫して 減できないか 果を下げずに ないか?	職員以外の対	系る業務時間 †応や委託を		⇒地がない	臨時職員1名で対応している。			
D公平性評価	·事 不公	業の内容が一 :平ではないか	<b>負担の適正</b> ・部の受益者に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	に偏っていて		公正である 「必要がある	ボランティアとして活動する人も、利用する人も全市民を対象と している。			
ТЩ	(1)1 <b>次</b>	マ評価者(課	長)としての	評価結果		(2)全体総括(振	り返り、反	省点)		
総	A目	的妥当性	■ 適切	□ 見直す必	がある					
	B 有	B 有効性 □ 適切 ■ 見直す。			が要がある	ボランティア登録し	している人に、幅広く活動の場を提供するための工夫が必要であ			
括	C 効	]率性	■ 適切	□ 見直す必	7					
	D 公	平性	■ 適切	□ 見直す必	がある					
_		i向性 < PL/			-					
(1)			今後の方向			• • • • •	ては休止す	べきとした場合の理	!由	
	□ 廃止			当性①②、有 当性①②、有						
		- ]再設定		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		42113				
		統合·連携	=	効性⑥の結果	_					
			<b>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b>							
	□ 効率		ト削減) [効: 「か:	率性①⑧の結 平性⑨の結果						
			⇒(3)具体的		_					
	_	<u></u>				•				
(3)具体的な改善計画 (1)のチェック項目に対し、具体的にどのように取り組むのか										
	平成22年度の取組み概要及び期待される効果 平成23年度に取り組むべき具体的な内容 ボランティアだよりの活用等により、ボランティアの活動を広く ボランティア活動をしたい人の登録とボランティアを必要とする人(イベント等)を紹介す									
			ア活動の場を広		۵ ۵.		- Andrew Park			